

## 令和7年 小学部 6年 (Ⅱ課程A) 生活科 年間指導計画 (シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
280	16名		せいかつ☆☆☆

年間目標	(知及び技) 知識及び技能		活動や体験の課程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わりに気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付けるようにする。				
	(思判断力) 思考力、判断力、表現力等		自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて理解し、考えたことを表現することができるようとする。				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学 期	4月	23	(知及び技) ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べる。 【シ- (イ)】 (思判断力) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、それらを表現する。【シ- (ア)】 (学・人) ものの仕組みや働きについて、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする。	(知・技) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かる。 (思・判・表) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、考えてそれらを表現している。 (主学) 自分で考えて、ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べたり表現しようとしている。	ものの仕組みと働き ①物の重さ (年間を通して)	1粘土を広げたり、丸めたりするなどして物の形を変えても、重さは変わらないことを知る。	国「図書室へ行ってみよう」 算「くらべてみよう」 「かさ」をはからう」 図「作ってみよう～動くオモチャ～」
	5月	26	(知及び技) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりする。【コ- (イ)】 (思判断力等) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現する。【コ- (ア)】 (学・人) 身近な人々について意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする。	(知・技) 日常生活に関わりのある地域の店や公共施設が分かる。 (思・判・表) 日常生活に関わりのある地域の店や公共施設が分かり、考えてそれらを表現している。 (主学) 地域について関心を持って教師の支援を受けながら考えて調べたり、表現しようと取り組もうとしている。	社会の仕組みと公共施設 ①家族・親戚・近所の人 ②学校 (年間を通して) ③ここからワーク (人との距離感) ④ここからワーク (プライベートゾーン)	1家族や親戚、近所の人々の名前が言える。 2家族の職業が言える。 3身近に見られる様々な職業の名前が言える。 4学校で働く人の職業名と、およその役割が分かる。	
	6月	27	(知及び技) 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付ける。【カ- (イ)】 (思判断力) 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとする。【カ- (ア)】 (学・人) 様々な集団活動に進んで参加し、役割を果たすことで生活を豊かにしようとする。	(知・技) 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けている。 (思・判・表) 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとしている。 (主学) 様々な集団活動に進んで参加し、役割を果たそうとする	役割 ①集団の参加や集団内での役割 (年間を通して)	1誕生会や学級会などで、司会などの役割を果たす。 2運動会や学習発表会等で、簡単な係活動をする。	

2 学 期	7月 25	<p>(知及技) 金銭の扱い方などの知識や技能を身に付ける。【ク- (イ)】 (思・判表力) 日常生活の中で、金銭の価値が分かり扱いに慣れる。【ク- (イ)】 (学・人) 金銭の扱い方に関心をよせ、金銭を扱おうとする。</p>	<p>(知・技) 金銭の扱い方などの知識や技能を理解している。 (思・判・表) 身近な生活の中で、金銭の価値や必要性に気づいている。 (主学) 金銭の扱い方に関心をよせ、教師の支援を受けながら考えて金銭を扱おうとしている。</p>	<p>金銭の扱い ①金銭の扱い (年間を通して)</p>	<p>1日常生活に金銭が必要なことを知り、無駄遣いをしない。 2お小遣いの遣い道を自分で考えて遣う。 3今すぐ使用しないお金は、貯金したり、銀行に預金したりする。 4お金を種類毎に分類して数えたり、必要に応じて両替をする。 5価格に応じて、紙幣や硬貨を適切に組み合わせて支払う。</p>	国「お店の人に聞いてみよう」 算「金銭」「くらべてみよう」 図「描いてみよう」
	9月 28	<p>(知及技) ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べる。【シ- (イ)】 (思・判表力) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、それらを表現する。【シ- (ア)】 (学・人) ものの仕組みや働きについて、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>(知・技) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かる。 (思・判・表) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、教師の支援を受けながら考えてそれらを表現している。 (主学) 教師の支援を受けながら考えて、ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べたり表現しようとしている。</p>	<p>ものの仕組みと働き ①風やゴムの力の働き (年間を通して)</p>	<p>2風やゴムの大きさを変えると、物が動く様子も変化することに関心をもつ。 3ウインドバー等の風の力を利用したおもちゃを作り、風の強さが変わると動きも変わることを知る。</p>	国「図書室へ行ってみよう」 算「くらべてみよう」 「「かさ」をはからう」 図「作ってみよう～動くオモチャ～」
	10月 27	<p>(知及技) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりする。【コ- (イ)】 (思・判表力) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現する。【コ- (ア)】 (学・人) 身近な人々や地域について意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>(知・技) 日常生活に関わりのある地域の店や公共施設が分かる。 (思・判・表) 日常生活に関わりのある地域の店や公共施設が分かり、教師の支援を受けながら考えてそれらを表現している。 (主学) 地域について関心を持って教師の支援を受けながら考えて調べたり、表現しようと取り組もうとしている。</p>	<p>社会の仕組みと公共施設 ①いろいろな店 ②社会の様子 (年間を通して)</p>	<p>5いろいろな種類の店の名前が言える。 6いろいろな種類の店で売っている商品の名前が言える。 7工場や農家で作っている物のおよその名前が言える。 8自分が住む地域や隣接する市町村の名称が分かる。 9自分が住む地域や周辺の大きな川や商業地等のおよそが分かる。 10テレビや新聞、インターネット等を通して、身近な社会の出来事に関心をもつ。 11国民の祝日のおよその意味が分かる。</p>	
	11月 27	<p>(知及技) 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付ける。【カ- (イ)】 (思・判表力) 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとする。 【カ- (ア)】 (学・人) 様々な集団活動に進んで参加し、役割を果たすことで生活を豊かにしようとする。</p>	<p>(知・技) 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けている。 (思・判・表) 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとしている。 (主学) 様々な集団活動に進んで参加し、役割を果たそうとする。</p>	<p>役割 ①地域の行事への参加 (年間を通して)</p>	<p>3友達と一緒に地域の行事に参加し簡単な役割をする。</p>	

3 学 期	12月 22	(知及技) 金銭の扱い方などの知識や技能を身に付ける。【クー(イ)】 (思・表) 日常生活の中で、金銭の価値が分かり扱いに慣れる。【クー(イ)】 (学・人) 金銭の扱い方に関心をよせ、金銭を扱おうとする。	(知・技) 金銭の扱い方などの知識や技能を理解している。 (思・判・表) 身近な生活の中で、金銭の価値や必要性に気づいている。 (主学) 金銭の扱い方に関心をよせ、教師の支援を受けながら金銭を扱おうとしている。	金銭の扱い ①買い物 ②自動販売機の利用 (年間を通して)	6 「幾らですか」「○個ください」など買い物に買い物に必要な言葉を使う。 7簡単なおつりのある買い物をする。 8値札を見ておおよその値段が分かって買い物をする。 9商店などでレジの場所が分かり代金を支払う。	国「お店の人に聞いてみよう」 算「金銭」「くらべてみよう」 図「描いてみよう」	
		(知及技) ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べる。【シーアイ】 (思・表) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、それらを表現する。【シーア】 (学・人) ものの仕組みや働きについて、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようしたりする。	(知・技) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かる。 (思・判・表) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、教師の支援を受けながら考えてそれらを表現している。 (主学) 教師の支援を受けながら考えて、ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べたり表現しようと/or>する。	ものの仕組みと働き ①風やゴムの力の働き (年間を通して)	2 風やゴムの大きさを変えると、物が動く様子も変化することに関心をもつ。 3 ウィンドカー等の風の力を利用したおもちゃを作り、風の強さが変わると動きも変わることを知る。	国「図書室へ行ってみよう」 算「くらべてみよう」「かさ」をはからう 図「作ってみよう～動くオモチャ～」	
3 学 期	1月 22	(知及技) ものの仕組みや働きをもって調べる。【シーアイ】 (思・表) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、それらを表現する。【シーア】 (学・人) ものの仕組みや働きについて、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようしたりする。	(知・技) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かる。 (思・判・表) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、教師の支援を受けながら考えてそれらを表現している。 (主学) 教師の支援を受けながら考えて、ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べたり表現しようと/or>する。	ものの仕組みと働き ①風やゴムの力の働き (年間を通して)	2 風やゴムの大きさを変えると、物が動く様子も変化することに関心をもつ。 3 ウィンドカー等の風の力を利用したおもちゃを作り、風の強さが変わると動きも変わることを知る。	国「図書室へ行ってみよう」 算「くらべてみよう」「かさ」をはからう 図「作ってみよう～動くオモチャ～」	
		(知及技) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりする。【コーイ】 (思・表) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現する。【コーア】 (学・人) 地域について意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようしたりする。	(知・技) 日常生活に関わりのある地域の店や公共施設が分かる。 (思・判・表) 日常生活に関わりのある地域の店や公共施設が分かり、教師の支援を受けながら考えてそれらを表現している。 (主学) 地域について関心を持って教師の支援を受けながら考えて調べたり、表現しようと取り組もうとしている。	社会の仕組みと公共施設 ①公共施設の利用 ②交通機関の利用 (年間を通して)	12警察署、消防署等を実際に訪問したり、見学したりして利用の仕方やおおよその仕事の様子を知る。 13事故や火事の時は警察署、消防署に知らせることが分かる。 14教師の支援を受けてバスの切符を自動券売機等で購入する。 15通学のバスを一人で利用する。 16交通機関が遅延した際の対応方法が分かる。 17校外学習時の目的地までの交通機関がわかる。		
3 学 期	2月 24	(知及技) 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付ける。【カーアイ】 (思・表) 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとする。【カーア】 (学・人) 様々な集団活動に進んで参加し、役割を果たすことで生活を豊かにしようとする。	(知・技) 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けています。 (思・判・表) 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとしている。 (主学) 様々な集団活動に進んで参加し、役割を果たそうとする	役割 ②共同での作業と役割分担 (年間を通して)	4日直、給食当番、掃除当番等の係活動をする。 5簡単な作業を分担して行う。		
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認　・授業に対する取り組み姿勢　・課題の処理意欲・態度　・理解度・習得度					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
175	16名		こくご☆☆☆

年間目標	(知及び技) 知識及び技能		日常生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しみが出来る。（小知的3段階）				
	(思判断力) 思考力、判断力、表現力等		出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思い付いたり考えたりすることができるようとする。（小知的3段階）				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。（小知的3段階）				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
	4月	10	(知及技) 姿勢や口形に気を付けて話すことができる。（3段階A-（イ）） 正しい姿勢で音読することができる。（3段階A-（イ）） (思判断力) 相手に伝わるように発音や声の大きさ、速さに気を付けて話したり、必要な話し方を工夫したりすることができる。（3段階A-エ） 相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けて表現することができる。（3段階A-オ） (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。（3段階）	(知・技) 姿勢や口形に気を付けて話そうとしている。 正しい姿勢で音読しようとしている。 (思・判・表) 相手に伝わるように発音や声の大きさ、速さに気を付けて話したり、必要な話し方を工夫しようとしている。 相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けて表現しようとしている。 (主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。	役割をもって伝えよう ・かんげいかい	・歓迎会をすすめるにあたって必要な事柄を話し合う。 ・役割に応じて話す順番などを検討し、相手への伝わりやすさを意識して声の大きさに気をつけて話す。	生活 「生き物や自然の特徴を知ろう」 算数 「10といくつ」 音楽 「盛り上がりを感じて歌おう」 特別の教科 道徳 「挨拶の相手」 特別活動 「学年・学級開き」
	5月	18	(知及技) 言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付く。（3段階A-（エ）） 筆記用具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢を理解して、片仮名の文字の形に注意しながら丁寧に書くことができる。（3段階A-（ウ）） 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、片仮名、漢字の正しい読み方がわかる。（3段階ウー（ウ）①） (思判断力) 書いた語句や文を読み、間違いに気付くことができる。（3段階B-エ） (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。（3段階）	(知・技) 言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付こうとしている。 姿勢や筆記用具の持ち方を正しくし、平仮名や片仮名の文字の形に注意しながら丁寧に書こうとしている。 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、片仮名、片仮名、漢字の正しい読み方がわかる。 (思・判・表) 書いた語句や文を読み、間違いに気付こうとしている。 (主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。	・書いてみよう カタカナをかこう かん字をよもうかこう	・五十音一覧表から読みと対応する平仮名や片仮名を探したり、片仮名カードを並べたりして単語を構成する。 ・書くときの姿勢、筆記用具の持ち方を正しくし、片仮名、簡単な漢字の文字の形に注意しながら丁寧に書く。	生活 「生き物や自然の特徴を知ろう」 算数 「位置を表す言葉」 音楽 「季節の歌を歌おう」 図画工作 「描いてみよう」 特別の教科 道徳 「よさを伸ばす」 特別活動 「修学旅行」

Ⅰ 学 期	6月	19	(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方がわかる。(3段階Aー(ウ)) (思判断力) 挨拶や電話の受け答えなど、状況やその場に応じて決まった言い方を使うことができる。(3段階Cー(ウ)) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。(3段階)	(知・技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方がわかる。 (思・判・表) 挨拶や電話の受け答えなど、状況やその場に応じて決まった言い方を使うことができる。 (3段階Cー(ウ)) (主学)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。	お店やさんのやりとり ・かいもの	・買い物をする場面を想起し、挿し絵などを見ながらロール扮演して、相手に伝わりやすい話し方やメモを活用した受け答えをする。	生活 「お金の使い方を考えよう」 算数 「かいものをしましよう」 特別の教科 道徳 「物を大切に」 特別活動 「2学期頑張った会」	
				(知及技) 姿勢や口形に気を付けて話すことができる。 (思判断力) 相手に伝わるように発音や声の大きさ、速さに気を付けて話したり、必要な話し方を工夫したりすることができる。 相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けることができる。 (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。	(知・技) 姿勢や口形に気を付けて話そうとしている。 (思・判・表) 相手に伝わるように発音や声の大きさ、速さに気を付けて話したり、必要な話し方を工夫したりしようとしている。 相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けようとしている。 (主学)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。	電話の相手と話をしよう ・でんわ	相手への伝わりやすさや声の大きさを考え、目の前にいない人への電話の受け答えをする。	生活 「お金の使い方を考えよう」 算数 「かいものをしましよう」 特別の教科 道徳 「物を大切に」 特別活動 「1学期頑張った会」
				(知及技) 物事のはじめと終わりなど、情報と情報との関係について理解することができます。(3段階イー(ア)) (思判断力) 見聞きしたことなどのあらましや自分の気持ちなどについて思いついたり、考えたりすることができます。(3段階Aー(ウ)) 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。(3段階Cーイ) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。(3段階)	(知・技) 物事のはじめと終わりなど、情報と情報との関係について理解しようとしている。 (思判断力) 見聞きしたことなどのあらましや自分の気持ちなどについて思いついたり、考えたりしようとしている。 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えようとしている。 (主学)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。	・説明文を読もう さつまいも	・畠で作業をしたさつまいもについての文章の場面を4段落に分け、時間的経過を追いながら前後関係を文字カードで並び替え大体を捉える。	生活 「安全について考えてみよう」 算数 「くらべてみよう」 特別の教科 道徳 「楽しく働く」 特別活動 「ネットやスマホの付き合い方」
				(知及技) 図書を用いた調べ方を理解し使うことができる。(3段階イー(イ)) 読み聞かせなどに親しみ、いろいろな絵本や図鑑があることがわかる。(3段階ウー(エ)) (思判断力) 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。(3段階Cーイ) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。(3段階)	(知・技) 図書を用いた調べ方を理解し使おうとしている。 読み聞かせなどに親しみ、いろいろな絵本や図鑑があることがわかる。 (思判断力) 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えようとしている。 (主学)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。	・図書室に行ってみよう 本をさがそう	・図書室に行き、興味をもった乗り物等を調べるために必要な本を自分で探してみる。 ・教師の読み聞かせを聞く。	生活 「安全について考えてみよう」 算数 「身近なかたち」 特別の教科 道徳 「友達と仲よく」 特別活動 「交流会をしよう」

2 学 期	10月	16	<p>(知及技) 身近な人との会話や読みかせを通して、言葉には物事の内容を表す働きがあることに気付く。 (3段階A- (ア)) 姿勢や口形に気を付けて話すことができる。 (3段階A- (イ)) (思判断表力) 見聞きしたことなどのあらましや自分の気持ちのなどについて思いついたり考えたりすることができる。 (3段階A- (ウ)) 相手の話に関心を持ち、自分の思いや考えを伝えたり、相手の思いや考えを受け止めたりすることができる。 (3段階A- (カ)) (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。 (3段階)</p>	<p>(知・技) 身近な人との会話や読みかせを通して、言葉には物事の内容を表す働きがあることに気付こうとしている。 姿勢や口形に気を付けて話そうとしている。 (思判断表力) 見聞きしたことなどのあらましや自分の気持ちのなどについて思いついたり考えたりしようとしている。 相手の話に関心を持ち、自分の思いや考えを伝えたり、相手の思いや考えを受け止めたりしようとしている。 (主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>	<p>・話し合いをしよう たのしかったしゅうが くりょこう</p>	<p>・体験したことを振り 返り、思い浮かべたこ とを言葉や身振り等で 表現したり発表したり する。 ・写真やタブレット端 末を活用し思いを表現 したり振り返ったりす ることができるようによ うにする。</p>	<p>生活 「生き物や自然の特 徴を知ろう」 算数 「位置を表す言葉」 音楽 「季節の歌を歌おう」 図画工作 「描いてみよう」 特別の教科 道徳 「よさを伸ばす」 特別活動 「修学旅行」</p>
	10月	15	<p>(知及技) 文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることがわかる。 (3段階A- (オ)) 出来事や経験したことを伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れることができる。 (3段階A- (イ)) (思判断表力) 身近で見聞きしたり、経験したりしたことについて書きたいことを見つけ、その題材に必要な事柄を集めたり、伝えたい順序を考えたりすることができる。 (あ3段階B-ア・イ) (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとすることができる。 (3段階)</p>	<p>(知・技) 文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により意味が変わることに気付く。 出来事や経験したこと伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れようとする。 (思・判・表) 身近で見聞きしたり経験したりしたことについて書きたいことを見つけ、その題材に必要な事柄を集めたり、伝えたい順序を考えたりしている。 (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする。</p>	<p>推敲して発表しよう ・えにっきをかこう ・手紙</p>	<p>絵日記のテーマを決めて準備し、時系列に記入して推敲、発表の流れに沿って取り組み、伝えたい事柄の順番を考え、絵日記を書く。 ・身近な生活の中で手紙を書く場面を考え、手紙に書く内容や具体的な書き方を考えて書く。</p>	<p>生活 「地域について調べよう」 算数 「絵や表にして計算しよう」 音楽 「ドレミファソの音で遊ぼう」 図画工作 「作ってみよう」 特別活動 「きみはだれ?」 特別の教科 道徳 「自然に親しむ」</p>
	11月	18	<p>(知及技) 昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、言葉の響きやリズムがわかる。 (3段階A- (ア)) (思判断表力) 絵本の読み聞かせなどを通して、出来事など話の大体を聞き取ることができる。 (3段階A- (ア)) 絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像することができる。 (3段階A- (イ)) 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。 (3段階A- (イ)) (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりすることができる。 (3段階)</p>	<p>(知・技) 昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、言葉の響きやリズムに気付く。 (思・判・表) 絵本の読み聞かせなどを通して、出来事など話の大体を聞き取っている。 絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像している。 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えている。 (主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする。</p>	<p>・お話を読む ブレーメンの町のおはなし</p>	<p>・挿絵を手がかりに、登場人物の行動や場面の様子を想像して時間の経過を考える。 ・児童が興味を持った場面を繰り返し読むことで言葉の響きやリズムに親しんだり読むことに興味を持ったりできるようにする。</p>	<p>生活 「生き物や自然の特徴を知ろう」 算数 「記録しよう」 特別の教科 道徳 「世界の国々」 特別活動 「お楽しみ会を計画しよう」</p>

12月	14	<p>(知及技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方がわかる。(3段階A-(ウ))</p> <p>言葉には意味による語句のまとまりがあることがわかる。(3段階A-(エ))</p> <p>(思・判・表) 登場人物になつたつもりで音読したり演じたりすることができる。(3段階C-エ)</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを感じるとともに読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする。</p>	<p>(知・技) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方に気付く。</p> <p>言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付く。</p> <p>(思・判・表) 登場人物になつたつもりで音読したり演じたりしようとする。</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする。</p>	<p>・カタカナのリズムを感じよう</p> <p>パーティーをしよう</p>	<p>教師の読み聞かせを聞いて気付いたことを発表する。</p> <p>・動物毎に分担して読んだり表現を工夫しながら登場人物になつたつもりで音読したりする。</p>	<p>算数 「しらべよう」 特別の教科 道徳 「よいことをすすぐ」 特別活動 「学年紹介」</p>
1月	9	<p>(知及技) 姿勢や口形に気を付けて話すことができる。(3段階A-(イ))</p> <p>(思・判・表) 相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けることができる。(3段階A-オ)</p> <p>登場人物になつたつもりで音読したり演じたりすることができる。(3段階C-エ)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。(3段階)</p>	<p>(知・技) 姿勢や口形に気を付けて話そうとしている。</p> <p>(思・判・表) 相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けようとしている。</p> <p>登場人物になつたつもりで読したり演じたりしようとしている。</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>	<p>・演じてみよう さんびきのこぶた</p>	<p>・読み聞かせを聞いて、登場人物になつたつもりで場面ごとや全体を通して演じる。</p>	<p>生活 「生き物や自然の特徴を知ろう」 算数 「形をつくろう」 図画工作 「描いてみよう」 体育 「ダンス」 特別の教科 道徳 「友達の気持ちになつて」 特別活動 「運動会頑張るぞ」</p>
3 学 期	2月	<p>(知及技) 姿勢や口形に気を付けて話すことができる。(3段階A-(イ))</p> <p>(思・判・表) 相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けることができる。(3段階A-オ)</p> <p>登場人物になつたつもりで音読したり演じたりすることができる。(3段階C-エ)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。(3段階)</p>	<p>(知・技) 姿勢や口形に気を付けて話そうとしている。</p> <p>(思・判・表) 相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けようとしている。</p> <p>登場人物になつたつもりで音読したり演じたりしようとしている。</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>	<p>・演じてみよう さんびきのこぶた</p>	<p>・読み聞かせを聞いて、登場人物になつたつもりで場面ごとや全体を通して演じる。</p>	<p>生活 「生き物や自然の特徴を知ろう」 算数 「形をつくろう」 図画工作 「描いてみよう」 体育 「ダンス」 特別の教科 道徳 「友達の気持ちになつて」 特別活動 「運動会頑張るぞ」</p>
	3月	<p>(知及技) 物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解することができます。(3段階イ-(ア))</p> <p>(思判表力) 登場人物になつたつもりで、音読したり演じたりすることができる。(3段階C-エ)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(3段階)</p>	<p>(知及技) 物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解しようとする。</p> <p>(思判表力) 登場人物になつたつもりで、音読したり演じようとする。</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。</p>	<p>げきをしよう ・ペプサートをつくろう</p>	<p>・自分に必要な道具をそろえて、お話をイメージしながらペプサートを作成し、登場人物になつたつもりで相手に伝わるように演じる。</p>	<p>生活 「地域について調べよう」 算数 「絵や表にして計算しよう」 音楽 「ドレミファソの音で遊ぼう」 図画工作 「作ってみよう」 外国語活動 「きみはだれ？」 特別の教科 道徳 「自然に親しむ」</p>
留意点 引継等						
評価方法		<p>・三観点の確認</p> <p>・授業に対する取り組み姿勢</p> <p>・課題の処理意欲・態度</p> <p>・理解度・習得度</p>				

## 令和7年 小学部 6年 (Ⅱ課程A) 算数科 年間指導計画 (シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
140	16人		さんすう ☆☆☆

年間目標		(知及び技) 知識及び技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けるようとする。(小知的3段階)				
		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに現力等 気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を養う。(小知的3段階)				
		(学・人) 学びに向かう力、人間性等	数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。(小知的1～3段階)				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点他教科との関連
4月	13		(知及び技) 加法が用いられる合併や増加等の場合について理解することができる。(Aイ (ア) ア) ・加法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる。(Aイ (ア) イ) ・1位数と1位数との加法の計算ができる。(Aイ (ア) ウ) (思判表力) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりすることができる。(Aイ (イ) ア) (学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持っている。関心や興味を示さなくても課題に取り組もうとしている。	(知・技) 加法が用いられる合併や増加等の場合について理解している。 ・加法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりしている。 ・1位数と1位数との加法の計算ができる。 (思・判・表) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりしている。 (主学) 数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	☆☆☆本P32 ・あわせていくつ ☆☆☆本P34 ・ふえるといくつ ☆☆☆本P36 ・しきをつくりましょ う (たしざん) ☆☆☆本P37 ・けいさんしましょ う (10までのかずのたし ざん)	・金魚をドットやブロック等に置き換えて、動き(矢印の方向)と言葉(あわせて、みんなで、全部で)を結びつけながら「合併」について理解させる。 ・「増える」「来る」「入れる」等といった言葉を用いながら矢印の方向に具体物を操作し「増加」のイメージを理解できるようにする。 ・「+」「=」の記号を用いて、加法の場面を式に表す。 ・1位数と1位数との繰り上がりのない加法計算の仕方を学習する。	
5月	13		(知及び技) 加法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる。(Aイ (ア) ア) ・1位数と1位数との加法の計算ができる。(Aイ (ア) ウ) ・1位数と2位数との和が20までの加法の計算ができる。(Aイ (ア) エ) (思判表力) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりすることができる。(Aイ (イ) ア) (学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持っている。関心や興味を示さなくても課題に取り組もうとしている。	(知・技) 加法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりしている。 ・1位数と1位数との加法の計算ができる。 ・1位数と2位数との和が20までの加法の計算ができる。 (思・判・表) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりしている。 (主学) 数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	☆☆☆本P38 ・20までのかずのたし ざん① ☆☆☆本P40 ・20までのかずのたし ざん② ☆☆☆本P41 ・けいさんしましょ う (20までのかずのたし ざん)	・①では、ブロックやおはじき、数え棒などに置き換え操作する。加数あるいは被加数を分解して10のまとまりを作り計算する。 ・②では、問題文を読んで、加法であることを理解する。「十の部屋」と「一の部屋」にブロックを分けて置き、数字と対応させながら「部屋」ごとに足すことを視覚的に考えられるようにする。 ・問題文を読んで式を立てて計算する。加法の式を読んで、加法が用いられる具体的な場面を表す。	体育「ボーリュを使った運動やゲーム」
1 学 期							

6月 14	<p>(知及技) 減法が用いられる求残や減少等の場合について理解することができる。(Aイ (ア) オ)</p> <p>・減法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる。(Aイ (ア) カ)</p> <p>・20までの数の範囲で減法の計算ができる。(Aイ (ア) キ)</p> <p>(思判表力) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりすることができる。(Aイ (イ) ア)</p> <p>(学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持っている。関心や興味を示さなきでも課題に取り組もうとしている。</p>	<p>(知・技) 減法が用いられる求残や減少等の場合について理解している。</p> <p>・減法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりしている。</p> <p>・20までの数の範囲で減法の計算ができる。</p> <p>(思・判・表) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりしている。</p> <p>(主学) 数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>☆☆☆本P42 ・のこりはいくつ①②</p> <p>☆☆☆本P45 ・ちがいはいくつ</p> <p>☆☆☆本P46 ・しきをつくりましょう (ひきざん)</p> <p>☆☆☆本P47 ・けいさんしましょう (ひきざん)</p>	<p>・具体物や半具体物を用い、もとの数量から「取り去る」「減らす」操作を通して「減少」の事実と結びつける。「残り」を視覚的に捉える。</p> <p>・具体的な操作をとおして二つの数の「どちらが」「いくつ」多いか少ないかの違い(差)に着目したり、用語を使ったりする。</p> <p>・「-」「=」の記号を用いて引き算の場面を式に表す。</p> <p>・10までの数の範囲で繰り下がりのない減法の計算の仕方を学習する。減法の式を読んで、減法が用いられる具体的な場面を表す。</p>	体育「ボールを使った運動やゲーム」
7月 13	<p>(知及技) 減法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすることができる。(Aイ (ア) カ)</p> <p>・20までの数の範囲で減法の計算ができる。(Aイ (ア) キ)</p> <p>(思判表力) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりすることができる。(Aイ (イ) ア)</p> <p>(学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持っている。関心や興味を示さなきでも課題に取り組もうとしている。</p>	<p>(知・技) 減法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりしている。</p> <p>・20までの数の範囲で減法の計算ができる。</p> <p>(思・判・表) 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりしている。</p> <p>(主学) 数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>☆☆☆本P48 ・20までのかずのけいさん</p> <p>☆☆☆本P49 ・しきをつくってけいさんしましょう まとめ</p>	<p>・問題文を読んで、引き算であることを理解する。繰り下がりのない2位数-1位数を計算する方法について考える。1位数同士の減法と同じ考え方を用いて計算できることを学習する。</p> <p>・2数に違いがあることに気付く減法によって、その差を求められることを理解できるようにする。</p> <p>・まとめとして、加法、減法の計算演習を行う。</p>	
9月 14	<p>(知及技) ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えることができる。</p> <p>(Bア (ア) ア⑦)</p> <p>・具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。(Bア (ア) ア①)</p> <p>(思判表力) 身の回りにあるものから、いろいろな形を見付けたり、具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。(Bア (イ) ⑦)</p> <p>・身の回りにあるものの形を図形として捉えることができる。(Bア (イ) ①)</p> <p>・身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えたりすることができる。(Bア (イ) ⑦)</p> <p>(学・人) 身近にあるものの形に関心をもち、形を組み合わせて違う形の物を作ることができる。</p>	<p>(知・技) ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えている。</p> <p>・具体物を用いて形を作ったり分解したりしている。</p> <p>(思・判・表) 身の回りにあるものから、いろいろな形を見付けたり、具体物を用いて形を作ったり分解したり工夫している。</p> <p>・身の回りにあるものの形を图形として考えている。</p> <p>・身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を考えている。</p> <p>(主学) 身近にあるものの形に関心をもち、形を組み合わせて違う形の物を作ろうとしている。</p>	<p>○形をつくろう</p> <p>☆☆☆本P51～52 ・いろいろなかたち (しかく、さんかく) の復習を行う。</p> <p>☆☆☆本P53 ・いろいろなかたち (さんかくをつくってみましょう) ①②</p> <p>☆☆☆本P54～55 ・かたちづくり</p>	<p>※児童の実態に応じて、いろいろなかたち (しかく、さんかく) の復習を行う。</p> <p>・マグネットバーや割り箸など、曲がらない棒3～4本で三角四角作りを行う。</p> <p>・教科書の挿絵を参考に、折り紙や画用紙などを使用し、へりを重ねて折って正方形と長方形の形の違いを確認する。</p> <p>・身の回りのものを正方形と長方形に分類する。</p> <p>・差書くの色板を並べて、提示された形や好きな形を作る。</p> <p>・面の大きさに合わせた色画用紙を箱に貼り、カラフルな箱を作る。(面によって画用紙の色を変える)</p>	

2 学 期	10月	14	<p>(知及技) 前後、左右、上下などの方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表すことができる。(Bア(ア)ア)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・傾斜をつくると角ができる</li> </ul> <p>ことを理解すること。(Bイ(ア)ア⑦)</p> <p>(思判表力) 身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えたりすることができる。(Bア(イ)⑦)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・傾斜が変化したときの斜面と底面の作り出す開き具合について、大きい・小さいと表現することができる。(Bイ(イ)⑦)</li> </ul> <p>(学・人) 傾斜と角の関係に関心をもち、いろいろな坂道を作ることができる。</p>	<p>(知・技) 前後、左右、上下などの方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・傾斜をつくると角ができる</li> </ul> <p>ことを理解している。</p> <p>(思・判・表) 身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えたりしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・傾斜が変化したときの斜面と底面の作り出す開き具合について、大きい・小さいと表現している。</li> </ul> <p>(主学) 傾斜と角の関係に関心をもち、いろいろな坂道を作ろうと取り組んでいる。</p>	<p>○位置を表す言葉 ☆☆☆本P58~59 ・まえどうしろ② ☆☆☆本P62~63 ・中とそと ○坂道をつくろう ☆☆☆本P66~67 ・いろいろな大きさのかく①②</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童と教師で並んで、誰かを基準にした前後を確認する。</li> <li>・順番待ちをする機会を設け、前後の確認や順序数を用いた表現も確認する。</li> <li>・教科書の挿絵を参考に、男の子や女の子とのいる場所を「中、外」と表すような発問をする。</li> <li>・命令ゲームで「○○の中に入ってください」などと言って体験的に理解を促す。</li> <li>・袋などの小さいものの「中」から、教室などの大きいものの「中」へ対象を広げていく。</li> </ul>	
	11月	15	<p>(知及技) 長さ、広さ、かさなどの量を直接比べる方法について理解し、比較することができる。(C測定ア(ア)ア)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りにあるものの大きさを単位として、その幾つ分かで大きさを比較することができます。(Cア(ア)イ)</li> </ul> <p>(思判表力) 身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりすることができる。(Cア(イ)ア)</p> <p>(学・人) 身の回りにある長さや体積などの属性に着目した二つの量の比べ方に気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとすることができる。</li> </ul>	<p>(知・技) 長さ、広さ、かさなどの量を直接比べる方法について理解し、比較している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りにあるものの大きさを単位として、その幾つ分かで大きさを比較している。</li> </ul> <p>(思・判・表) 身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりしている。</p> <p>(主学) 身の回りにある長さや体積などの属性に着目した二つの量の比べ方に気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。</li> </ul>	<p>くらべてみよう ☆☆☆P76 ・かさをくらべましょう ☆☆☆P77 ・ふとさをくらべましょう ☆☆☆P78~79 ・ひろい、せまいとおい、ちかい</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ形状、大きさのピンやコップに入った水の量を比較する。</li> <li>・形の違う水筒、ペットボトル、やかんや鍋の水を同じ形状、大きさのコップに移し替え、水の量を数値化して比べる。</li> <li>・校庭にある木を一人や何人かで抱えたり、周の長さを見たりしながら、太さを感じる。</li> <li>・野菜を切り断面を比べる。</li> <li>・広いシートと狭いシートを広げて広さを比べる。</li> <li>・自分のいる位置からの距離について基準を設けて「遠い」「近い」を考える。</li> </ul>	
	12月	15	<p>(知及技) 日常生活の中で時刻を読むことができる。(C測定イ(ア)ア)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間の単位(日、午前、午後、時、分)について知り、それらの関係を理解することができます。(Cイ(ア)イ)</li> </ul> <p>(思判表力) 時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活とを結び付けて表現することができる。(Cイ(イ)ア)</p> <p>(学・人) 時刻と生活の結び付きに気づき、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとすることができる。</li> </ul>	<p>(知・技) 日常生活の中で時刻を読もうとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間の単位(日、午前、午後、時、分)について知り、それらの関係を理解している。</li> </ul> <p>(思・判・表) 時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活とを結び付けて表現している。</p> <p>(主学) 時刻と生活の結び付きに気づき、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。</li> </ul>	<p>時計の読み方 ☆☆☆P82~83 ・とけい(ながいはり) ☆☆☆P84 ・とけい(みじかいはり) ☆☆☆P85 ・とけい(なんじでしょう) ☆☆☆P86~87 ・とけい(ごぜん、ごご)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長針の動きを知り10分刻みの時刻を読む。</li> <li>・短針の動きを知り○時を読み取る。</li> <li>・長針と短針の位置から時間を読む学習を繰り返す。</li> <li>・言われた時刻を示すイラストや写真を探し当てる。</li> <li>・模型の時計を操作しながら、考えたり、確かめたりする。</li> <li>・正時を表すときの長針と短針を書き入れる。</li> <li>・具体的な場面と結び付けながら、正午を基準とする区別を理解する。</li> <li>・「午前」「午後」の言い回しに慣れる。</li> <li>・学校の活動を取り上げ、午前と午後の活動を明確に区別する。</li> <li>・午前と午後を意識して、時刻を表現する。</li> </ul>	

			<p>スケジュールをたてよう ☆☆☆P88~90 ・あさ、ひる、よる ☆☆☆P91 ・きのう、きょう ☆☆☆P92~93 ・あしたはお休み①② しらべよう ・カレンダー</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家や学校の朝の活動を思い出す。</li> <li>・10時過ぎあたりから給食までの間にどのような活動や学習をしたのか考えたり、給食の献立は何か調べてみたりする。</li> <li>・家に帰ってから、あるいは暗くなつてから何をしたか、お風呂はいつ入るなどを話す。</li> <li>・「朝」「昼」「夜」に分けて一日のスケジュールを書き出す。</li> <li>・「きのう」「きょう」という言葉や日めくりカレンダーの日付を基に昨日と今日の違いに気付く。</li> <li>・写真やイラストを使い、昨日の様子と今日の様子の比較、昨日の出来事と今日の出来事の対比などを話し合う。</li> <li>・毎日の天気や気温、給食のメニュー、または花や野菜の生育の様子、季節に応じたイベントを記録する。</li> <li>・体調管理表に日付や体調を記録する。</li> <li>・カレンダーワークで具体的に明日をイメージさせ、「明日」を理解する。</li> <li>・「明日」という言葉を意識的に使用して、日常で使う。</li> </ul>	外国语活動 「今日は何曜日」	
3 学期	2月 9	(知及技) ものとの対応やものの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読んだりすることができる。(Dア (ア) ア) ・身の回りにあるデータを簡単な記号に置き換えて表し、比較して読み取ることができる。(Dア (ア) イ) (思判表力) 個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて簡潔に表現することができる。(Dア (イ) ア) (学・人) 数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことと結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	(知・技) ものとの対応やものの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読んだりしている。 ・身の回りにあるデータを簡単な記号に置き換えて表し、比較して読み取っている。 (思・判・表) 個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて簡潔に表現している。 (主学) 数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことと結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。	<p>☆☆☆本P94~95 ・ひょうをつくりましょう① ☆☆☆本P96~97 ・ひょうをつくりましょう②</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールを転がす回数や順番などの簡単なルールを決めてボーリングゲームを行う。</li> <li>・ゲームの得点を●などの記号に置き換え、得点の一覧表を作る。</li> <li>・得点の一覧表を使って得点の結果を比較し、「～より多い」「～より少ない」「～と同じ」などと表現する。</li> <li>・毎日の天気を観察し、結果を記録表に晴れ、くもり、雨などの絵カード取り付けて記録する。</li> <li>・インターネットを使って天気を調べる。</li> <li>・晴れ、くもり、雨など、それぞれの日数を月ごとにまとめ、その結果を●印などで記録して表を作成する。</li> <li>・棒グラフのような表を用意し、2月、3月の天気を天気ごとの項目別の日数分だけマス目を塗りつぶす。 ※中学部の1段階で丁寧に学ぶので、触れる程度でよい。</li> </ul>	体育「ボールを使った運動やゲーム」
	3月 7					
留意点 引継等						
評価方法			・三観点の確認 ・授業に対する取り組み姿勢 ・課題の処理意欲・態度 ・理解度・習得度			

## 令和7年 小学部 6年 (II課程A) 音楽科 年間指導計画 (シラバス)

単位数/配当時数	対象人数	担当者名	教科書/副教材
70	16人		おんがく☆☆☆

年間目標	(知及び技) 知識及び技能		曲名や曲想と音楽のつくりについて気付くとともに、感じたことを音楽表現するために必要な技能を身に付けるようにする。				
	(思判断力) 思考力、判断力、表現力等		感じたことを表現することや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら、音や音楽の楽しさを味わって聞くことができるようとする。				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、身の回りの様々な音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
	4月	6	(知及技) ①曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付く。(3段階Bア) ②示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、身体表現をする技能を身に付ける。(3段階Aエ) (思判断力) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に対する思いを表現する。(3段階Aア) (学・人) 音楽に興味・関心をもち、友達と一緒に声を合わせて歌ったり、音楽に合わせて体を動かしながら聴いたりする学習に楽しんで取り組もうとする。(3段階)	(知・技) ①曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付いている。 ②示範を見たり、拍やリズム、旋律を意識したりして、身体表現している。 (思・判・表) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に対する思いをもっている。 (主学) 音楽に興味・関心をもち、友達と一緒に声を合わせて歌ったり、音楽に合わせて体を動かしながら聴いたりする学習に楽しんで取り組もうとしている。	○季節の歌を歌おう (歌) ・はるのかぜ ・はるがきた ・ゆかいなまきば ・パレード ○いろいろなリズム (器・音) ・ミッキーマウスマーチ ・ちゃいろの小びん ・あさまでサンバ ○音楽に合わせて踊ろう (身・鑑) ・おどろうたのしいポーレチケ ・山ごや いっけん ・ともだちになるために	・示範の表現を見て、自分が意識した拍やリズム、旋律を教師の支援を受けながら考えて表現する。 ・歌詞に合った身体表現を教師の支援を受けながら考え、身体表現しながら歌う。	国「役割をもって伝えよう」 体「体つくり運動」「表現運動」 特「学年・学級開き」
Ⅰ 学期	5月	6	(知及技) 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽づくりの発想を得たりする。(3段階Aウ) (思判断力) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに気付く。(3段階Bア) (学・人) 自分の好きな部分を口ずさんだり、考えて踊ったり、表現している。(3段階)	(知・技) 音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽づくりの発想を得ている。 (思・判・表) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりについて考え、どのように歌うかについて思いをもつている。 (主学) 自分の好きな部分を口ずさんだり、考えて踊ったり、表現しようとしている。	○盛り上がりを感じて歌おう (歌) ・せんろはつづくよどこまでも ○いろいろなリズム (器・身) ・たのしいね ○音楽に合わせて踊ろう (身) ・だるまさんがおどった	・リズムや速度の面白さに気付き、自分の好きな部分を口ずさんだり、考えて踊ったりする。 ・考えて教師の伴奏に合わせて歌ったり、手拍子で合いの手を入れたりする。 ・世界の国のダンスを知り、教師の支援を受けながら考えて歌ったり踊ったりする。	体「表現運動」 道「世界の国々」 特「学年紹介」
	6月	6	(知及技) 簡単な絵譜などを見てリズム演奏などをする技能を身に付ける。(3段階Aイ) (思判断力) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに気付く。(3段階Bア) (学・人) 音色や音の特徴、階名への興味・関心を深め、音の出し方を考えて鍵盤ハーモニカを演奏したり階名唱したりする学習に楽しんで取り組もうとする。(3段階)	(知・技) 簡単な絵譜などを見てリズム演奏などをする技能を身に付けている。 (思・判・表) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わりに気付いている。 (主学) 音色や音の特徴、階名への興味・関心を深め、音の出し方を考えて鍵盤ハーモニカを演奏したり階名唱したりする学習に楽しんで取り組もうとしている。	○身振りをつけてみんなで歌おう (歌・身) ・さんぽ ・テルテルボーアイズ ・山びこごっこ ・だいくのきつつきさん ・ブレーメンの音がくた ・わらべうた ○ドレミの音で遊ぼう (器) ・かえるのがっしょう ○リズムをつくろう (音) ・雨の音がくをつくろう	・歌詞に出てくる情景や生き物等について、イメージを膨らませながら歌う。 ・階名唱をしたり、考えてキーボードや鍵盤ハーモニカなどの旋律楽器を演奏したりする。 ・考えて雨の音をイメージした楽器やリズムで表現する。 ・歌詞に出てくる言葉に合わせた動作を考え、曲に合わせて身体表現する。	生「生命・自然」 国「リズムに親しもう」 体「表現運動」 道「自然とふれ合う」

	<p>(知及技) 範唱や範奏を聴いて階名唱したり、絵譜を見ながら音色に気を付けて鍵盤ハーモニカを演奏したりする技能を身に付けて歌ったり演奏したりする。(3段階Aア、Aイ) (思・判・表力) 声の音色や旋律の呼びかけ合いを聴き取り、それらのよさや面白さを感じ取りながら、声の出し方を工夫する。(3段階Bア、Aア) (学・人) 打楽器の音色やリズムと曲想との関わりについて興味・関心をもち、音楽を味わって聴く学習に楽しんで取り組む。(3段階)</p>	<p>(知・技) 範唱や範奏を聴いて階名唱したり、絵譜を見ながら音色に気を付けて鍵盤ハーモニカを演奏したりする技能を身に付けて歌ったり演奏したりしている。 (思・判・表) 声の音色や旋律の呼びかけ合いを聴き取り、それらのよさや面白さを感じ取りながら曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもつている。 (主学) 打楽器の音色やリズムと曲想との関わりについて興味・関心をもち、音楽を味わって聴く学習に楽しんで取り組もうとしている。</p>	<p>○みんなで歌おう(歌・身) ・やおやのおみせ ・ぼくのミックスジュース ○ドレミの音で遊ぼう(器) ・きらきらぼし ・オーラリー ○どんな音やリズムが聞こえてくるかな(鑑) ・シンコペイティックロック ・ゴリウォーグのケーキウォーク</p>	<p>・考えて教師や友達と交互唱をする。 ・階名唱をしたり、考えて鍵盤楽器を演奏したりする。 ・ウッドブロックとトライアングルの音を聞き比べ、楽器の音色やリズムを感じながら聞く。</p>	<p>国「お店の人に聞いてみよう」 図「七夕飾り」</p>
	<p>(知及技) 歌詞の表す情景や気持ちと曲想との関わりについて興味・関心をもち、曲想に合う強弱や速度を工夫して歌ったり、身体表現に楽しんで取り組む。(3段階Aア、Aエ) (思・判・表力) 拍やリズムを聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、体を動かしたり歌ったりして曲や演奏の楽しさを見いだす。(3段階Bア、Aア、Aエ) (学・人) 歌詞の表す情景や気持ち、旋律と曲想との関わりについて気付き、味わって曲を聴く。(3段階)</p>	<p>(知・技) 歌詞の表す情景や気持ちと曲想との関わりについて興味・関心をもち、曲想に合う強弱や速度を工夫して歌ったり、身体表現に楽しんで取り組んでいる。 (思・判・表) 拍やリズムを聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったことの関わりについて考え、表現を工夫し、どのように体を動かしたり歌ったりしたらよいか思いをもっている。 (主学) 歌詞の表す情景や気持ち、旋律と曲想との関わりについて気付き、味わって曲を聴こうとしている。</p>	<p>○季節の歌を歌おう(歌) ・あきの子 まっかなあき ・修学旅行の替え歌 ○まつりを楽しもう(エイサー)(器・音・身) ・唐船ドーライ ○音をつくろう(器・音) ・たたたん ぴょん ・虫のがっそうたい ○音楽に合わせて身体を動かそう(音・身) ・とんぼ あらうま ○物語の音楽を楽しもう(鑑) ・オーバーザレインボー</p>	<p>・考えて声の強弱の付け方を工夫して歌う。 ・バチの持ち方、構え、パーランサーの叩き方を知り、教師の支援を受けながら考えて曲に合わせて叩く。 ・とんぼが飛ぶ様子や馬が駆ける様子を想像しながら、考えて身体表現する。 ・情景やストーリーを思い浮かべながら曲を聴く。</p>	<p>生「生命・自然」 図「大好きな物語」 体「表現運動」 道「国やふるさとのよさ」 特「修学旅行」 「自然に親しむ」</p>
2 学期	<p>(知及技) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けけるイメージと曲の雰囲気との関わりについて気付く。(3段階Bア) (思・判・表力) ①擬声語の響き、旋律やフレーズを聴き取り、よさや面白さを感じ取りながら、声の出し方を工夫してどのように歌うのか工夫する。(3段階Bア、Aア) ②拍やリズムを聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、体を動かしたり歌ったりして曲や演奏の楽しさを見いだす。(3段階Bア、Aア、Aイ、Aウ、Aエ) (学・人) 歌詞の表す情景や気持ち、旋律と曲想との関わりについて気付き、味わって曲を聴く。(3段階)</p>	<p>(知・技) 曲名や歌詞に使われている言葉から受けけるイメージと曲の雰囲気との関わりについて気付いていく。 (思・判・表) ①擬声語の響き、旋律やフレーズを聴き取り、よさや面白さを感じ取りながら、声の出し方を工夫してどのように歌うのか工夫している。 ②拍やリズムを聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、体を動かしたり歌ったりして曲や演奏の楽しさを見いだしている。 (主学) 歌詞の表す情景や気持ち、旋律と曲想との関わりについて気付き、味わって曲を聴こうとしている。</p>	<p>○季節の歌を歌おう(歌) ・夕やけ小やけ 虫のこえ ・修学旅行の替え歌 ○まつりを楽しもう(器・音・身) ・村まつり ○音楽に合わせて身体を動かそう(音・身) ・たたたんぴょん 虫のがっそうたい ○物語の音楽を楽しもう(鑑) ・オーバーザレインボー</p>	<p>・曲調や歌詞から「こんなふうに歌いたい」という自分の思いに合った表現を教師の支援を受けながら考えて歌う。 ・考えて手拍子や太鼓でリズム奏をする。 ・歌詞に出てくる動物などの動きをイメージして、考えて楽器や身体の動きで表現する。 ・情景やストーリーを思い浮かべながら曲を聴く。</p>	<p>生「生命・自然」 図「大好きな物語」 体「表現運動」 道「国やふるさとのよさ」「世界の国々」「自然に親しむ」 特「修学旅行」</p>

11月	7	<p>(知及技) 歌詞の擬声語を生かしながら、情景に合った表現で自分の歌声や発音に気を付けて歌う技能を身に付けて歌う。(3段階Aア) (思判断力) ①友達の楽器の音を聴きながら、演奏の仕方を工夫し、どのように表現するかについて考える。(3段階Aイ) ②歌詞の表すイメージについて興味・関心をもち、そのイメージに合わせた身体表現に楽しんで取り組む。(3段階Aエ) (学・人) 友達と一緒に歌ったり体を動かしたりする学習に楽しんで取り組もうとし、生活の中の遊びに生かしたり、ほかのわらべうたにも興味・関心をもつ。(3段階)</p>	<p>(知・技) 歌詞の擬声語を生かしながら、情景に合った表現で自分の歌声や発音に気を付けて歌う技能を身に付けて歌っている。 (思・判・表) ①友達の楽器の音を聴きながら、演奏の仕方を工夫し、どのように表現するかについて考えている。 ②歌詞の表すイメージについて興味・関心をもち、そのイメージに合わせた身体表現に楽しんで取り組もうとしている。 (主学) 友達と一緒に歌ったり体を動かしたりする学習に楽しんで取り組もうとし、生活の中の遊びに生かしたり、ほかのわらべうたにも興味・関心をもつとしている。</p>	<p>○みんなで歌うリズムを楽しもう(歌) ・ピクニック ゆかいなまきば しょうじょうじのたぬきばやし ○音楽に合わせて身体を動かそう(音・身) ・おちらかほい ○楽器の音色を楽しもう(器・鑑) ・オーラリー ・ゴリウオーグのケーキウォーク</p>	<p>・歌詞に出てくる動物の鳴き声や擬音を教師の支援を受けながら考えて発音したり歌ったりする。 ・相手の動きを意識し、考えて、自分の動きを相手に合わせたり、異なる動作をしたりする。 ・考えてハンドベル、トーンチャイム、鉄琴などの楽器を演奏し、音の重なりやハーモニーを楽しむ。 ・考えて跳んだりギャロップしたり曲に合った動きをするなどして、楽しみながら曲を聴く。</p>	国「リズムに親しもう」 体「表現運動」
12月	6	<p>(知及技) 歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う、体を動かしながら歌う技能を身に付けて歌う。(3段階Aア) (思判断力) 楽器の音を聴きながら、演奏の仕方を工夫し、どのように表現するかについて、考える。(3段階Bア、Aイ) (学・人) 旋律や強弱の違いに興味・関心をもち、体を動かしながら音楽を聴く学習に楽しんで取り組む。(3段階)</p>	<p>(知・技) 歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う、体を動かしながら歌う技能を身に付けて歌うことができる。 (思・判・表) 楽器の音を聴きながら、演奏の仕方を工夫し、どのように表現するかについて、考えている。 (主学) 旋律や強弱の違いに興味・関心をもち、体を動かしながら音楽を聴く学習に楽しんで取り組もうとしている。</p>	<p>○みんなで歌うリズムを楽しもう(歌) ・手と手と手と ○音楽に合わせて身体を動かそう(音・身) ・ギャロップでおどろう ○楽器の音色を楽しもう(器・鑑) ・オーラリー ・小犬のワルツ</p>	<p>・季節を感じながら、考えて友達と声を合わせて楽しく歌う。 ・ピアノ伴奏や教師の歌声に合わせて、ギャロップを踏みながら歌う。 ・歌と一緒に、考えてハンドベルやトーンチャイム、鉄琴などの楽器を演奏する。 ・犬の動きを想像しながら曲を聴く。</p>	生「生命・自然」 体「表現運動」
1月	6	<p>(知及技) 音色やリズム、旋律、音の重なりを聴き取り、表現する技能を身に付ける。(3段階Bア、Aア) (思判断力) ①声の音色や旋律の呼びかけ合いを聴き取り、それらのよさや面白さを感じ取りながら、声の出し方を工夫する。(3段階Aア) ②旋律や強弱の違いに興味・関心をもち、どのように表現しようかと考える。(3段階Aウ) (学・人) 音楽に興味・関心をもち、友達と一緒に声を合わせて歌ったり、音楽に合わせて体を動かしながら聴いたりする学習に楽しんで取り組む。(3段階)</p>	<p>(知・技) 音色やリズム、旋律、音の重なりを聴き取り、表現する技能を身に付けている。 (思・判・表) ①声の音色や旋律の呼びかけ合いを聴き取り、それらのよさや面白さを感じ取りながら、声の出し方を工夫している。 ②旋律や強弱の違いに興味・関心をもち、どのように表現しようかと考えている。 (主学) 音楽に興味・関心をもち、友達と一緒に声を合わせて歌ったり、音楽に合わせて体を動かしながら聴いたりする学習に楽しんで取り組もうとしている。</p>	<p>○お正月の歌(歌・鑑) ・お正月、干支の歌等 ○かけ合いを楽しみながら歌おう(歌) ・かくれんぼ ・きたかぜこぞうのかんたろう ○いろいろな声で表現して遊ぼう(歌・音・身) ・もしもコックさんだったなら 手のひらをたいように 山びこごっこおしくらまんじゅう ○楽器を感じながら聴こう(鑑) ・威風堂々</p>	<p>・リズムを感じ取り、考えて交互唱をする。 ・教師の支援を受けながら考えて、曲に合わせて強弱弱の・拍子のリズムをとる。 ・教師の歌やピアノに合わせて、考えて速度や強弱に変化をつながら身体表現する。</p>	道「国やふるさとのよさ」

3 学 期	2月	6	<p>(知及技) 範唱を聴いて歌詞や階名で歌う技能を身に付けて歌う。(3段階Aア) (思判断力) ①階名唱を聴いたり、絵譜を見ながら、演奏の仕方を工夫し、どのように表現するかについて考える。(3段階Aイ) ②簡単なリズムやパターンに気づき、どのように表現しようかと考える。(3段階Bア、Aエ) (学・人) 色や音の特徴、階名への興味・関心を深め、音の出し方を考えて鍵盤ハーモニカを演奏したり階名唱したりする学習に楽しんで取り組む。(3段階)</p>	<p>(知・技) 範唱を聴いて歌詞や階名で歌う技能を身に付けて歌うことができる。 (思・判・表) ①階名唱を聴いたり、絵譜を見ながら、演奏の仕方を工夫し、どのように表現するかについて考えている。 ②簡単なリズムやパターンに気づき、どのように表現しようかと考えている。 (主学) 色や音の特徴、階名への興味・関心を深め、音の出し方を考えて鍵盤ハーモニカを演奏したり階名唱したりする学習に楽しんで取り組もうとしている。</p>	<p>○ドレミファソの音で遊ぼう(器) ・こぐまの二月 ○言葉のリズムで遊ぼう(歌・音・身) ・きたかぜ小ぞうのかんたろう だいくのきつつきさん 山ごやいっけん 赤おにと青おにのタンゴ ○楽器を感じながら聴こう(鑑) ・威風堂々</p>	<p>・拍を感じ取りながら、範唱を模倣して歌う。 ・階名唱をしたり、考えてキーボードやハンドベルで演奏したりする。 ・簡単なリズムの特徴や歌詞を感じ取り、考えて身体表現する。</p>	<p>生「生命・自然」 道「自然に親しむ」 特「13祝い」「学習発表会」</p>
3月	5		<p>(知及技) ①範唱や伴奏を聴いて歌詞や階名で歌う技能を身に付けて歌う。(3段階Aア) ②楽器の名前を口答したり、選んだりする。(3段階Aイ) (思判断力) 楽器の音を聴きながら、演奏の仕方を工夫し、どのように表現するかについて考える。(3段階Aイ) (学・人) 歌詞の表す情景を想像したり表現を工夫したりして、思いをもって歌ったり、踊ったりする学習に楽しんで取り組む。(3段階)</p>	<p>(知・技) ①範唱や伴奏を聴いて歌詞や階名で歌う技能を身に付けて歌うことができる。 ②楽器の名前を口答したり、選んだりできる。 (思・判・表) 楽器の音を聴きながら、演奏の仕方を工夫し、どのように表現するかについて考えている。 (主学) 歌詞の表す情景を想像したり表現を工夫したりして、思いをもって歌ったり、踊ったりする学習に楽しんで取り組もうとしている。</p>	<p>○声を合わせて歌おう、表現しよう(歌・身) ・ともだちになるために ・にじ ○合奏を楽しもう(器・音) ・ちゃいろの小びん ○オーケストラを聴こう(鑑) ・オーケストラのがっき ・威風堂々 ・きみがよ</p>	<p>・範唱や伴奏をよく聴いて歌う。 ・考えて声の強さや柔らかさに気をつけて歌う。 ・考えて友達と一緒に音楽劇をする。 ・リズムの特徴に気付き、音楽に合わせて自由に身体を動かしたり、手拍子したりする。 ・考えて打楽器と鍵盤楽器を合わせて合奏する。 ・楽器の名前や大きさを知り、音色の特徴に気付く。</p>	<p>国「お話を読む」 特「1年間を振り返ろう」</p>
			<p>留意点 引継等</p> <p>主に『おんがく☆☆☆』の題材を取り扱うが、修学旅行等の行事や、児童の実態によって他の題材を扱うことができる。</p>				
評価方法		<p>・三観点の確認 　・授業に対する取り組み姿勢 　・課題の処理意欲・態度 ・理解度・習得度 　・発表 　・実技テスト</p>					

## 令和7年 小学部 6年 (Ⅱ課程A) 図画工作科 年間指導計画 (シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
70	16名		

年間目標		(知及び技) 知識及び技能		形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。(3段階)			
		(思判断力) 思考力、判断力、表現力等		造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができるようする。(3段階)			
		(学・人) 学びに向かう力、人間性		進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。(3段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連

Ⅰ 学 期	6月	7	<p>(知及技) パルプやはがきを作る活動を通して、牛乳パックの形が変わっていく様子や、色や模様の感じに気付くことができる。(3段階共通事項ア(ア))</p> <p>牛乳パックからパルプを作ったり、色々な色や模様のはがきを工夫して作ったりすることができる。(3段階Aア(イ))</p> <p>(思判断力) 材料や用具などを基に自分のイメージをもち、形に表すことができる。(3段階共通事項ア(イ)、Aア(ア))</p> <p>(学・人) つくりだす喜びを味わい、楽しんで制作活動に取り組む。(3段階)</p>	<p>(知・技) パルプやはがきを作る活動を通して、牛乳パックの形が変わっていく様子、色や模様の感じに気付いている。</p> <p>牛乳パックからパルプを作ったり、色々な色や模様のはがきを工夫して作ったりしている。</p> <p>(思・判・表) 材料や用具などを基に自分のイメージをもち、形に表している。</p> <p>(主学) 牛乳パックからパルプを作ったり、色々な色や模様のはがきを作ったりする活動に楽しく取り組もうとしている。</p>	<p>・作ってみよう ～牛乳パックを使って～ 和紙作り(はがき)</p>	<p>・牛乳パックからパルプを作ることを楽しむ。</p> <p>パルプに絵の具や色々な素材を混ぜる。</p> <p>パルプを漉き、色々な色や模様のはがきを作る。</p> <p>作品を紹介し合う。</p>	<p>生「生命・自然①」 国「説明文を読もう」</p>
			<p>(知及技) 窓アートの制作活動を通して、形や色、模様などの感じに気付くことができる。(3段階共通事項ア(ア))</p> <p>ハサミなどでカラーセロハンを切ったり、色々な形のカラーセロハンを組み合わせて工夫して模様を作ったりすることができる。(3段階Aア(イ))</p> <p>(思判断力) 形や色などを基に自分のイメージをもち、模様に表すことができる。(3段階共通事項ア(イ)、Aア(ア))</p> <p>(学・人) つくりだす喜びを味わい、楽しんで制作活動に取り組む。(3段階)</p>	<p>(知・技) 窓アートの制作活動を通して、形や色、模様などの感じに気付いている。</p> <p>ハサミなどでカラーセロハンを切ったり、色々な形のカラーセロハンを組み合わせて工夫して模様を作ったりしている。</p> <p>(思・判・表) 教カラーセロハンを使って窓に模様を表現している。</p> <p>(主学) 窓アートの活動に教楽しく取り組もうとしている。</p>	<p>・作ってみよう 窓アート</p>	<p>・ハサミの安全で適切な使い方を確かめながら、セロハンを切ることを楽しむ。</p> <p>カラーセロハンの切り方を工夫して、色々な形をつくる。</p> <p>カラーセロハンを使って、窓ガラスに色々な模様を表現する。</p>	<p>道「友達の気持ちになつて」「よさを伸ばす」</p>
	7月	6	<p>(知及技) 作品の鑑賞を通して、形や色などの感じや表し方の面白さなどに気付いたり、自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。(3段階共通事項ア(ア)、Bア(ア))</p> <p>(思判断力) 作品の鑑賞を通して、自分が感じたことを発表することができる。(3段階Bア(ア))</p> <p>(学・人) 作品の鑑賞や作品を見て感じたことを話し合う活動を通して、つくりだす喜びを味わう。(3段階)</p>	<p>(知・技) 作品の鑑賞を通して、形や色などの感じや表し方の面白さなどに気付いている。</p> <p>(思・判・表) 作品の鑑賞を通して、自分が感じたことを表現している。</p> <p>(主学) 作品の鑑賞や作品を見て感じたことを話し合う活動に取り組もうとしている。</p>	<p>・見てみよう(鑑賞) ～作品を見て感じたことを話し合う～ 身近な美術作品</p>	<p>作品を鑑賞する。</p> <p>・Ⅰ学期の活動を振り返り作品を紹介し合う。</p> <p>作品を見て、面白さや楽しさについて話したり、聞いたりする。</p>	

9月	8	<p>(知及技) ちぎり絵の技法で模様や絵をつくる制作活動を通して、紙を破った感覚や紙の感触、形、色などの感じに気付くことができる。（3段階共通事項ア（ア））</p> <p>色々な材質の紙を使い、ちぎり絵の技法で工夫して模様や絵をつくることができる。（3段階Aア（イ））</p> <p>(思・判・表) 材料や感じたこと、想像したこと、見たことなどからイメージをもち、ちぎり絵の技法で模様や絵に表すことができる。（3段階共通事項ア（イ）、Aア（ア））</p> <p>(学・人) つくりだす喜びを味わい、楽しんで制作活動に取り組む。（3段階）</p>	<p>(知・技) ちぎり絵の技法で模様や絵をつくる制作活動を通して、紙を破った感覚や紙の感触、形、色などの感じに気付いている。</p> <p>色々な材質の紙を使い、ちぎり絵の技法で工夫して模様や絵をつくっている。</p> <p>(思・判・表) ちぎり絵の技法で模様や絵に表している。</p> <p>(主学) ちぎり絵の技法で模様や絵をつくる活動に楽しく取り組もうとしている。</p>	<p>・描いてみよう ～ちぎり絵～ 木、花 等</p>	<p>・紙を色々な方法で破くことを試し、破いてできる形の面白さを感じ取る。</p> <p>破いた紙の形や色、質感に着目しながら、色々な組み合わせを試して模様や絵に表す。</p> <p>作品を紹介し合う。</p>	生「生命・自然②」 算「形をつくろう」
10月	6	<p>(知及技) 感想画を描く活動を通して、形や色などの感じに気付くことができる。（3段階共通事項ア（ア））</p> <p>様々な画材から使いたい画材を選び、工夫して感想画を描くことができる。（3段階Aア（イ））</p> <p>(思・判・表) 絵本等の挿絵や物語の内容を基に自分のイメージをもち、絵に表すことができる。（3段階共通事項ア（イ）、Aア（ア））</p> <p>(学・人) 好きな絵本等を絵に表す喜びを味わい、感想画を描く活動に取り組む。（3段階）</p>	<p>(知・技) 感想画を描く活動を通して、形や色などの感じに気付いている。</p> <p>様々な画材から使いたい画材を選び、工夫して感想画を描いている。</p> <p>(思・判・表) 絵本等の挿絵や話の内容を基に自分のイメージをもち、絵に表している。</p> <p>(主学) 感想画を描く活動に楽しく取り組もうとしている。</p>	<p>・描いてみよう ～本を読んだり見たりして感じたこと、想像したことなどを描いてみよう～ 感想画</p>	<p>・物語を聞いたり読んだりして感想画に表したい本や描きたい場面を選ぶ。</p> <p>物語を聞いたり読んだり、挿絵を見たりして思い浮かべたことや感じたことから表したいことを見つけ、使いたい画材を選んで絵に表す。</p> <p>作品を紹介し合う。</p>	国「図書室に行ってみよう」「昔話」
2 学 期	11月	<p>(知及技) 色々な種類の粘土から様々な形を作り出す感覚や立ち上がった形を作ったりする活動を通して、粘土の感触や形の感じ、形が変化する様子などに気付くことができる。（3段階共通事項ア（ア））</p> <p>粘土の扱いに慣れ、工夫して色々な形を作ったり立ち上がった形を作ったりすることができる。（3段階Aア（イ））</p> <p>(思・判・表) 粘土から作り出した色々な形などを基に自分のイメージをもち、立ち上がった形を作ることができる。（3段階共通事項ア（イ）、Aア（ア））</p> <p>(学・人) 粘土の感触を味わい、色々な形を作り出す喜びを楽しみながら立ち上がった形を作る活動に取り組む。（3段階）</p>	<p>(知・技) 色々な種類の粘土から様々な形を作り出す感覚や立ち上がった形を作ったりする活動を通して、粘土の感触や形の感じ、形が変化する様子などに気付いている。</p> <p>粘土の扱いに慣れ、工夫して色々な形を作ったり立ち上がった形を作ったりしている。</p> <p>(思・判・表) 粘土から作り出した色々な形などを基に自分のイメージをもち、立ち上がった形を作っている。</p> <p>(主学) 粘土で色々な形を作り出したり立ち上がった形を作ったりする活動に楽しく取り組もうとしている。</p>	<p>・作ってみよう ～立ち上がった形（粘土）～ 人物、動物 等</p>	<p>・色々な種類の粘土に触れ、どのような形ができるか思い付いたことを試す。</p> <p>・握ったり、ひねったり、つまみ出したり等、色々な造形の方法を知る。</p> <p>粘土やその他の材料から表したいことを考え、思い付いたことを形に表す。</p> <p>作品を紹介し合う。</p>	生「ものの仕組みと働き②」 算「くらべてみよう」「形をつくろう」

12月	7	<p>(知及技) 木版画を作成する活動を通して、色々な線や模様、色の感じ、彫刻刀で彫った板と刷り取り紙の関係などに気付くことができる。(3段階共通事項ア(ア))</p> <p>彫刻刀の安全な使い方を知り、工夫して線や模様を彫ったり刷ったりすることができる。(3段階Aア(イ))</p> <p>(思判断力) 材料や用具などを基に自分のイメージをもち、板に彫刻刀で線や模様を彫ったり、刷ったりすることができる。(3段階共通事項ア(イ)、Aア(ア))</p> <p>(学・人) 板に彫刻刀で線や模様を彫ったり刷ったりする版表現の楽しみを味わいながら、木版画を作る活動に取り組む。(3段階)</p> <p>(知及技) 作品の鑑賞を通して、形や色などの感じや表し方の面白さなどに気付いたり、自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。(3段階共通事項ア(ア)、Bア(ア))</p> <p>(思判断力) 作品の鑑賞を通して、自分が感じたことを発表することができる。(3段階Bア(ア))</p> <p>(学・人) 作品の鑑賞や作品を見て感じたことを話し合う活動を通して、つくりだす喜びを味わう。(3段階)</p>	<p>(知・技) 木版画を作成する活動を通して、色々な線や模様、色の感じ、彫刻刀で彫った板と刷り取り紙の関係などに気付いている。彫刻刀の安全な使い方や彫り方、刷り方を知り、工夫して木版画を作成している。</p> <p>(思・判・表) 材料や用具などを基に自分のイメージをもち、彫刻刀で板を彫ったり、刷ったりしている。(主学)木版画を作成する活動に楽しく取り組もうとしている。</p>	<p>・描いてみよう 木版画</p>	<p>・彫刻刀の安全な使い方を知る。 彫刻刀を使って板を彫り、色々な線や模様を描く。 木版画を刷る。</p>	<p>生「生命・自然③」 道「自然に親しむ」「自然とふれ合う」</p>
1月	6	<p>(知及技) 液体粘土作りや液体粘土を使った造形活動を通して、触った感じや色々な形に変化すること等に気付くことができる。(3段階共通事項ア(ア))</p> <p>液体粘土を作ったり、液体粘土や布等を使って工夫して形を作ったりすることができる。(3段階Aア(イ))</p> <p>(思判断力) 液体粘土に触った感じや色々な形を基に自分のイメージをもち、液体粘土を使って思い思いに形を作ることができる。(3段階共通事項ア(イ)、Aア(ア))</p> <p>(学・人) 作り出す喜びを味わいながら、液体粘土を使った造形活動に取り組む。(3段階)</p>	<p>(知・技) 液体粘土作りや液体粘土を使った造形活動を通して、触った感じや色々な形に変化すること等に気付いている。</p> <p>液体粘土を作ったり、液体粘土や布等を使って工夫して形を作ったりしている。</p> <p>(思・判・表)液体粘土に触った感じや色々な形を基に自分のイメージをもち、液体粘土を使って思い思いに形を作っている。</p> <p>(主学)液体粘土を使った造形活動に楽しく取り組もうとしている。</p>	<p>・見てみよう(鑑賞) ～作品を見て感じたことを話し合う～ ていーだのひかり作品展</p>	<p>作品を紹介し合う。 ・ていーだのひかり作品展を鑑賞する(写真や動画で鑑賞する、美術館に行って鑑賞する等)。 2学期の活動を振り返り作品を紹介し合う。 作品を見て面白さや楽しさについて話したり聞いたりする。</p>	<p>算「形をつくろう」「くらべてみよう」</p>

3 学 期	2月 6	<p>(知及技) 釘や金槌等を使った造形活動を通して、形の感じに気付くことができる。 (3段階共通事項ア(ア)) 釘や金槌の安全な使い方を知り、工夫して色々な形を作都能够する。 (3段階Aア(イ))</p> <p>(思判断力) 材料や用具から自分のイメージをもち、思い付いた形やオリジナルキャラクターを作都能够する。 (3段階共通事項ア(イ)、Aア(ア))</p> <p>(学・人) 作り出す喜びを味わいながら、釘や金槌等を使った造形活動に取り組む。 (3段階)</p> <p>(知及技) 作品の鑑賞を通して、形や色、表し方の面白さなどに気付いたり、自分の見方や感じ方を広げたりする都能够する。 (3段階共通事項ア(ア)、Bア(ア))</p> <p>(思判断力) 作品の鑑賞を通して、自分が感じたことを発表する都能够する。 (3段階Bア(ア))</p> <p>(学・人) 作品の鑑賞や作品を見て気付いたことや感じたことを話し合う活動を通して、つくりだす喜びを味わう。 (3段階)</p>	<p>(知・技) 釘や金槌等を使った造形活動を通して、形の感じに気付いている。 釘や金槌の安全な使い方を知り、工夫して色々な形をつくっている。 (思・判・表) 材料や用具から自分のイメージをもち、思い付いた形やオリジナルキャラクターを表現している。 (主学) 釘や金槌等を使った造形活動に楽しく取り組もうとしている。</p> <p>(知・技) 作品の鑑賞を通して、形や色、表し方の面白さなどに気付いている。 (思・判・表) 作品の鑑賞を通して、自分が気付いたことや感じたことを表現している。 (主学) 作品の鑑賞や作品を見て気付いたことや感じたことを話し合う活動に取り組もうとしている。</p>	<p>・作ってみよう ～釘と金槌を使って～ オリジナルキャラクター</p> <p>・見てみよう(鑑賞) ～作品を見て感じたことを話し合う～ 浦添市小中学校美術作品展</p>	<p>・釘や金槌の安全な使い方を知る。 板や釘、糸類、針金等を使って、思い付いたことを形に表す。 オリジナルのキャラクターを作る。</p> <p>作品を紹介し合う。 ・浦添市小中学校美術作品展を鑑賞する(美術館に行って鑑賞する)。 3学期の活動を振り返り作品を紹介し合う。 作品を見て、面白さや楽しさについて話したり、聞いたりする。</p>	生「ものの仕組みと働き②」「安全①」
		<p>(知及技) 表したいことに応じて材料や用具を選んだり、今までの経験や学習した技法を生かして工夫して作品集を作ったりする都能够する。 (3段階共通事項ア(ア)、Aア(イ))</p> <p>(思判断力) 一年間で作成した作品や今までの経験や学習した技法からイメージをもち、使いたい材料や用具を選んで作品集に表す都能够する。 (3段階共通事項ア(イ)、Aア(ア))</p> <p>(学・人) 一年間を振り返りながら作品集作りに取り組んだり、できあがった作品集を紹介し合ったりする。 (3段階)</p>	<p>(知・技) 表したいことに応じて材料や用具を選んでいる。今までの経験や学習した技法を生かして工夫して作品集を作っている。 (思・判・表) 一年間で作成した作品や今までの経験や学習した技法からイメージをもち、使いたい材料や用具を選んで作品集に表している。 (主学) 作品集作りに楽しく取り組もうとしている。作品集を紹介しようしたり、友達の作品集を見ようしたりしている。</p>	<p>・作ってみよう ～作品集作り～</p>	<p>・作品を見ながら一年間の活動を振り返る。 表したいことに応じて材料や用具を選び、今までの経験や学習した技法を生かして作品集を作る。作品集を紹介し合う。</p>	
留意点 引継等					特「1年間を振り返ろう」	
評価方法		<p>・三観点の確認　・授業に対する取り組み姿勢　・課題の処理意欲・態度</p>				

## 令和7年 小学部 6年 (Ⅱ課程A) 体育科 年間指導計画 (シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
70	16名		

年間目標	(知及び技) 知識及び技能		教師の支援を受けながら、楽しく基本的な運動ができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。				
	(思判断力) 思考力、判断力、表現力等		基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたこと表現できるようにするとともに、健康な生活に向け、感じたことを他者に伝える力を養う。				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく運動しようしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
I 学期	4月	6	(知及び技) 楽しく基本的な体つくり運動をすることができる。(2段階Aア) (思判断力) 基本的な体つくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Aイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な体つくり運動をしようとする。(2段階Aウ)	(知・技) 楽しく基本的な体つくり運動をしている。 (思・判・表) 基本的な体つくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。 (主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な体つくり運動をしようとしている。	体つくり運動① ・あつまりっこ ・ウォーミングアップ ・リトミックをしよう	・あつまりっこ 合図に合わせて集合する。 ・ウォーミングアップ 歩く、走る、転がる ・リトミック リズムやカウントに合わせて体を動かす。 ・感想発表	生: 「きまり」「いろいろな遊び」「人の関わり」 国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」
	5月	6	(知及び技) 楽しく基本的な体つくり運動をすることができる。(2段階Aア) (思判断力) 基本的な体つくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Aイ) (学・人) うがい・手洗いに取り組もうとする。(2段階Gア)	(知・技) 楽しく基本的な体つくり運動をすることができる。(2段階Aア) (思・判・表) 基本的な体つくり運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Aイ) (主学) うがい・手洗いに取り組もうとしている。	体つくり運動② ・あつまりっこ ・ウォーミングアップ ・大縄跳びをしよう 保健 ・うがい、手洗い (年間を通して)	・あつまりっこ 合図に合わせて集合する。 ・ウォーミングアップ 歩く、走る、転がる ・大縄跳び 決めた回数を跳ぶ。 ・感想発表  ・うがい、手洗い	生: 「きまり」「いろいろな遊び」「人の関わり」 国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」
	6月	7	(知及び技) 楽しく水の中で基本的な運動をすることができる。(2段階Dア) (思判断力) 水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Dイ) (学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようとする。(2段階Dウ)	(知・技) 楽しく水の中で基本的な運動している。 (思・判・表) 水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。 (主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようとしている。	水の中での運動① ・水と友達になろう ここからわーく ・プライベートゾーン	・集合 ・準備体操 ・水かけっこ 教師や友達と水のかけ合いをする。 ・水中ウォーキング 教師や友達と水中を歩く。 ・顔付け 合図に合わせて水に顔をつける。 ・潜る ・自由タイム ・感想発表 プライベートゾーン ・体の特に大切なところ ・見せたりさわらせてもいい時は?	生: 「きまり」「いろいろな遊び」「人の関わり」 国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」

2 学期	7月	6	<p>(知及技) 楽しく水の中で基本的な運動をすることができる。(2段階Dア)</p> <p>(思判断表力) 水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Dイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようとする。(2段階Dウ)</p>	<p>(知・技) 楽しく水の中で基本的な運動している。</p> <p>(思・判・表) 水の中での基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。</p> <p>(主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、水の中での基本的な運動をしようとしている。</p>	<p>水の中での運動② ・水に慣れよう</p>	<p>・集合 ・準備体操 ・水かけっこ 教師や友達と水のかけ合いをする。 ・水中ウォーキング 教師や友達と水中を歩く。 ・ボピング ・伏し浮き ・潜る ・自由タイム ・感想発表</p>	<p>生: 「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」</p>
	9月	8	<p>(知及技) 楽しく走・跳の基本的な運動をすることができる。(2段階Cア)</p> <p>(思判断表力) 走・跳の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Cイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、走・跳の基本的な運動をしようとする。(2段階Cウ)</p>	<p>(知・技) 楽しく走・跳の基本的な運動をしている。</p> <p>(思・判・表) 走・跳の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。</p> <p>(主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、走・跳の基本的な運動をしようとしている。</p>	<p>走・跳の運動① ・リレーをしよう</p>	<p>・集合 ・準備体操 ・かけっこ スタート、ゴールを確認する。 教師と一緒に走る。 1人で走る。 友達と一緒に走る。 バトンパスをする。 ・感想発表</p>	<p>生: 「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」</p>
	10月	6	<p>(知及技) 楽しく走・跳の基本的な運動をすることができる。(2段階Cア)</p> <p>(思判断表力) 走・跳の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Cイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、走・跳の基本的な運動をしようとする。(2段階Cウ)</p>	<p>(知・技) 楽しく走・跳の基本的な運動をしている。</p> <p>(思・判・表) 走・跳の基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。</p> <p>(主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、走・跳の基本的な運動をしようとしている。</p>	<p>走・跳の運動② ・ジャンプをしよう</p> <p>ここからわーく ・思春期の体と心の変化</p>	<p>・集合 ・準備体操 ・跳んでみよう i ハードルジャンプ 片足、両足 ii 的を触る 200cm程度の的をジャンプして触る。 ・感想発表 思春期の体と心の変化 ・二 次 性 徴 で 变 化 す る こ こ ろ (声、気持ち(反抗期)、体つきなど) ・精通、射精について ・月経の仕組み、周期、手当の仕方</p>	<p>生: 「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」</p>
	11月	6	<p>(知及技) 教楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをすることができる。(2段階Eア)</p> <p>(思判断表力) ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。(2段階Eイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使った基本的な運動やゲームをしようとする。(2段階Eウ)</p>	<p>(知・技) 楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしている。</p> <p>(思・判・表) ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。</p> <p>(主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使った基本的な運動やゲームをしようとしている。</p>	<p>ボールを使った運動やゲーム① ・大玉ドッヂボールをしよう</p>	<p>・集合 ・準備体操 ・ドッヂボール 投げる、逃げる。 勝敗を決める。 ・感想発表</p>	<p>生: 「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」</p>

12月	7	<p>(知及技) 楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをすることができる。 (2段階Eア)</p> <p>(思・判・表力) ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。 (2段階Eイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使った基本的な運動やゲームをしようとする。 (2段階Eウ)</p>	<p>(知・技) 楽しくボールを使った基本的な運動やゲームをしている。</p> <p>(思・判・表) ボールを使った基本的な運動やゲームに慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。</p> <p>(主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、ボールを使った基本的な運動やゲームをしようとしている。</p>	<p>ボールを使った運動やゲーム②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サッカーをしよう</li> <li>・プライベートゾーン</li> </ul>	<p>・集合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備体操</li> <li>・ボール蹴り</li> <li>・ボールを蹴って的に当てる。</li> <li>・ボールを蹴って、ゴールに入れる。</li> <li>・サッカーをする。</li> <li>・勝敗を決める。</li> <li>・感想発表</li> </ul> <p>プライベートゾーン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体の特に大切なところ</li> <li>・見せたりさわらせてもいいときは?</li> </ul>
1月	6	<p>(知及技) 教楽しく器械・器具を使っての基本的な運動をすることができる。 (2段階Bア)</p> <p>(思・判・表力) 器械・器具を使っての基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。 (2段階Bイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使っての基本的な運動をしようとする。 (2段階Bウ)</p>	<p>(知・技) 楽しく器械・器具を使っての基本的な運動をしている。</p> <p>(思・判・表) 器械・器具を使っての基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。</p> <p>(主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使っての基本的な運動をしようとしている。</p>	<p>器械・器具を使っての運動①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サーキット運動をしよう</li> </ul>	<p>・集合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備体操</li> <li>・サーキット運動 <ul style="list-style-type: none"> <li>i 跳び箱をまたぐ</li> <li>ii マット上を転がる</li> <li>iii マット上ジャンプ</li> <li>iv 肋木昇降</li> <li>v 鉄棒ぶら下がり</li> </ul> </li> <li>・感想発表</li> </ul>
3学期	2月	<p>(知及技) 楽しく器械・器具を使っての基本的な運動をすることができる。 (2段階Bア)</p> <p>(思・判・表力) 器械・器具を使っての基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。 (2段階Bイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使っての基本的な運動をしようとする。 (2段階Bウ)</p>	<p>(知・技) 楽しく器械・器具を使っての基本的な運動をしている。</p> <p>(思・判・表) 器械・器具を使っての基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。</p> <p>(主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、器械・器具を使っての基本的な運動をしようとしている。</p>	<p>器械・器具を使った運動②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サーキット運動をしよう</li> </ul>	<p>・集合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備体操</li> <li>・サーキット運動 <ul style="list-style-type: none"> <li>i 跳び箱上からジャンプ</li> <li>ii マット上を転がる</li> <li>iii マット上で前転</li> <li>iv 平均台上を歩く</li> <li>v トランポリン</li> <li>vi 跳び箱を跳ぶ</li> </ul> </li> <li>・感想発表</li> </ul>
	3月	<p>(知及技) 音楽に合わせて楽しく表現運動をすることができる。 (2段階Fア)</p> <p>(思・判・表力) 基本的な表現運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現することができる。 (2段階Fイ)</p> <p>(学・人) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な表現運動をしようとする。 (2段階Fウ)</p>	<p>(知・技) 音楽に合わせて楽しく表現運動をしている。</p> <p>(思・判・表) 基本的な表現運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現している。</p> <p>(主学) 簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく、基本的な表現運動をしようとしている。</p>	<p>表現運動①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンスをしよう</li> </ul>	<p>・集合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備体操</li> <li>・ダンス</li> <li>・設定ダンス <ul style="list-style-type: none"> <li>i 動物曲、流行曲</li> <li>ii 自由ダンス</li> </ul> </li> <li>・感想発表</li> </ul>
留意点 引継等					
評価方法				<p>・三観点の確認</p> <p>・授業に対する取り組み姿勢</p> <p>・課題の処理意欲・態度</p> <p>・習得度</p> <p>・実技</p>	

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
35	16名		なし

年間目標		道徳的諸価値の理解を基に、人間としてのよりよい生き方について考えながら他者とともにによりよく生きるための道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育む。				
日	月	時数	目標	主題名	活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
I 学 期	4月	3	挨拶の大切さに気づき、場に応じた言葉づかいや気持ちのよい挨拶をしようとする。また、挨拶の仕方について体験的に学ぶことをとおして、時と場合に応じた挨拶の仕方を理解し、できるだけ自分で考え、日常生活のさまざまな場面で実践しようとする。	【B 礼儀】 ・挨拶の相手 ・挨拶の仕方	・知らない人にも挨拶をすることの意義や大切さについて、できるだけ自分で考えること。 ・礼儀正しい挨拶の仕方を理解し、時と場に応じて実践しようすることについて、できるだけ自分で考えること。	生活 オ 人との関わり 国語 「呼びかけてみよう」
	5月	3	家族の愛情や家族の一員としての役割についてできるだけ自分で考え、家族に対する愛情をいっそう深め、積極的に家族と関わり、生活しようとする。 日頃からお世話になっている全ての人に感謝の気持ちをもち、伝えることの大切さについてできるだけ自分で考え、日常生活のさまざまな場面で感謝の気持ちを表そうとする。	【C 家族愛、家庭生活の充実】 ・家族の一員として ・家族のために 【B 感謝】 ・周囲への感謝 ・家族への感謝	・家族の愛情を受け止め、家族のためにできることをすすんで行おうとすることについて、できるだけ自分で考えること。 ・お世話になっている身近な人々に対して感謝の気持ちを伝えることの意義や大切さについてできるだけ自分で考えること。 ・日頃からお世話になっている身近な人々に対してどのような態度で接したり、どのような言葉かけをしたりすればよいか、また家族などの身近な人々からの愛情に対して感謝の気持ちをもつことの大切さについてできるだけ自分で考えること。	生活 オ 人との関わり カ 役割 キ 手伝い・仕事 国語 「説明文を読もう」
	6月	4	みんなの行動についてできるだけ自分で考えることをとおして、仲間はずれをしないことの大切さを理解し、誰に対しても公正、公平に接しようとする。	【C 公正、公平、社会正義】 ・分け隔てなく	・自分のクラスでも起こりかねない問題として捉え、「なかまはずれ」が起こらないようにするためには、どのようにしていくのかがよいかについて、できるだけ自分で考えること。	生活 オ 人との関わり ケ きまり 国語 「リズムに親しもう」 「長音・促音」
	7月	2	規則正しい生活や周りの人に対する態度についてできるだけ自分で考え、わがままな行動をせず、正しい生活態度で過ごし、周りの人迷惑をかけないようにしようとする。	【A 節度、節制】 ・生活を見直す ・物を大切に	・わがままをせず、規則正しい生活を送ることの大切さに気づき、これからどのようにすればよいかについて、できるだけ自分で考えること。 ・物を大切にすることの価値に気づき、物を大切にすることについて、できるだけ自分で考えること。	生活 ア 基本的生活習慣 ウ 日課・予定 オ 人との関わり 国語 「お店の人にきいてみよう」 「電話で話そう」
	9月	3	自分の思いだけでなく友達の気持ちもできるだけ自分で考え、互いの気持ちを理解しながら接しようとする。また、友達と仲良くし助け合うことの大切さについてできるだけ自分で考え、よりよい友達関係を築こうとする。	【B 友情、信頼】 ・友達の気持ちになって ・友達の立場になって	・自分の思いだけでなく、友達の気持ちをできるだけ自分で考えることも大切にして、互いの気持ちを理解しながら接することについて、自分との関わりで考えること。 ・友達の気持ちを考えることの大切さを理解し、よりよい友達関係を築き、互いに助け合うことについて、できるだけ自分で考えること。 ・ここからワーク (友だち関係)	生活 オ 人との関わり 国語 「演じてみよう」

2 学 期	10月	4	友達のよいところについてできるだけ自分で考えることをとおして、自分のよいところに気づき、そうしたよいところを伸ばそうとする。	【A 個性の伸長】 ・よさを伸ばす	・自分のよさについて考える授業をとおして、自分のよいところや悪いところなどにさまざまな視点から気づき、どのようによいところを伸ばすかについて、できるだけ自分で考えること。	生活 オ 人との関わり 国語 「ひらがなや「カタカナをかこう」 「かん字をかこう」 「話し合い」
	11月	4	自ら働くことのよさや楽しさについてできるだけ自分で考え、すすんでみんなのために働くとする。	【C 勤労、公共の精神】 ・楽しく働く	・みんなのために働くということについて、できるだけ自分で考えること。 ・みんなのために働くことのよさに気づき、すすんで仕事をしようとすることについて、できるだけ自分で考えること。	生活 オ 人との関わり カ 役割 キ 手伝い・仕事 国語 「図書室に行ってみよう」 「説明文を読もう」
	12月	3	自ら働くことのよさや楽しさについてできるだけ自分で考え、すすんでみんなのために働くとする。	【C 規則の尊重】 ・きまりを守って ・みんなのものを大切に	・楽しく遊ぶためにも約束やきまりが必要であることについて、できるだけ自分で考えること。 ・みんなが使うものを大切にすることについて、できるだけ自分で考えること。	生活 イ 安全 エ 遊び オ 人との関わり ケ きまり 国語 「標識を読んでみよう」 「文をかこう」
3 学 期	1月	3	物事のよいことと悪いことについてできるだけ自分で考え、よいと思うことをすすんで行おうとする。	【A 善惡の判断、自律、自由と責任】 ・よいことをすすんで ・心の強さ	・善惡を判断することの大切さを理解し、正しいことを自らすんでしまうことについて、できるだけ自分で考えること。 ・勇気を出して正しいことを行うことのよさについて、できるだけ自分で考えること。	生活 イ 安全 オ 人との関わり ケ きまり 国語 「昔話」 「カタカナのリズムを感じよう」
	2月	4	自分の命が多くの人によって大切にされ、支えられていることについてできるだけ自分で考え、生命を大切にして生活しようとする。 身近な自然や生き物に対する興味・関心を高め、自然や動植物を大切にしようとするとともに、身近な自然の中で楽しく遊んだり、植物を育てたり、動物と接したりして、優しい心で自然と触れあおうとする。	【D 生命の尊さ】 ・私たちの命 ・命を見つめる 【D 自然愛護】 ・自然に親しむ ・自然とふれ合う	・自分の命は多くの人によって大切にされ、支えられていることについてできるだけ自分で考えること。 ・自然や動植物に親しむことの大切さや、身近な自然の中で楽しく遊んだり、植物を育てたり動物に接したりして、優しい心で自然とふれ合うことについてできるだけ自分で考えること。  ・ここからワーク（自分の身を守る）	生活 エ 遊び オ 人との関わり サ 生命・自然 国語 「げきをしよう」 「推敲して発表しよう」
	3月	2	地域のよさについてできるだけ自分で考え、国や郷土に親しもうとする。 いろいろな国々の国旗や国歌にこめられた思いなどについてできるだけ自分で考えることをとおして、国旗や国歌に対する考えを深め、他国に対する理解や親しみをもどうとする。	【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】 ・国やふるさとのよさ 【C 國際理解、国際親善】 ・世界の国々	・国や郷土の文化や生活についてできるだけ自分で考えることができる。 ・国や郷土の文化や生活のよさについて、できるだけ自分で考えることができる。 ・国旗に込められた意味とその大切さについてできるだけ自分で考えること。 ・国旗や国歌の大切さについて、できるだけ自分で考えること。	生活 コ 社会の仕組みと公共施設 サ 生命・自然 国語 「お話を読む」
留意点 引継等						
評価方法		・授業に対する取り組み姿勢　・課題の処理意欲・態度　・理解度　・行動観察				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
35	16名		Let's Try ! 1.2

年間目標		(知及び技) 知識及び技能		外国語を用いた体験的な活動を通して、日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむことができる。			
		(思判断力) 思考力、判断力、表現力等		身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養う。			
		(学・人) 学びに向かう力、人間性		外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ることができる。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価標準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
一 学 期	4月	3	(知及技) いろいろな場面に応じた挨拶の言い方を知り、表現に慣れ親しむ。 【(1)(ア)】 (思判断力) 表情やジェスチャー等を工夫しながら挨拶をし合う。【(3)①ア(ア)】 (学・人) 会話の中で様々な挨拶をしようとする。	(知・技) 外国語活動時や他教科、学校生活全般を通じ、英語の挨拶表現を活用しようとしている。 (思・判・表) 表情やジェスチャー等を交えて表現している。 (主学) ジェスチャーや表情等で挨拶しようとしている。	挨拶をして友だちになろう Hello, Hi, Goodbye, See you, Let's start English class. That's all for today. ごきげんいかが? How are you? I'm~ fine, good, hungry, tired	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ②アクティビティ ・英語の挨拶をして、名刺をわたそう ・イースターエッグを探そう ・友達とごきげんいかが?を聞きあおう ③フォニックス ④ダンス 「Hello!」 Super Simple Songs	生「人との関わり」 国「役割をもって伝えよう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」
	5月	3	(知及技) 自分の事を伝える言い方を知り表現に慣れ親しむ。【(2)ア】 (思判断力) 表情やジェスチャーの大切さに気付き、相手に伝わるよう工夫しながら自己紹介をする。 【(3)②ア(1)】 (学・人) 自分の名前や年齢を英語で話そうとする。	(知・技) 自分の事を伝える言い方を知り表現に慣れ親しむことができる。 (思・判・表) 表情やジェスチャーの大切さに気付き、相手に伝わるように表現している。 (主学) 自分の名前や年齢を英語で話そうとしている。	自己紹介をしよう What is your name? My name is Taro. I'm~ (名前) I'm~ (年齢) one, two, three, four, five, six, seven, eight, nine, ten, eleven, twelve, thirteen, Nice to meet you.	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「数字のうた」 ②アクティビティ ・友達や先生と自己紹介をしよう ・ポールバスゲーム 音楽が止まって、ポールを持っている人が自己紹介をする。 ③フォニックス ④ダンス 「Hello!」 Super Simple Songs	生「人との関わり」 国「役割をもって伝えよう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」
	6月	4	(知及技) 曜日の言い方を知り、曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【(2)ア】 (思判断力) 自分の好きな曜日を身振りを交えて伝え合うことができる。【(3)②ア(ア)】 (学・人) 曜日を英語で話そうとする。	(知・技) 外国語活動時や他教科、学校生活全般を通じて、英語で曜日を話したり、思い出そうとしたりしている。 (思・判・表) 自分の好きな曜日を伝える際、身振りを交える等表現している。 (主学) 曜日を英語で話そうとしている。	今日は何曜日? Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday, Sunday What day is today? I like Friday. Days of the week	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「Days Of The Week Song」 Super Simple Songs ②アクティビティ ・ポールバスゲーム 音楽が止まって、ポールを持っている人が好きな曜日を伝える。 ③フォニックス ④ダンス 「Head Shoulders Knees&Toes」	生「人との関わり」 国「長音促音を読んでみよう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」

	7月 2	<p>(知及技) 外来語とそれが由来する英語の違いに気付き、言い方の表現に慣れ親しむ。【(2)イ】</p> <p>(思判断力) 身の回りの物について、何かを尋ねたり身振りを交えて答えたりする。【(3)②ア(ア)】</p> <p>(学・人) 外国語を通して、外国語のその背景にある文化の多様性を知り、相手に配慮しながら、コミュニケーションを図ろうとする。</p>	<p>(知・技) 外来語とそれが由来する英語の違いに気付き、言い方の表現に慣れ親しむことができる。</p> <p>(思・判・表) 身の回りの物について、尋ねたり身振りを交えて表現したりしている。</p> <p>(主学) 外国語を通して、外国語のその背景にある文化の多様性を知り、相手に配慮しながら、コミュニケーションを図ろうとしている。</p>	<p>これなあに? (身の回りの物) (Apple, Strawberry, Cherry, Grape, Peach, Watermelon, Lemon, Melon, Pineapple, Banana)</p> <p>What is this? That is a banana.</p>	<p>①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「What's this? Song」 Grit for Kids ②アクティビティ ・シルエットクイズ ・神経衰弱ゲーム カードが当たったら、そのカードの単語を発音する。 ・3ヒントゲーム ③フォニックス ④ダンス 「Head Shoulders Knees&amp;Toes」</p>	生「人との関わり」	国「お店の人に聞いてみよう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」
2学 期	9月 3	<p>(知及技) 日本語と英語の音声の違いに気付き、色や食べ物の言い方の表現に慣れ親しむ。【(2)イ】</p> <p>(思判断力) 色や食べ物について、何か好きかどうかを尋ねたり身振りを交えて答えたりする。【(3)②ア(イ)】</p> <p>(学・人) 自分の好みを簡単な英語の表現で紹介しようとする。</p>	<p>(知・技) 日本語と英語の音声の違いに気付き、言い方の表現に慣れ親しむことができる。</p> <p>(思・判・表) 色や食べ物について、何か好きかどうかを尋ねたり身振りを交えて表現したりしている。</p> <p>(主学) 自分の好みを簡単な英語の表現で紹介しようとしている。</p>	<p>好きなものはなあに? (色、食べ物) red, blue, green, black, white, pink, yellow, orange What color do you like? I like ~ icecream, rice, fish, spaghetti What food do you like? I like ~</p>	<p>①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「What color do you like?」 ABCタウン ②アクティビティ ・英語でかるた色や食べ物カードをかるたカードに見立てて活動する。 ・よく聞いてカラーボールをとろう ③フォニックス ④ダンス 「Walking Walking」 Super Simple Songs</p>	生「人との関わり」	国「お店の人に聞いてみよう」「説明文を読もう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」
	10月 4	<p>(知及技) 日本語と英語の音声の違いに気付き、遊びの言い方の表現に慣れ親しむ。【(1)イ(ア)】</p> <p>(思判断力) 遊びについて、何か好きかどうかを尋ねたり身振りを交えて答えたりする。【(3)②ア(ア)】</p> <p>(学・人) 自分の好きな遊びを簡単な英語の表現で紹介しようとする。</p>	<p>(知・技) 日本語と英語の音声の違いに気付き、言い方の表現に慣れ親しむことができる。</p> <p>(思・判・表) 遊びについて、何か好きかどうかを尋ねたり身振りを交えて答えたりする等工夫している。</p> <p>(主学) 自分の好きな遊びを簡単な英語の表現で紹介しようとしている。</p>	<p>好きなものはなあに? (いろいろな遊び) soccer, baseball, running, swimming What play do you like? I like soccer. ハロウィンを楽しもう ghost, witch, spider</p>	<p>①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「ハロウィンソング」 ②アクティビティ ・ジェスチャーゲーム リーダーと同じジェスチャーをしたらアウト(おばけ、魔女、くも) ・かぼちゃの福笑い ・英語でフルーツバスケット(色、食べ物) ③フォニックス ④ダンス 「Walking Walking」 Super Simple Songs</p>	生「人との関わり」	国「話し合いをしよう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」
2学 期	11月 4	<p>(知及技) 動きの言葉の言い方を知り、その表現に慣れ親しむ。【(2)イ】</p> <p>(思判断力) 絵をみて、相手に伝わるように工夫しながら答えたり伝えたりする。【(3)②ア(ア)】</p> <p>(学・人) 簡単な英語の表現で動きの言葉を言おうとする。</p>	<p>(知・技) 動きの言葉の言い方を知り、その表現に慣れ親しむことができる。</p> <p>(思・判・表) 絵をみて、相手に伝わるように答えたり伝えたりする等工夫している。</p> <p>(主学) 簡単な英語の表現で動きの言葉を言おうとしている。</p>	<p>動いてみよう (速く、ゆっくり) walk, jump, stop, sit, run, fast, slowly, go, clap, stomp, shake, jump, touch</p>	<p>①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「Action song」 ・「Walking Walking」 ②アクティビティ ・だるまさんが○○走る、跳ぶ、手をたたく。 ③フォニックス ④ダンス 「きらきら星」</p>	生「人との関わり」	国「演じてみよう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」

12月	3	<p>(知及技) 外国の文化を知り、慣れ親しむ。【(1)イ(1)】</p> <p>(思判表力) なじみのある言葉を伝え合ったり、なじみのある歌の英語版でダンスを踊ったりする。【(3)②ア(ア)】</p> <p>(学・人) 外国語を通して、外国語のその背景にある文化の多様性を知り、相手に配慮しながら、コミュニケーションを図ろうとする。</p>	<p>(知・技) 外国の文化を知り、慣れ親しむことができる。</p> <p>(思・判・表) なじみのある言葉を伝え合ったり、なじみのある歌の英語版でダンスを踊ったりして表現している。</p> <p>(主学) 大まかに外国の文化について知り、意欲的にコミュニケーションを図ろうとしている。</p>	<p>クリスマスだよ merry christmas, cake, candle, Santaclaus, present, December, reindeer</p>	<p>①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「Jingle Bell」 ・「Hello Reindeer, Goodbye Snowman」 Super Simple Songs ②アクティビティ ・ジェスチャーゲーム リーダーと同じジェスチャーをしたらアウト(クリスマスに関する) ・英語でフルーツバスケット(クリスマスに関する単語) ③フォニックス ④ダンス 「きらきら星」</p>	<p>生「人との関わり」 国「図書室に行ってみよう」 音「季節の歌を歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」</p>
1月	3	<p>(知及技) 身の回りにはアルファベットの文字で表されているものがたくさんあることに気付く。【(2)ア】</p> <p>(思判表力) 相手に伝わるように工夫しながら自分の姓名の頭文字を伝えようとする。【(3)②ア(ア)】</p> <p>(学・人) 身の回りからアルファベットの文字を探そうとしたり、体で表現しようしたりする。</p>	<p>(知・技) 身の回りにはアルファベットの文字で表されているものがたくさんあることに気付くことができる。</p> <p>(思・判・表) 相手に伝わるように工夫しながら自分の姓名の頭文字を表現している。</p> <p>(主学) 身の回りからアルファベットの文字を探そうとしたり、体で表現しようとしている。</p>	<p>アルファベットと なかよし (ABCD)</p>	<p>①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「ABC song」 ②アクティビティ ・英語でかるた アルファベットカードでかるたをする。 ・よく聞いて身体表現しよう (T, O, I, L, M, S, V, X, H) など ③フォニックス ④ダンス 「Baby Shark」</p>	<p>生「人との関わり」 国「標識を読んでみよう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」</p>
3 学期	2月 4	<p>(知及技) 家族を表す言い方を知り、その表現に慣れ親しむ。【(2)イ】</p> <p>(思判表力) 身近な人について、注目して見聞きしようとし、相手の働きかけに応じようとする。【(3)②ア(ア)】</p> <p>(学・人) 家族を表す単語を話そうとしたり、身体で表現しようとしたりする。</p>	<p>(知・技) 家族を表す言い方を知り、その表現に慣れ親しむことができる。</p> <p>(思・判・表) 身近な人について、注目して見聞きしようと考えている。</p> <p>(主学) 家族を表す単語を話そうとしたり、身体で表現しようとしたりしている。</p>	<p>この人はだれ? (家族の紹介) mother, father, brother, sister Who is this? This is my mother. Who are you? I'm~</p>	<p>①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「ABC song」 ②アクティビティ ・ポイントゲーム よく聞いて、絵カードを指さすゲーム(1人~複数人) ・絵本の読み聞かせ 「うちのかぞく」 ③フォニックス ④ダンス 「Baby Shark」</p>	<p>生「人との関わり」 国「文を書こう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」</p>
3月	2	<p>(知及技) 日課を表す表現に慣れ親しむ。【(2)イ】</p> <p>(思判表力) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとし、相手の働きかけに応じようとする。【(3)②ア(ア)】</p> <p>(学・人) 外国語を通して、外国語のその背景にある文化の多様性を知り、相手に配慮しながら、コミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p>	<p>(知・技) 日課を表す表現に慣れ親しむことができる。</p> <p>(思・判・表) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとし、相手の働きかけに応じようと考えている。</p> <p>(主学) 外国語を通して、外国語のその背景にある文化の多様性を知り、相手に配慮しながら、コミュニケーションを図ろうとしている。</p>	<p>私の1日を紹介しよう wake up, eat, go, study, sleep, wash I wake up. I go to school. I take a bath.</p>	<p>①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「ABC song」 ②アクティビティ ・シルエットクイズ ・神経衰弱ゲーム カードが当たったら、そのカードの単語を発音する。 ③フォニックス ④ダンス 1年間のダンスの中から選択</p>	<p>生「人との関わり」 国「推敲して発表しよう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」</p>
留意点 引継等		<p>※「ほしいものは何かな?」Let's Try! 2 (Unit7)</p> <p>※児童の実態に応じて、単元の入れ替えをしたり、扱う題材(動物、野菜)を追加・変更したりすることがある。</p>				
評価方法		<p>・三観点の確認 ・行動観察</p> <p>・授業に対する取組姿勢 ・プリント</p> <p>・課題の処理意欲・態度</p>				<p>・理解度・習得度</p>

## 令和7年 小学部 6年 (II課程A) 特別活動 年間指導計画 (シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
35	16名		

年間目標	(知及び技) 知識及び技能		話し合い活動の過程において、自分の気持ちを発表したり、他者の話をきいたりすることができる。				
	(思判断力) 思考力、判断力、表現力等		基本的な生活習慣、約束やきまりを守ることの大切さに気づき、自ら考えて行動する力を養う。				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		様々な集団での学習に参加でき、望ましい人間関係を築くことができるようとする。				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
	4月	3	①学年・学級の友達や教師について知り、仲良くしようとすることができる。 (知・技)	(知・技) ・学年・学級の友達や教師について知ることができる。 (思・判・表) ・友達や教師と仲良くしようとすると気持ちを表現している。 (主学) ・友達や教師と仲良くしようとしている。	①学年・学級開き ・学年、学級紹介、自己紹介(1)	①学年・学級紹介、自己紹介 ・個人・学級の目標決める。 ・係・当番を決める。	○国 A・聞く・話す B・書く C・読む 「役割をもって伝えよう」 ○算A・数量の基礎 「あわせていくつ」「のこりはいくつ」 ○生オ・人との関わり「いろいろな人に気持ちを伝えよう」
	5月	3	①自分たちのことを知ってもらい、他学年の友達と仲良くしようとする気持ちを持つことができる。 (主学)	(知・技) ・自分たちのことについて知ることができる。 (思・判・表) ・他学年の友達と仲良くしようとする気持ちを表現している。 (主学) ・他学年の友達と仲良くしようとしている。	①学年紹介(1) ・児童集会のビデオを作ろう。見よう。	①児童集会に向けて学年の紹介ビデオを作ろう。見る。	○国 A・聞く・話す B・書く C・読む 「役割をもって伝えよう」 ○算 A・数と計算 「あわせていくつ」「のこりはいくつ」 ○樂 A・表現 「音楽に合わせて踊ろう」 ○生オ・人との関わり「いろいろな人に気持ちを伝えよう」
一 学 期	6月	4	①自分達だけで話し合いを行い、計画を立て実施することができる。 (思・判・表) ②不審者に出会ったときの対応について知ることができます。 (知・技)	(知・技) ・話し合いをすることができる。 ・不審者に出会ったときの対応について知ることができます。 (思・判・表) ・お楽しみ会の内容を選んでいる。 ・不審者に出会った時の対応についてイラストなどを見て正しい対応を選んでいる。 (主学) ・お楽しみ会を実施ようとしている。 ・実際に大声を出したり、周囲の人に助けを求めたりしようとしている。	①お楽しみ会を計画しよう(1) ・遊び大会やクッキング ②不審者対応避難訓練(1) ・事後学習	①話し合いの進め方を確認する。 ・楽しみ会を計画、立案し、友達と協力して活動する。 ②動画や視覚教材を見て、自分の身を守る方法について知る。 ・実際に大きな声を出したり、周囲の人に助けを求める練習をしたりして、不審者へに出会った時の対応の仕方を知る。	○国 A・聞く・話す B・書く C・読む 「役割をもって伝えよう」 ○算 A・数量基礎 「引き算」 B・測定 「くらべてみよう」 ○生イ・安全 「安全について考えてみよう」 キ・手伝い・仕事 「自分から進んで係活動をしよう」

7月	2	<p>①自分たちのことを知ってもらいい、他学年の友達と仲良くしようとする気持ちを持つことができる。（主学）</p> <p>②自分の頑張ったことを振り返ることができる。（思・判・表）</p> <p>・夏休みの過ごし方について知ることができます。（知・技）</p>	<p>(知・技)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童集会のビデオを作ったり、見たりすることができる。</li> <li>・自分の頑張ったことを振り返ることができます。（思・判・表）</li> <li>・学年の事を知ってもらおうと身振りや簡単な言葉で表現している。</li> <li>・夏休みの過ごし方について考えている。（主学）</li> <li>・他学年の友達と仲良くしようとしている。</li> <li>・夏休みにやりたいことを発表しようとしている。</li> </ul>	<p>①学年紹介（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童集会のビデオを作ろう。見よう。</li> </ul> <p>②1学期頑張った会（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人目標振り返り</li> <li>・夏休みの過ごし方について</li> </ul>	<p>①児童集会に向けて学年の紹介ビデオを作れる。見る。</p> <p>②個人目標の振り返り。キャリアパスポート活用。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みの過ごし方にについての話を聞く。やりたいことの発表。</li> </ul>	<p>○国 A・聞く・話す B・書く C・読む 「役割をもって伝えよう」</p> <p>○算 A・数量の基礎 「引き算」</p> <p>○生 イ・安全 「安全について考えてみよう」</p> <p>ア・基本的生活習慣 「自分からやってみよう」</p>
9月	3	<p>①2学期の学習内容についての話を聞き、見通しを持つことができる。（知・技）</p> <p>②自分たちのことを知ってもらいい、他学年の友達と仲良くしようとする気持ちを持つことができる。（主学）</p> <p>③自分なりにめあてを持ち、期待感を持って取り組む。（思・判・表）</p>	<p>(知・技)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学期の学習や行事について知ることができます。</li> <li>・運動会の内容や係について知ることができます。（思・判・表）</li> <li>・2学期に頑張りたいことを選んでいる。</li> <li>・運動会の振り返りを行い、簡単な言葉や身振りで感想発表している。</li> </ul>	<p>①2学期頑張ろう会（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期の学習、行事について知ろう</li> </ul> <p>②学年紹介（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童集会のビデオを作ろう。見よう。</li> </ul> <p>③運動会頑張るぞ・事前・事後学習（2）</p>	<p>①2学期頑張ろう会で2学期の行事や学習についての話を聞く。</p> <p>②児童集会に向けて学年の紹介ビデオを作れる。見る。</p> <p>③運動会の内容や係分担について話合い、めあてを持って活動する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会の振り返りを行い、感想発表する。</li> </ul>	<p>○国 A・聞く・話す B・書く 「役割をもって伝えよう」</p> <p>「話し合いをしよう」</p> <p>○算A・数量の基礎 「形をつくろう」</p> <p>A・数と計算 「位置を表す言葉」</p> <p>○音 A・表現 「○季節の歌を歌おう」</p> <p>○生 ウ・日課・予定 「予定を考えた毎日の生活」</p> <p>オ・人との関わり「いろいろな人に気持ちを伝えよう」</p> <p>カ・役割 「自分の役割に取り組もう」</p>
10月	4	<p>①宿泊学習の目的を意識しながら日程、場所、活動内容についての見通しを持つことができる。（思・判・表）</p> <p>②公共機関を使うときのルールやマナー、役割などについて考えることができます。（思・判・表）</p>	<p>(知・技)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修学旅行の日程、場所、活動内容について知ることができます。（思・判・表）</li> <li>・公共機関を使う時のルールやマナー、役割などについて考えている。（主学）</li> <li>・自分のことは自分でしようと取り組んでいる。</li> </ul>	<p>①宿泊学習（3）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前・事後学習（5年生）</li> </ul> <p>②修学旅行（3）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前・事後学習（6年生）</li> </ul>	<p>①、②日程、活動内容、公共機関を使う時のルールやマナー、係活動等について学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しおり作成、読み合わせ。</li> </ul>	<p>○国 A・聞く・話す B・書く 「役割をもって伝えよう」</p> <p>「話し合いをしよう」</p> <p>○算A・数量の基礎 「坂道をつくろう」</p> <p>○音 A・表現 「○まつりを楽しもう」</p> <p>○体育G・保健 「・自分の身体」</p> <p>○生 ウ・日課・予定 「予定を考えた毎日の生活」</p> <p>ケ・きまり 「マナーを守って行動しよう」</p> <p>ア・基本的生活習慣 「自分からやってみよう」</p>

学 期	11月	4	①自分たちのことを知つてもらい、他学年の友達と仲良くしようとする気持ちを持つことができる。（思・判・表） ②情報化社会における自分の責任や義務について考え、ネットやスマホを安全で便利に使おうとすることができる。（思・判・表） ③地震津波が起つた場合の避難の仕方について知ることができます。（知・技）	(知・技) ・ネットやスマホとの付き合い方について知ることができます。 ・地震津波が起つた場合の避難の仕方について知ることができます。（思・判・表） ・ネットやスマホを安全に便利に使うための方法について考えている。 ・机の下に隠れる練習をしたり、「おはしもち」が表す言葉を表現している。	①学年紹介（1） ・児童集会のビデオを作ろう。見よう。 ②ネットやスマホの付き合い方（1） ・スマホの使い方について知ろう。 ③地震津波避難訓練（1） ・事後学習	①児童集会に向けて学年の紹介ビデオを作る。見る。 ②新聞等を活用し、身近に潜むネットやスマホの危険性や身体への影響について知る。 ③安全に便利に使うためには、どのような方法が良いか話し合う。 ・机の下に隠れる練習をしたり、「お・は・し・も・ち」について確認したりする。	○国 A・聞く・話す B・書く 「役割をもって伝えよう」 ○算 A・数と計算 「くらべてみよう」 ○生ウ・日課・予定 「予定を考えた毎日の生活」 イ・安全 「安全について考えてみよう」 ケ・きまり 「マナーを守って行動しよう」
				(知・技) ・2学期に頑張ったことを振り返り返すことができる。 ・お楽しみ会について話し合い、計画を立てることができます。（思・判・表） ・身振りや簡単な言葉で2学期に頑張ったことを表している。 ・お楽しみ会の内容を選んでいる。	①2学期頑張った会（1） ・個人目標振り返り ②お楽しみ会を計画しよう（1） ・遊び大会やクッキング	①個人目標の振り返り。キャリアパスポート活用。2学期頑張った会で発表する。 ②話し合いの進め方を確認する。 ・楽しみ会を計画、立案し、友達と協力して活動する。	○国 A・聞く・話す B・書く 「役割をもって伝えよう」 「話し合いをしよう」 ○算A・数量の基礎 「時計の読み方」 C・測定 「かさ」をはかる ○音 A・表現 「音楽に合わせて身体を動かそう」 ○生ウ・日課・予定 「予定を考えた毎日の生活」 キ・手伝い・仕事 「自分から進んで係活動をしよう」 ア・基本的生活習慣 「自分からやってみよう」
				(知・技) ・児童会役員の心得などについて知ることができます。 ・火災が起つた場合の避難の仕方について知ることができます。 ・学習発表会について知ることができます。（思・判・表） ・児童会役員として、頑張って欲しい人を選んでいる。 ・煙を吸わないように避難する練習をしたり、「おはしもち」が表す言葉を簡単な言葉や身振りで表現している。 ・演目を表現している。	①3学期頑張ろう会（1） ・3学期の学習、行事について知ろう ②学年紹介（1） ・児童集会のビデオを作ろう。見よう。 ③児童会選挙（1） ・事前学習 ④火災避難訓練（1） ・事後学習 ⑤学習発表会（2） (事前・事後学習)	①3学期頑張ろう会で3学期の行事や学習についての話を聞く。 ②児童集会に向けて学年の紹介ビデオを作る。見る。 ③児童会役員選挙について ・学年選挙 ④煙を吸わないように避難する練習をしたり、「お・は・し・も・ち」について確認したりする。 ⑤学習発表会について話を聞く。 ・頑張りたいことを発表する。振り返り。	○国 A・聞く・話す B・書く C・読む 「役割をもって伝えよう」 「話し合いをしよう」 ○算A・数量の基礎 「しらべよう」 A・数の計算 「絵や表にして計算しよう」 ○音 A・表現 「お正月の歌」 ○生イ・安全 「安全について考えてみよう」 ウ・日課・予定 「予定を考えた毎日の生活」 ア・基本的生活習慣 「自分からやってみよう」 オ・人との関わり 「いろいろな人に気持ちを伝えよう」 カ・役割 「自分の役割に取り組もう」
				(知・技) ・児童会役員の心得などを知り、児童会への関心を高める。（知・技） ・児童会役員として、頑張って欲しい人を応援することができます。（思・判・表） ④火災が起つた場合の避難の仕方について知ることができます。（知・技） ⑤見通しを持ち、友達と協力して演目を成功させようとする気持ちを持つことができる。（主学）			

3 学 期	2月	4	<p>①自分の成長の様子について知ることができる。 (知・技)</p> <p>②自分たちのことを知ってもらい、他学年の友達と仲良くしようとする気持ちを持つことができる。(思・判・表)</p>	<p>(知・技) ・成長の様子について知ることができる。 (思・判・表) ・感謝の気持ちを簡単な言葉や身振りで表現している。</p>	<p>①13祝い(3) ・感謝の気持ちを持って会に参加する。 ②学年紹介(1) ・児童集会のビデオを作ろう。見よう。</p>	<p>①成長の様子を家族の人聞く。 ・13祝いの準備をして会に参加する。 ・家族に感謝の言葉を伝える。 ②児童集会に向けて学年の紹介ビデオを作る。見る。 ③ここからワーク(私の誕生) ④ここからワーク(命の大切さ) ⑤ここからワーク(プライベートゾーン)</p>	<p>○国 A・聞く・話す B・書く 「役割をもって伝えよう」</p> <p>○算 A・数量の基礎 「絵や表にして計算しよう」</p> <p>○音 A・表現 「言葉のリズムで遊ぼう」</p> <p>○生 ウ・日課・予定 「予定を考えた毎日の生活」 オ・人との関わり 「いろいろな人に気持ちを伝えよう」</p> <p>○図 A・表現 「作ってみよう」</p>	
			<p>①めあてを持ち、取り組むことができる。(知・技) ・感謝の気持ちを持って会に参加することができます。(思・判・表)</p> <p>②自分が頑張ったことを振り返り、発表することができます。(思・判・表)</p> <p>③自分達だけで話し合いを行い、計画を立て実施することができます。(思・判・表)</p> <p>④小学校生活を振り返り、自らの成長を認め自信を深めるとともに、中学校進学に向けて希望や目標をもつ。(主学)</p>	<p>(知・技) ・会の内容や係分担について知ることができます。 ・小学校と中学校の違いを知ることができます。 (思・判・表) ・今まで関わってきた先生達に簡単な言葉や身振りで感謝の気持ちを表現することができます。 ・中学校生活に向けた願いや目標を考えることができます。 (主学) ・感謝の気持ちを持って会に参加しようとしている。 ・中学校進学に向けて希望や目標を持って取り組んでいる。</p>	<p>①6年生を送る会(2) ・事前・司会や役割分担 ・会に参加する ②1年間を振り返ろう(1) ・1年間の振り返る ・個人目標振り返り ③お楽しみ会を計画しよう(1) ・遊び大会やクッキング ④もうすぐ中学生 ・中学生になっての目標を決める(1)</p>	<p>①送る会の内容や係分担について話合い、めあてを持って活動する。 ・今まで関わってきた先生達に感謝の気持ちを伝える。 ②個人目標の振り返り。 キャリアパスポート活用。 ・5年生頑張った会に参加し1年間で頑張ったことを発表する。 ③話し合いの進め方を確認する。 ・楽しみ会を計画、立案し、友達と協力して活動する ④小学校と中学校の生活の違いを知る。 ・小学校生活を振り返って自己評価を行うことで自分の成長に気づき、中学校生活に向けた願いや目標を考える。 ・卒業式に向けて気持ちを高め、自分なりのめあてをもつ。</p>	<p>○国 A・聞く・話す B・書く C・読む 「役割をもって伝えよう」</p> <p>○算 A・数量の基礎 「記録しよう」 A・数の計算 「絵や表にして計算しよう」</p> <p>○音 A・表現 「合奏を楽しもう」</p> <p>○生 ウ・日課・予定 「予定を考えた毎日の生活」 キ・手伝い・仕事 「自分から進んで係活動をしよう」 カ・役割 「自分の役割に取り組もう」 ア・基本的生活習 「自分からやってみよう」</p>	
留意点 引継等								
評価方法		<p>・授業に対する取り組み姿勢 ・課題の処理意欲・態度 ・理解度・習得度</p>						

## 令和7年 小学部 6年 (Ⅱ課程B) 生活科 年間指導計画 (シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
280	7人		

年間目標		(知及び技) 知識及び技能		活動や体験の課程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わりに気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付けるようとする。			
		(思判断力) 思考力、判断力、表現力等		自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて理解し、考えたことを表現することができるようとする。			
		(学・人) 学びに向かう力、人間性		自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	23	(知及び技) 日課や身近な予定を立てるために必要な知識や技能を身に付ける。 【ウー（イ）】 (思判断力) 日常生活の日課・予定が分かり、およその予定を考えながら、教師と一緒に見通しを持って行動しようとする。 【ウー（ア）】 (学・人) 日課・予定に見通しを持って自分のことに取り組んだり、生活を豊かにしようとしたりする。	(知・技) ・日常生活の日課・予定が分かる。 (思・判・表) ・およその予定を考えながら、教師と一緒に見通しを持って行動している。 (主学) 日課に沿って行動しようとすることができる。 (主学) 日課・予定に見通しを持って自分のことに取り組んだり、生活を豊かにしようしたりできている。	日課・予定 ①一週間程度の予定 ②学校行事や家庭の予定 (年間を通して)	1 日常生活におけるおよその予定がわから、主体的に行動する。 2 一週間程度の予定がわかる。 3 カレンダー・予定表を見て、学校行事や家庭の予定などに従って行動する。 4 予定の変更に落ち着いて対応する。	国「説明文を読もう」 算「しらべよう」
	5月	26	(知及び技) ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べる。 【シー（イ）】 (思判断力) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、それらを表現する 【シー（ア）】 (学・人) ものの仕組みや働きについて、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする。	(知・技) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かる。 (思・判・表) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、教師と一緒にそれらを表現している。 (主学) 教師と一緒にものの仕組みや働きに関して関心をもって調べたり表現しようとしている。	ものの仕組みと働き ①物の重さ (年間を通して)	1 粘土を広げたり、丸めたりして物の形を変えても、重さは変わらないことを知る。	国「図書室へ行ってみよう」 算「くらべてみよう」 「かさ」をはからう 図「作ってみよう～動くオモチャ～」
	6月	28	(知及び技) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり活用したりする。 【コー（イ）】 (思判断力) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現する。 【コー（ア）】 (学・人) 身近な人々について意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする。	(知・技) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かる。 (思・判・表) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、教師と一緒にそれらを表現している。 (主学) 教師と一緒にものの仕組みや働きに関して関心をもって調べたり表現しようとしている。	社会の仕組みと公共施設 ①家族・親戚・近所の人 ②学校 (年間を通して)	1 家族や親戚、近所の人々の名前が言える。 2 家族の職業が言える。 3 身近に見られる様々な職業の名前が言える。 4 学校で働く人の職業名とおよその役割が分かる。	

7月	24	<p>(知及技) 金銭の扱い方などの知識や技能を身に付ける。【ク-（イ）】 (思・判・表力) 日常生活の中で、金銭の価値が分かり扱いに慣れる。【ク-（イ）】 (学人) 金銭の扱い方に関心をよせ、金銭を扱おうとする。</p>	<p>(知・技) 金銭の扱い方などの知識や技能を理解している。 (思・判・表) 身近な生活の中で、金銭の価値や必要性に気づいている。 (主学) 金銭の扱い方に関心をよせ、教師と一緒に金銭を扱おうとしている。</p>	<p>金銭の扱い ①金銭の扱い (年間を通して)</p>	<p>1日常生活に金銭が必要なことを知り、無駄遣いをしない。 2お小遣いの遣い道を自分で考えて遣う。 3今すぐ使用しないお金は貯金したり、銀行に預金したりする。 4お金を種類毎に分類して数えたり、必要に応じて両替をする。 5価格に応じて、紙幣や硬貨を適切に組み合わせて支払う。</p>
9月	28	<p>(知及技) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりする。【コ-（イ）】 (思・判・表力) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現する。【コ-（ア）】 (学・人) 身近な人々について意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする。</p>	<p>(知・技) 日常生活の中でものの仕組みや働きが分かる。 (思・判・表) 日常生活の中でものの仕組みや働きが分かり、教師と一緒にそれらを表現している。 (主学) 教師と一緒にもの仕組みや働きに関して関心をもって調べたり表現しようとしている。</p>	<p>社会の仕組みと公共施設 ①いろいろな店 ②社会の様子 (年間を通して)</p>	<p>5いろいろな種類の店の名前が言える。 6いろいろな種類の店で売っている商品の名前が言える。 7工場や農家で作っている物のおよその名前が言える。 8自分が住む地域や隣接する市町村の名称が分かる。 9自分が住む地域や周辺の大きな川や商業地等のおよそが分かる。 10テレビや新聞、インターネット等を通して身近な社会の出来事に関心をもつ。 11国民の祝日のおよその意味が分かる。</p>
10月	28	<p>①教師の支援を受けながら、公共機関を使うときのルールやマナー、役割などについて考えることができる。 (思・判・表)</p>	<p>(知・技) 教師と一緒に修学旅行の日程、場所、活動内容について知ることができる。 (思・判・表) 教師と一緒に公共機関を使う時のルールやマナー、役割などについて考えている。 (主学) 教師と一緒に自分のことは自分でしようと取り組んでいる。</p>	<p>①修学旅行（3） ・事前・事後学習（6年生）</p>	<p>1日程、活動内容、公共機関を使う時のルールやマナー、係活動等について学習する。 ・しおり作成、読み合わせ。</p> <p>○国 A・聞く・話す B・書く 「役割をもって伝えよう」 「話し合いをしよう」 ○算A・数量の基礎 「坂道をつくろう」 ○音 A・表現 「○まつりを楽しもう」 ○体育G・保健 「・自分の身体」 ○生 ウ・日課・予定 「予定を考えた毎日の生活」 ケ・きまり 「マナーを守って行動しよう」 ア・基本的生活習慣 「自分からやってみよう」</p>

11月	29	<p>(知及技) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり、活用したりする。 【コ-（イ）】 (思・判表力等) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現する。 【コ-（ア）】 (学・人) 身近な人々について意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>(知・技) ・日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かる。 (思・判・表) ・日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、教師の支援を受けながら考えてそれらを表現している。 (主学) ・教師の支援を受けながら考えて、ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べたり表現しようとしている。</p>	<p>社会の仕組みと公共施設 ①いろいろな店 ②社会の様子 (年間を通して)</p>	<p>1 いろいろな種類の店の名前が言える。 2 いろいろな種類の店で売っている商品の名前が言える。 3 工場や農家で作っている物のおよその名前が言える。 4 自分が住む地域や隣接する市町村の名称が分かる。 5 自分が住む地域や周辺の大きな川や商業地等のおよそが分かる。 6 テレビや新聞、インターネット等を通して、身近な社会の出来事に関心をもつ。 7 国民の祝日のおよその意味が分かる。</p>
12月	24	<p>(知及技) 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付ける。【カ-（イ）】 (思・判表力) 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たすとする。 【カ-（ア）】 (学・人) 様々な集団活動に進んで参加し、役割を果たすことでの生活を豊かにしようとする。</p>	<p>(知・技) 金銭の扱い方などの知識や技能を理解している。 (思・判・表) 身近な生活中で、金銭の価値や必要性に気づいている。 (主学) 金銭の扱い方に関心をよせ、教師と一緒に金銭を扱おうとしている。</p>	<p>金銭の扱い ①買い物 ②自動販売機の利用 (年間を通して)</p>	<p>1 「幾らですか」「○個ください」など買い物に買い物に必要な言葉を使う。 2 簡単なおつりのある買い物をする。 3 値札を見て、おおよその値段が分かって買い物をする。 4 商店などでレジの場所が分かり、代金を支払う。 5 旅先でお土産等を自分で考えて買う。</p>
1月	24	<p>(知及技) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設などを知ったり活用したりする。 【コ-（イ）】 (思・判表力等) 日常生活に関わりのある社会の仕組みや公共施設が分かり、それらを表現する。 【コ-（ア）】 (学・人) 身近な人々について意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>(知・技) 日常生活に関わりのある地域の店や公共施設が分かる。 (思・判・表) 日常生活に関わりのある地域の店や公共施設が分かり、教師の支援を受けながら考えてそれらを表現している。 (主学) 地域について関心を持って教師の支援を受けながら考えて調べたり、表現しようと取り組もうとしている。</p>	<p>社会の仕組みと公共施設 ①公共施設の利用 ②交通機関の利用 (年間を通して)</p>	<p>1 警察署、消防署等を実際に訪問したり見学したりして利用の仕方やおよその仕事の様子を知る。 2 事故や火事の時は、警察署、消防署に知らせることが分かる。 3 教師と一緒にバスの切符を自動券売機等で購入する。 4 通学のバスを利用する。 5 交通機関が遅延した際の対応方法が分かる。 6 校外学習時の目的地までの交通機関がわかる。</p>
3学期	23	<p>(知及技) ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べる。 【シ-（イ）】 (思・判表力) 日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、それらを表現する 【シ-（ア）】 (学・人) ものの仕組みや働きについて、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしている。</p>	<p>(知・技) ・日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かる。 (思・判・表) ・日常生活の中で、ものの仕組みや働きが分かり、教師の支援を受けながら考えてそれらを表現している。 (主学) ・教師の支援を受けながら考えて、ものの仕組みや働きに関して関心をもって調べたり表現しようとしている。</p>	<p>ものの仕組みと働き ①風やゴムの力の働き (年間を通して)</p>	<p>1 風やゴムの大きさを変えると、物が動く様子も変化することに関心をもつ。 2 ウィンドカー等の風の力を利用したおもちゃを作り、風の強さが変わると動きも変わることを知る。</p>

3月	23	<p>(知及技) 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付ける。【力－(イ)】 (思・判・表) 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとする。 【力－(ア)】 (学・人) 様々な集団活動に進んで参加し、役割を果たすことで生活を豊かにしようとする。</p>	<p>(知・技) 集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けている。 (思・判・表) 様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとしている。 (主学) 様々な集団活動に進んで参加し、役割を果たそうとする</p>	<p>役割 ②共同での作業と役割分担 (年間を通して)</p>	<p>1 日直、給食当番、掃除当番等の係活動をする。 2 簡単な作業を分担して行う。</p>	
留意点 引継等						
評価方法		<p>・三観点の確認　・行動観察　・授業に対する取り組み姿勢</p>				

## 令和7年 小学部 6年 (II課程B) 国語科 年間指導計画 (シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
175	7人		こくご☆☆(1) こくご☆☆☆

年間目標	(知及び技) 知識及び技能			日常生活に必要な身近な言葉を身に付けるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようとする。(小知的2段階)			
	(思判断力) 思考力、判断力、表現力等			言葉が表す事柄を想起したり受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。(小知的2段階)			
	(学・人) 学びに向かう力、人間性			言葉がもつよさを感じるとともに読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を養う。(小知的2段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
4月	11		(知及び技) 教師と一緒に姿勢や口形に気を付けて話すことができる。(3段階A-(イ)) 教師と一緒に正しい姿勢で音読することができる。(3段階A-(イ)) (思判断力) 教師と一緒に相手に伝わるように発音や声の大きさ、速さに気を付けて話したり、必要な話し方を工夫することができる。(3段階A-エ) 相手に伝わるよう、教師と一緒に発音や声の大きさに気を付けて表現することができる。(3段階A-オ) (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。(3段階)	(知・技) 教師と一緒に姿勢や口形に気を付けて話すとしている。 教師と一緒に正しい姿勢で音読しようとしている。 (思・判・表) 教師と一緒に相手に伝わるように発音や声の大きさ、速さに気を付けて話したり、必要な話し方を工夫しようとしている。 相手に伝わるよう、教師と一緒に発音や声の大きさに気を付けて表現しようとしている。 (主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。	・役割をもって伝えよう かんげいかい	・教師と一緒に歓迎会をすすめるにあたって必要な事柄を話し合う。 ・役割に応じて話す順番などを検討し、教師と一緒に相手への伝わりやすさを意識して声の大きさに気をつけて話す。	生活 「生き物や自然の特徴を知ろう」 算数 「数えようくらべよう」 「10といくつ」 音楽 「盛り上がりを感じて歌おう」 特別の教科 道徳 「挨拶の相手」 特別活動 「学年・学級開き」
			(知及び技) 昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、教師と一緒に言葉の響きやリズムに気付くことができる。(3段階ウ-(ア)) (思判断力) 絵本の読み聞かせなどを通して、教師と一緒に出来事など話の大体を聞き取ることができる。(3段階A-(ア)) 絵本や易しい読み物などを読み、教師と一緒に挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像することができる。(3段階C-(ア)) 絵本や易しい読み物などを読み、教師と一緒に時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。(3段階C-(イ)) (学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(3段階)	(知・技) 昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、教師と一緒に言葉の響きやリズムに気付く。 (思・判・表) 絵本の読み聞かせなどを通して、教師と一緒に出来事など話の大体を聞き取っている。 絵本や易しい読み物などを読み、教師と一緒に挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像している。 絵本や易しい読み物などを読み、教師と一緒に時間的な順序など内容の大体を捉えている。 (主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。	お話を読む ・ブレーメンの町のおはなし ・絵本を読もう	・教師と一緒に挿絵を手がかりに、登場人物の行動や場面の様子を想像して時間の経過を考える。 ・好きな絵本を選び、挿絵について時間の経過や登場人物について考える。 ☆年間を通して指導する。	生活 「生き物や自然の特徴を知ろう」 算数 「記録しよう」 特別の教科 道徳 「世界の国々」 特別活動 「お楽しみ会を計画しよう」
1学期							

6月	19	<p>(知及技) 昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、教師と一緒に言葉の響きやリズムに気付くことができる。(3段階ウ-(ア))</p> <p>(思判断力) 絵本の読み聞かせなどを通して、教師と一緒に出来事など話の大体を聞き取ることができる。(3段階A-(ア))</p> <p>絵本や易しい読み物などを読み、教師と一緒に挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像することができる。(3段階C-ア)</p> <p>絵本や易しい読み物などを読み、教師と一緒に時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。(3段階C-(イ))</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(3段階)</p>	<p>(知・技) 昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、教師と一緒に言葉の響きやリズムに気付く。</p> <p>(思・判・表) 絵本の読み聞かせなどを通して、教師と一緒に出来事など話の大体を聞き取っている。</p> <p>絵本や易しい読み物などを読み、教師と一緒に挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像している。</p> <p>絵本や易しい読み物などを読み、教師と一緒に時間的な順序など内容の大体を捉えている。</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。</p>	<p>お話を読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブーメンの町のおはなし</li> <li>・絵本を読もう</li> </ul> <p>・教師と一緒に挿絵を手がかりに、登場人物の行動や場面の様子を想像して時間の経過を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・好きな絵本を選び、挿絵について時間の経過や登場人物について考える。</li> </ul> <p>☆年間を通して指導する。</p>	<p>生活</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「生き物や自然の特徴を知ろう」</li> <li>算数</li> <li>「記録しよう」</li> <li>特別の教科 道徳</li> <li>「世界の国々」</li> <li>特別活動</li> <li>「お楽しみ会を計画しよう」</li> </ul>
7月	15	<p>(知及技) 教師と一緒に日常生活でよく使われている平仮名を読むことができる。(2段階ア-(イ))</p> <p>(思判断力) 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを考えようとしている。</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(2段階)</p>	<p>(知・技) 教師と一緒に日常生活でよく使われている平仮名を読もうとしている。</p> <p>(思・判・表) 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを考えようとしている。</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。</p>	<p>・日常生活の言葉ひらがなをよんでみよう</p> <p>・50音の配列を参考にして「あ段」の言葉からリズムよく読み進める。</p> <p>・教師と一緒に知っている平仮名や自分の名前に使われている平仮名を探し声に出して読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「あ」のつく言葉等の言葉集めをし、知っている言葉の数を増やす。</li> </ul> <p>☆年間を通して指導する。</p>	<p>生活</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「生き物や自然の特徴を知ろう」</li> <li>算数</li> <li>「形をつくろう」</li> <li>図画工作</li> <li>「描いてみよう」</li> <li>体育</li> <li>「ダンス」</li> <li>特別の教科 道徳</li> <li>「友達の気持ちになつて」</li> </ul>
9月	26	<p>(知及技) 教師と一緒に図書を用いた調べ方を理解し使うことができる。(3段階イ-(イ))</p> <p>読み聞かせなどに親しみ、教師と一緒にいろいろな絵本や図鑑があることがわかる。(3段階ウ-(エ))</p> <p>(思判断力) 絵本や易しい読み物などを読み、教師と一緒に時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。(3段階C-イ)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。</p>	<p>(知及技) 教師と一緒に図書を用いた調べ方を理解し使おうとしている。</p> <p>読み聞かせなどに親しみ教師と一緒にいろいろな絵本や図鑑があることがわかる。</p> <p>(思判断力) 絵本や易しい読み物などを読み、教師と一緒に時間的な順序など内容の大体を捉えようとしている。</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>	<p>・図書室に行ってみよう</p> <p>・本をさがそう</p> <p>・修学旅行グループ活動</p> <p>・修学旅行発表練習</p> <p>・図書室に行き、教師と一緒に興味をもった乗り物等を調べるために必要な本自分で探してみる。</p> <p>・教師の読み聞かせ聞く。</p> <p>☆年間を通して指導する。</p>	<p>生活</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「安全について考えてみよう」</li> <li>算数</li> <li>「身近なかたち」</li> <li>特別の教科 道徳</li> <li>「友達と仲よく」</li> <li>特別活動</li> <li>「交流会をしよう」</li> </ul>

2 学 期	10月	16	<p>(知及技) 身近な人の会話や読みかせを通して、言葉には物事の内容を表す働きがあることに気付く。 (3段階ア- (ア))</p> <p>教師と一緒に姿勢や口形に気を付けて話すことができる。 (3段階ア- (イ))</p> <p>(思判断力) 経験したことを見浮かべ、教師と一緒に伝えたいことを考えることができる。 (3段階A-イ)</p> <p>相手の話に関心を持ち、教師と一緒に自分の思いや考えを伝えたり、相手の思いや考えを受け止めたりすることができる。 (3段階A-カ)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。 (3段階)</p>	<p>(知・技) 身近な人の会話や読みかせを通して、言葉には物事の内容を表す働きがあることに気付こうとしている。</p> <p>教師と一緒に姿勢や口形に気を付けて話そうとしている。</p> <p>(思判断力) 経験したことを見浮かべ、教師と一緒に伝えたいことを考えようとしている。</p> <p>相手の話に関心を持ち、教師と一緒に自分の思いや考えを伝えたり、相手の思いや考えを受け止めたりしようとしている。</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>	<p>話し合いをしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>修学旅行グループ活動</li> <li>修学旅行発表練習</li> <li>たのしかったしゅうがくりょこう</li> </ul>	<p>・体験したことを振り返り、教師と一緒に思い浮かべたことを言葉や身振り等で表現したり発表したりする。</p> <p>・写真カードやタブレット端末を活用しながら思いを表現できるようにする。</p>	<p>生活</p> <p>「生き物や自然の特徴を知ろう」</p> <p>算数</p> <p>「位置を表す言葉」</p> <p>音楽</p> <p>「季節の歌を歌おう」</p> <p>図画工作</p> <p>「描いてみよう」</p> <p>特別の教科 道徳</p> <p>「よさを伸ばす」</p> <p>特別活動</p> <p>「修学旅行」</p>
	11月	26	<p>(知及技) 教師と一緒に日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字を正しく読むことができる。 (3段階ア- (ウ))</p> <p>(思判断力) 絵本や易しい読み物などを読み、教師と一緒に時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。 (3段階C-イ)</p> <p>(学・人) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする。 (3段階)</p>	<p>(知・技) 教師と一緒に日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字を正しく読もうとする。</p> <p>(思・判・表) 絵本や易しい読み物などを読み、教師と一緒に時間的な順序など内容の大体を捉えている。</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとしている。</p>	<p>説明文を読もう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>花</li> </ul>	<p>・挿し絵から「花」に関する語句であること気付かせる。</p> <p>・教師と一緒にものの状態や様子等を短く説明した文章を読む。</p> <p>・教師と一緒に促音、長音、拗音を含む平仮名の読み方や簡単な漢字の読み方などを確認し、本文の文字を追って読む。</p> <p>☆年間を通して指導する。</p>	<p>生活</p> <p>「安全について考えてみよう」</p> <p>算数</p> <p>「足し算」</p> <p>特別の教科 道徳</p> <p>「周囲への感謝」</p> <p>特別活動</p> <p>「児童集会のビデオを作ろう」</p>
12月	12月	15	<p>(知及技) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、教師と一緒に言葉で気持ちや要求を表すことができる。 (2段階ア- (ア))</p> <p>教師と一緒にいろいろな筆記用具を用いて、書くことに親しむことができる。 (2段階イ- (ウ) ⑦)</p> <p>教師と一緒に筆記用具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢を理解して、写し書きやなぞり書きなど、書写の基本を身に付けることができる。 (2段階イ- (ウ) ⑦)</p> <p>(思判断力) 経験したことについて、写真などを手がかりにして、教師と一緒に伝えたいことを選ぶことができる。 (2段階B-ア)</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。</p>	<p>(知・技) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、教師と一緒に言葉で気持ちや要求を表そうとしている。</p> <p>教師と一緒にいろいろな筆記用具を用いて、書くことに親しもうとしている。</p> <p>教師と一緒に筆記用具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢を理解して、写し書きやなぞり書きなど、書写の基本を身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表) 経験したことについて、写真などを手がかりにして、教師と一緒に伝えたいことを選ぼうとしている。</p> <p>(主学) 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。</p>	<p>日常生活の言葉ひらがなをかいてみよう</p> <p>じこしょうかいえにっき かーど ひらがな</p> <p>ねんがじょう</p>	<p>・教師と一緒に正しい書写の姿勢で、マス目の中に文字を縦書きや横書きで書いたり、カードや手紙を書いたりする。</p> <p>・自分の好きな物や気持ち等を思い浮かべたり選んだりしながら他の人に伝えられるようになる。</p> <p>☆年間を通して指導する。</p>	<p>生活</p> <p>「安全について考えてみよう」</p> <p>算数</p> <p>「身边なかたち」</p> <p>特別の教科 道徳</p> <p>「友達と仲よく」</p> <p>特別活動</p> <p>「交流会をしよう」</p>

3 学 期	1月	13	(知及技)身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、教師と一緒に言葉で気持ちや要求を表すことができる。(2段階ア- (ア)) 教師と一緒にいろいろな筆記用具を用いて、書くことに親しむことができる。(2段階イ- (ウ) ⑦) 教師と一緒に筆記用具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢を理解して、写し書きやなぞり書きなど、書写の基本を身に付けることができる。(2段階イ- (ウ) ⑧) (思判表力)経験したことについて、写真などを手がかりにして、教師と一緒に伝えたいことを選ぶことができる。(2段階B-ア) (主学)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(2段階)	(知・技)身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、教師と一緒に言葉で気持ちや要求を表そうとしている。 教師と一緒にいろいろな筆記用具を用いて、書くことに親しもうとしている。 教師と一緒に筆記用具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢を理解して、写し書きやなぞり書きなど、書写の基本を身に付けようとしている。 (思・判・表)経験したことについて、写真などを手がかりにして、教師と一緒に伝えたいことを選ぼうとしている。 (主学)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。	・日常生活の言葉 ひらがなをかいてみよう じこしようかい えにっき かーど ひらがな	・教師と一緒に正しい書写の姿勢で、マス目の中に文字を縦書きや横書きで書いたり、カードや手紙を書いたりする。 ・自分の好きな物や気持ち等を思い浮かべたり選んだりしながら他の人に伝えられるようになる。 ☆年間を通して指導する。	生活 「安全について考えてみよう」 算数 「身近なたち」 特別の教科 道徳 「友達と仲よく」 特別活動 「交流会をしよう」
	2月	8	(知及技)教師と一緒に物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解することができる。 (3段階イ- (ア)) (思判表力)教師と一緒に登場人物になったつもりで、音読したり演じたりすることができる。(3段階C-エ) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(3段階)	(知及技)教師と一緒に物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解しようとする。 (思判表力) 教師と一緒に登場人物になったつもりで、音読したり演じようとする。 (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。	げきをしよう ・ペプサートをつくろう	・教師と一緒に自分に必要な道具をそろえて、お話をイメージしながらペプサートを作成し、登場人物になったつもりで相手に伝わるように演じる。	生活 「地域について調べよう」 算数 「絵や表にして計算しよう」 音楽 「ドレミファソの音で遊ぼう」 図画工作 「作ってみよう」 外国語活動 「きみはだれ？」 特別の教科 道徳 「自然に親しむ」
	3月	7	(知及技)教師と一緒に物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解することができる。 (3段階イ- (ア)) (思判表力)教師と一緒に登場人物になったつもりで、音読したり演じたりすることができる。(3段階C-エ) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりする。(3段階)	(知及技)教師と一緒に物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解しようとする。 (思判表力) 教師と一緒に登場人物になったつもりで、音読したり演じようとする。 (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとしている。	げきをしよう ・ペプサートをつくろう	・教師と一緒に自分に必要な道具をそろえて、お話をイメージしながらペプサートを作成し、登場人物になったつもりで相手に伝わるように演じる。	生活 「地域について調べよう」 算数 「絵や表にして計算しよう」 音楽 「ドレミファソの音で遊ぼう」 図画工作 「作ってみよう」 外国語活動 「きみはだれ？」 特別の教科 道徳 「自然に親しむ」
留意点 引継等							
評価方法		・三観点の確認　・行動観察　・授業に対する取り組み姿勢　・課題の処理意欲・態度					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
140	7人		さんすう☆☆(1) さんすう☆☆☆

年間目標		(知及び技) 知識及び技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けるようにする。(小知的2、3段階)				
		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに現力等 気付き感じる力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を養う。(小知的2、3段階)				
		(学・人) 学びに向かう力、人間性等	数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。(小知的1～3段階)				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
			※全ての目標において、「教師と一緒に」の文言を文頭に付ける。 (知及び技) 20までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大小を比べたりすることができる。(Aア (ア) ア) ・数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりしてできる。(Aア (ア) エ) ・一つの数を二つの数に分けて、二つの数を一つの数にまとめて表したりしてできる。(Aア (ア) ク) ・具体的な事物を加えたり、減らしたりしながら、集合数を一つの数と他の数と関係付けてみることができる。(Aア (ア) ケ) ・10の補数が分かることができる(Aア (ア) コ) (思判表力) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考えて考え、学習や生活で生かすことができる。(Aア (イ) ア) (学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持つている。関心や興味を示さなくとも課題に取り組もうとしている。	※全ての評価規準において、「教師と一緒に」の文言を文頭に付ける。 (知・技) 20までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大小を比べたりしている。 ・数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりしてできる。 ・一つの数を二つの数に分けて、二つの数を一つの数にまとめて表したりしてできる。 ・具体的な事物を加えたり、減らしたりしながら、集合数を一つの数と他の数と関係付けてみている。 ・10の補数が分かっている。 (思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考えて、学習や生活で生かしている。	☆☆本P52 ☆☆本P54 ☆☆本P60 ☆☆本P64 ☆☆本P66 ☆☆本P68 ☆☆☆本P5 ☆☆☆本P6 ☆☆☆本P7 ☆☆☆本P8	<ul style="list-style-type: none"> <li>①では、一つの数を二つに分けたり、分けた数をまとめて元の数に戻したりする様子を見て、変化の様子を数詞・数字と結びつけられるようにする。</li> <li>②③④では「5」「6」「7」それぞれ一つの数を二つに分けたり、まとめたりする。</li> <li>片方の児童が提示した数カードを見て、もう片方の児童は「8」や「9」になるために、何の数カードを選択するかを学習する。</li> <li>・黄色と緑のタイルの数が変化していく様子に注目し10がどのように構成されているかを学習する。</li> <li>・2段階の「数と計算」のまとめの学習。(数の対応・数・数詞・数字・数の大小(多少)・順序・合成・分解・補数)</li> <li>・具体物を使って、11から20までの数を数える。</li> <li>①では12個のみかんを10のまとまりが1つと残りが2個に分け、「10と2」と言う。10をひとまとまりと捉える学習を行う。</li> <li>②では立方体の積み木を使い、「じゅう」と「に」で「じゅうに」と言えるようにする。なぞり書きをする。</li> <li>・ぱらぱらになった具体物の数を読み、書く。</li> </ul>	
4月	13						

I 学期	5月 13	<p>(知及技) 20までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大小を比べたりすることができる。(Aア(ア)ア)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・100までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の系列を理解したりすることができる。(Aア(ア)イ)</li> <li>・数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりすることができる。(Aア(ア)エ)</li> <li>(思判表力) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かすことができる。(Aア(イ)ア)</li> <li>(学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持つている。関心や興味を示さなくても課題に取り組もうとしている。</li> </ul>	<p>(知・技) 20までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大小を比べたりしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・100までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の系列を理解したりしている。</li> <li>・数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりしている。</li> <li>(思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かしている。</li> <li>(主学) 数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。</li> </ul>	<p>☆☆☆本P10 ・20までのかずの大小(どちらが おおいでしよう) ☆☆☆本P12 ・20までのかずの大小(かずのおおいほうに○をつけましょう) ☆☆☆本P13 ・20までのかずの大小(かずのおおいほうに○をつけましょう) ☆☆☆本P14 ・20までのかずの大小(どちらのかずが大きいでしょう) ☆☆☆本P16 ・おおきなかずのかきかた① ☆☆☆本P17 ・おおきなかずのかきかた②</p>	<p>・どちらが多いかを直接比べるために、半具体物を並べて比べる。「10といくつ」の「いくつ」の部分を表す数字を比べて、大小の判断ができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドットが書かれた2枚のカードの多い少ないを比較する。</li> <li>・具体物の数を数え、数の多い方を選ぶ。</li> <li>・数字同士で数の大小を比較する。</li> <li>・①では、10のまとまりにすることで、数えやすくなること、品物によって「個」「本」「枚」等のように呼称が変わることを学習する。</li> <li>「ろくじゅうよん」の読み方や書き方を学習する。</li> <li>・②では、位取り板を使用して、十進法位取り記数法について学習する。「十のへや」に入ると、まとまりとして1になるのだということを学習する。</li> </ul>
6月 14		<p>(知及技) 100までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の系列を理解したりすることができる。(Aア(ア)イ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数える対象を2ずつ5ずつのまとまりで数えることができる。(Aア(ア)ウ)</li> <li>・数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりすることができる。(Aア(ア)エ)</li> <li>(思判表力) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かすことができる。(Aア(イ)ア)</li> <li>(学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持つている。関心や興味を示さなくても課題に取り組もうとしている。</li> </ul>	<p>(知・技) 100までの数について、数唱を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の系列を理解したりしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数える対象を2ずつ5ずつのまとまりで数えている</li> <li>・数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりしている。</li> <li>(思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かしている。</li> <li>(主学) 数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。</li> </ul>	<p>☆☆☆本P18 ・じゅんぱんにならべましょう(10よりちいさいかず、大きいかず) ☆☆☆本P19 ・じゅんぱんにならべましょう(どんなかずが はいるでしょう) ☆☆☆本P20 ・じゅんぱんにならべましょう(うらがえしたカードはいくつでしょう) ☆☆☆本P22 ・まとめてかぞえましょう(2ずつかぞえましょう) ☆☆☆本P25 ・まとめてかぞえましょう(5ずつかぞえましょう) ☆☆☆本P26 ・10のまとまり(いろいろな10) ☆☆☆本P28 ・10のまとまり(10ずつかぞえましょう)</p>	<p>・10より小さい数と大きい数に分類してから順序正しく並べる。20を中心とした数の系列や数唱も扱う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カレンダーの抜けている数字について考える。揃えてから1から30までの数唱をする。</li> <li>・100までのカードを教科書のように適宜裏返して並べる。裏返ったカードが何か考え、揃ったら順唱、逆唱する。</li> <li>・2飛びの数唱をしたり、数える対象を2ずつのまとまりで数える。2こずつのまとまりで数えると手際よく数えられる学習する。</li> <li>・5飛びの数唱をしたり、数える対象を5ずつのまとまりで数える。5こずつのまとまりで数えると手際よく数えられる学習する。5のまとまりにならない物も用意し、5飛びでは数えられないことがあることにも気付かせるようにする。</li> <li>・10を一つのまとまりとして意識し10のまとまりの物を数える。</li> <li>・10ずつ数えていくことや数え方に慣れる。</li> </ul>
7月 14		<p>(知及技) 具体物を分配したり等分したりすることができる。(Aア(ア)オ)</p> <p>(思判表力) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かすことができる。(Aア(イ)ア)</p> <p>(学・人) 数学的活動の楽しさに気付き関心や興味を持つている。関心や興味を示さなくても課題に取り組もうとしている。</p>	<p>(知・技) 具体物を分配したり等分したりしている。</p> <p>(思・判・表) 数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かしている。</p> <p>(主学) 数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>☆☆☆本P29 ・おなじかずにわけましょう(ふたりでわけましょう) ☆☆☆本P30 ・おなじかずにわけましょう(おなじかずにぜんぶわけましょう①) ☆☆☆本P31 ・おなじかずにわけましょう(おなじかずにぜんぶわけましょう②)</p>	<p>・二人に一つずつ花が無くなるまで分ける。いくつずつ分けられたか数を数え、結果的に2等分したことがわかるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4人に8個のクッキーを一つずつ分ける。結果的に4等分したことがわかるようにする。</li> <li>・母親を含む4人で1枚のピザを分ける。どのように切り分けたら良いかを考え、分けられるようにする。</li> </ul>

2 学 期	9月	15	<p>(知及技) 縦や横の線、十字、△や□をかくことができる。(Bイ(ア)⑦)</p> <p>・身の回りにあるものの形に関心を持ち、丸や三角、四角という名称を知ることができ。(Bイ(ア)⑦)</p> <p>・大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりすることができる。(Bイ(イ)⑦)</p> <p>(思判断表力) 身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすることができる。(Bイ(イ)⑦)</p> <p>(学・人) 棒を使ったり点と点を線で繋いだりして色々な形を作る活動を通して、様々な形に興味をもつことができる。</p>	<p>(知・技) 縦や横の線、十字、△や□をかいています。</p> <p>・身の回りにあるものの形に関心を持ち、丸や三角、四角という名称を知っている。</p> <p>・大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりしている。</p> <p>(思・判・表) 身の回りにあるものの形に関心を向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりしている。</p> <p>(主学) 棒を使ったり点と点を線で繋いだりして色々な形を作る活動を通して、様々な形に興味をもっている。</p>	<p>○形を作ろう ☆☆本P22~23 ・はたをつくろ ☆☆本P24~25 ・いろいろなかたち②</p>	<p>・教科書の挿絵を活用し、線を書く練習を行う。好きな線を何本か書かせ、どんな形ができたか発表しあう。</p> <p>・一つ形ができたら、ペンや色鉛筆の色を変え、見やすいようにする。</p> <p>・児童の活動中、教師は形に関する言葉かけを行う。</p> <p>・色板教材やタングラム教材などの大きさや色、素材などの違うものを用い、丸、三角、四角の分類を行う。</p>	
	10月	13	<p>(知及技) ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えることができる。(Bア(ア)ア⑦)</p> <p>・具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。(Bア(ア))</p> <p>・前後、左右、上下など方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表している。(Bア(ア))</p> <p>(思判断表力) 身の回りにあるものから、いろいろな形を見付けて、具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。(Bア(イ)⑦)</p> <p>・身の回りにあるものの形を图形として捉えることができる。(Bア(イ)⑦)</p> <p>・身の回りにあるものの形の観察などをし、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えたりすることができる。(Bア(イ)⑦)</p> <p>(学・人) 物の前後を理解することで、日常的に着替え等に取り組む事ができる。</p>	<p>(知・技) ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えている。</p> <p>・具体物を用いて形を作ったり分解したりしている。</p> <p>・前後、左右、上下など方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表している。</p> <p>(思・判・表) 身の回りにあるものから、いろいろな形を見付けて、具体物を用いて形を作ったり分解したり工夫している。</p> <p>・身の回りにあるものの形を图形として考えている。</p> <p>・身の回りにあるものの形の観察などをし、ものの形を認識したり、形の特徴を考えている。</p> <p>(主学) 物の前後を理解することで、日常的に着替え等に取り組んでいる。</p>	<p>○形をつくろう ☆☆☆本P50 ・かたちあそび ☆☆☆本P51 ・いろいろなかたち(しかくをつくってみましょう) ① ☆☆☆本P53 ・いろいろなかたち(さんかくをつくってみましょう) ○位置を表す言葉 ☆☆☆本P56~57 ・まえどうしろ①</p>	<p>・積み木などの立体物を使用して、高さを競うゲームを行う。</p> <p>・教科書を参考に、身近なお菓子の箱などを使用し、面の形を写し取りながら、絵を描く。</p> <p>・マグネットバーや割り箸など、曲がらない棒4本で四角作りを行う。</p> <p>・四角を分解したり組み立てたりすることで、四角が4辺で構成されていることを体験を持って感じられるようにする。</p> <p>・マグネットバーや割り箸など、曲がらない棒3本で三角作りを行う。</p> <p>・様々な長さの棒を用意し、いろんな形の三角を作る。</p> <p>・児童の普段着ている衣服などを使用し、衣服の着脱のロールプレイなどを行う。</p>	
	11月	14	<p>(知及技) 長さ、広さ、かさなどの量を直接比べる方法について理解し、比較することができます。(C測定ア(ア)ア)</p> <p>(思判断表力) 身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりすることができる。(Cア(イ)ア)</p> <p>(学・人) 身の回りにある長さや体積などの属性に着目した二つの量の比べ方に気付き、関心や興味をもち、学習したことと結び付けてよりよく問題を解決することができる。</p> <p>・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとすることができる。</p>	<p>(知・技) 長さ、広さ、かさなどの量を直接比べる方法について理解し、比較している。</p> <p>(思・判・表) 身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりしている。</p> <p>(主学) 身の回りにある長さや体積などの属性に着目した二つの量の比べ方に気付き、関心や興味をもち、学習したことと結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。</p> <p>・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>くらべてみよう ☆☆☆P68 ・ながい、みじかい① ☆☆☆P69 ・ながい、みじかい② ☆☆☆P70 ・ながさをくらべてみましょう (ならべてみましょう) ☆☆☆P71 ・ながさをくらべてみましょう (一ばんないのはどれでしょう)</p>	<p>・長さの異なる二本の花を直接比べたり、花瓶に生けた花を観察し長さを比べる。</p> <p>・鉛筆、テープやクリヨンの長さを比べる。</p> <p>・とび縄、輪ゴムや靴などの長さを比べる。</p> <p>・作った輪かざりを持っている手の高さをそろえたり、たるみがある場合は伸ばして比べる。</p> <p>・複数の電車の挿絵から「いちばん長い」「いちばん短い」電車を考える。</p>	

12月	13	<p>(知・技) 日常生活の中で時刻を読むことができる。(C測定イ(ア)ア)</p> <p>・時間の単位(日、午前、午後、時、分)について知り、それらの関係を理解することができる。(Cイ(ア)イ)</p> <p>(思・判・表) 時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活とを結び付けて表現することができる。(Cイ(イ)ア)</p> <p>(学・人) 時刻と生活の結び付きに気づき、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決することができる。</p> <p>・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとすることができる。</p>	<p>(知・技) 日常生活の中で時刻を読もうといっている。</p> <p>・時間の単位(日、午前、午後、時、分)について知り、それらの関係を理解している。</p> <p>(思・判・表) 時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活とを結び付けて表現している。</p> <p>(主学) 時刻と生活の結び付きに気づき、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。</p> <p>・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>時計の読み方 ☆☆☆P80 ・とけい(学校のせいかつ) ☆☆☆P81 ・とけい(ながいはり、みじかいはり)</p>	<p>・学校生活と時刻を結びつける。</p> <p>・模型の時計の針を操作する。</p> <p>・アナログ時計やデジタル時計の時刻(○時)を読む。</p>	
1月	12	<p>(知・技) 日常生活の中で時刻を読むことができる。(C測定イ(ア)ア)</p> <p>・時間の単位(日、午前、午後、時、分)について知り、それらの関係を理解することができる。(Cイ(ア)イ)</p> <p>(思・判・表) 時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活とを結び付けて表現することができる。(Cイ(イ)ア)</p> <p>(学・人) 時刻と生活の結び付きに気づき、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決することができる。</p> <p>・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとすることができる。</p>	<p>(知・技) 日常生活の中で時刻を読もうといっている。</p> <p>・時間の単位(日、午前、午後、時、分)について知り、それらの関係を理解している。</p> <p>(思・判・表) 時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活とを結び付けて表現している。</p> <p>(主学) 時刻と生活の結び付きに気づき、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとしている。</p> <p>・算数で学んだことを学習や生活に活用しようとしている。</p>	<p>スケジュールをたてよう ☆☆☆P88~90 ・あさ、ひる、よる ☆☆☆P91 ・きのう、きょう ☆☆☆P92~93 ・あしたはお休み①② ・しらべよう ・カレンダー</p>	<p>・家や学校の朝の活動を思い出す</p> <p>・10時過ぎあたりから給食までの間にどのような活動や学習をしたのか考えたり、給食の献立は何か調べてみたりする。</p> <p>・家に帰ってから、あるいは暗くなつてから何をしたか、お風呂はいつ入るなどを話す。</p> <p>・「朝」「昼」「夜」に分けて一日のスケジュールを書き出す。</p> <p>・「きのう」「きょう」という言葉や日めくりカレンダーの日付を基に昨日と今日の違いに気付く。</p> <p>・写真やイラストを使い、昨日の様子と今日の様子の比較、昨日の出来事と今日の出来事の対比などを話し合う。</p> <p>・カレンダーワークで具体的に明日をイメージさせ、「明日」を理解する。</p> <p>・「明日」という言葉を意識的に使用して、日常で使う。</p>	
3 学 期	2月 10	<p>(知・技) もののとものとを対応させることによって、ものの同等や多少を理解することができる。(Dイ(ア)ア)</p> <p>(思・判・表) 身の回りにあるものの個数に着目して絵グラフなどに表し、多少を読み取って表現することができる。(Dイ(イ)ア)</p> <p>(学・人) ものの個数やグラフに関心をもち、主体的に取り組むことができる。</p> <p>・算数で学んだことを学習や生活に活用することができる。</p>	<p>(知・技) もののとものとを対応させることによって、ものの同等や多少が分かる。</p> <p>(思・判・表) 身の回りにあるものの個数に着目して絵グラフなどに表し、多少を読み取って表現している。</p> <p>(主学) ものの個数やグラフに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。</p>	<p>☆☆本P54~55 ・かつのは、どっち</p>	<p>・玉入れを行う。玉を取り出す時は意図的に間隔を均等にせずに並べ、均等に配置することが必要であることを確認する。</p> <p>・表を掲示したボードを用意する。かごから玉を1個取り出したら、ボードの表に丸印を貼り、玉とボードの丸印は一対一の対応になることを確認する。赤と白を同時に1個ずつ取り出していることを確認する。</p> <p>・表を見比べることにより、視覚的に赤と白の「多い」「少ない」「同じ」を考え、丸印の数で多少が分かることを確認する。</p>	<p>国語「相手の気持ちを考えてみよう」 体育「的当てゲーム」</p>
3月	9	<p>(知・技) 身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成することができる。(Dウ(ア)ア)</p> <p>・簡単な表で使用する○×の記号の意味を理解することができる。(Dウ(ア)イ)</p> <p>(思・判・表) 身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現することができる。(Dウ(イ)ア)</p> <p>(学・人) ○×を用いた表に関心もつことができる。</p> <p>・算数で学んだことを学習や生活に活用することができる。</p>	<p>(知・技) 身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成している。</p> <p>・簡単な表で使用する○×の記号の意味が分かる。</p> <p>(思・判・表) 身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現している。</p> <p>(主学) ○×を用いた表に関心もち、日常生活で活用しようとしている。</p>	<p>☆☆本P56~57 ・あたったら、はずれたら</p>	<p>・P56の挿絵を見ながら的当てゲームのやり方やルールを確認する。</p> <p>・移動黒板に貼られた表に気付くようにし、表を作って○×のカードを貼っていくことで、ゲームの結果を記録として残せることを確認する。</p> <p>・表やカードを作成し、的当てゲームを行う。当たったら「まる」当たらなかったら「ばつ」と声に出して言いながら○×カードを提示し、同時に表に貼る。</p>	<p>体育「ボールを使った運動やゲーム」</p>
留意点 引継等						
評価方法				<p>・三観点の確認 ・授業に対する取り組み姿勢 ・課題の処理意欲・態度 ・理解度・習得度 ・行動観察 ・プリント</p>		

## 令和7年 小学部 6年 (II課程B) 音楽科 年間指導計画 (シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
70	7人		おんがく☆☆☆

年間目標		(知及び技) 知識及び技能		曲名や曲想と音楽のつくりについて気付くとともに、感じたことを音楽表現するために必要な技能を身に付けるようにする。			
		(思判断力) 思考力、判断力、表現力等		感じたことを表現することや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら、音や音楽の楽しさを味わって聞くことができるようになる。			
		(学・人) 学びに向かう力、人間性		音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、身の回りの様々な音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
	4月	6	(知及び技) 示範の表現を見ながら、教師と一緒に拍やリズム、旋律を表現する。(3段階Aア) (思判断力) 歌詞に合わせ、教師と一緒に身体表現する。(3段階Aエ) (学・人) 歌詞に合わせ、教師と一緒に身体表現しながら歌おうとする。(3段階)  (知及び技) ①教師と一緒に、伴奏に合わせて歌ったり、部分的に歌ったりする。 ②教師と一緒に手拍子で合いで手を入れる。(3段階Aア) (思判断力) ①リズムや速度の面白さに気付き、教師と一緒に口ずさんだり、踊ったりして表現する。(3段階Aエ) ②世界の国のダンスを知り、教師と一緒に歌ったり踊ったりして表現する。 (学・人) 教師と一緒に口ずさんだり、踊ったりしようとする。(3段階)	(知・技) 示範の表現を見ながら、教師と一緒に拍やリズム、旋律を表現している。 (思・判・表) 歌詞に合わせ、教師と一緒に身体表現している。 (主学) 歌詞に合わせ、教師と一緒に身体表現しながら歌おうとしている。	○季節の歌を歌おう (歌) ・はるのかぜ ・はるがきた ・ゆかいなまきば ・パレード ○いろいろなリズム (器・音) ・ミッキーマウスマーチ ・ちゃいろの小びん ・あさまでサンバ ○音楽に合わせて踊ろう (身・鑑) ・おどろうたのしいポーレチケ ・山ごや いっけん ・ともだちになるために	・示範の表現を見ながら、教師と一緒に拍やリズム、旋律を表現する。 ・示範の表現を見ながら、歌詞に出てくる情景をイメージして身体表現をする。 ・歌詞に合わせ、教師と一緒に身体表現をしたり歌ったりする。	体「体つくり運動」 特「学年・学級開き」
	5月	6	(知及び技) ①教師と一緒に、伴奏に合わせて歌ったり、部分的に歌ったりできる。 ②教師と一緒に手拍子で合いで手を入れることができる。 (思・判・表) ①リズムや速度の面白さに気付き、教師と一緒に口ずさんだり、踊ったりして表現している。 ②世界の国のダンスを知り、教師と一緒に歌ったり踊ったりして表現している。 (主学) 教師と一緒に口ずさんだり、踊ったりしようとしている。	(知・技) ①教師と一緒に、伴奏に合わせて歌ったり、部分的に歌ったりできる。 ②教師と一緒に手拍子で合いで手を入れることができる。 (思・判・表) ①リズムや速度の面白さに気付き、教師と一緒に口ずさんだり、踊ったりして表現している。 ②世界の国のダンスを知り、教師と一緒に歌ったり踊ったりして表現している。 (主学) 教師と一緒に口ずさんだり、踊ったりしようとしている。	○盛り上がりを感じて歌おう (歌) ・せんろはづくよどこまでも ○いろいろなリズム (器・身) ・たのしいね ○音楽に合わせて踊ろう (身) ・だるまさんがおどった	・リズムや速度の面白さに気付き、教師と一緒に口ずさんだり、踊ったりする。 ・教師と一緒に、伴奏に合わせて歌ったり、部分的に歌ったりする。 ・教師と一緒に手拍子で合いで手を入れる。 ・世界の国のダンスを知り、教師と一緒に歌ったり踊ったりする。	体「表現運動」 特「学年紹介」

Ⅰ 学 期	6月 6	<p>(知及技) 教師と一緒に、階名唱をしたり、キーボードや鍵盤ハーモニカなどの旋律楽器を演奏したりする。(3段階Aイ)</p> <p>(思・判・表) ①教師と一緒に、歌詞に出てくる情景や生き物等をイメージするような動作をしながら歌って表現する。(3段階Aイ) ②教師と一緒に楽器で雨の音を表現する。(3段階Aイ) ③教師と一緒に歌詞に出てくる言葉に合わせた動作をしながら、曲に合わせて身体表現する。(3段階Aイ) (学・人) ①教師と一緒に、歌詞に出てくる情景や生き物等をイメージするような動作をしながら歌おうとする。 ②教師と一緒に歌詞に出てくる言葉に合わせた動作をしながら、曲に合わせて身体表現をしようとする。(3段階)</p>	<p>(知・技) 教師と一緒に、階名唱をしたり、キーボードや鍵盤ハーモニカなどの旋律楽器を演奏したりできる。</p> <p>(思・判・表) ①教師と一緒に、歌詞に出てくる情景や生き物等をイメージするような動作をしながら歌って表現している。 ②教師と一緒に楽器で雨の音を表現している。 ③教師と一緒に歌詞に出てくる言葉に合わせた動作をしながら、曲に合わせて身体表現している。 (主学) ①教師と一緒に、歌詞に出てくる情景や生き物等をイメージするような動作をしながら歌おうとしている。 ②教師と一緒に歌詞に出てくる言葉に合わせた動作をしながら、曲に合わせて身体表現をしようとしている。</p>	<p>○身振りをつけてみんなで歌おう(歌・身) ・さんぽ テルテルボーアズ ・山びこごっこ ・だいくのきつつきさん ・ブレーメンの音がくたい ○わらべうた(歌・身) ○ドレミの音で遊ぼう(器) ・かえるのがっしょう ○リズムをつくろう(音) ・雨の音がくをつくろう</p>	<p>・教師と一緒に、歌詞に出てくる情景や生き物等をイメージするような動作をしながら歌う。 ・教師と一緒に、階名唱をしたり、キーボードや鍵盤ハーモニカなどの旋律楽器を演奏したりする。 ・教師と一緒に楽器で雨の音を表現する。 ・教師と一緒に歌詞に出てくる言葉に合わせた動作をしながら、曲に合わせて身体表現する。</p>	生「生命・自然」 体「表現運動」 道「自然とふれ合う」
		<p>(知及技) ①教師と一緒に、友達と交互唱をする。(3段階Aア) ②教師と一緒に階名唱をしたり鍵盤楽器を演奏したりする。(3段階Aア、Aイ) ③ウッドブロックとトライアングルの音を教師と一緒に聴き比べ、楽器の音色やリズムを感じながら聴く。(3段階Bア) (思・判・表) 教師と一緒に、友達と交互唱で表現する。(3段階Aア) (学・人) ウッドブロックとトライアングルの音を教師と一緒に聴き比べ、楽器の音色やリズムを感じながら聴こうとする。(3段階)</p>	<p>(知・技) ①教師と一緒に、友達と交互唱をしている。 ②教師と一緒に階名唱をしたり鍵盤楽器を演奏したりしている。 ③ウッドブロックとトライアングルの音を教師と一緒に聴き比べ、楽器の音色やリズムを感じながら聴いている。 (思・判・表) 教師と一緒に、友達と交互唱で表現している。 (主学) ウッドブロックとトライアングルの音を教師と一緒に聴き比べ、楽器の音色やリズムを感じながら聴こうとしている。</p>	<p>○みんなで歌おう(歌・身) ・やおやのおみせ ・ばくのミックス ・ジユース ○ドレミの音で遊ぼう(器) ・きらきらぼし ・オーラリー ○どんな音やリズムが聞こえてくるかな (鑑) ・シンコペイテッドクロック ・ゴリウォーグのケイクウォーク</p>	<p>・教師と一緒に、友達と交互唱をする。 ・教師と一緒に階名唱をしたり鍵盤楽器を演奏したりする。 ・ウッドブロックとトライアングルの音を教師と一緒に聴き比べ、楽器の音色やリズムを感じながら聴く。</p>	国「お店の人に聞いてみよう」 図「七夕飾り」

9月	8	<p>(知及技)            ①教師と一緒に声の強弱をつけながら歌う。(3段階Aア)            ②リズムやテンポの遅速、曲の雰囲気を感じながら曲を聴く。(3段階Bア)            ③とんぼが飛ぶ様子や馬が駆ける様子を、教師と一緒に身体表現する。(3段階Aエ)            ④教師と一緒に曲に合わせてパーランサーを叩く(3段階Aイ)            (思判表力)            ①教師と一緒に声の強弱をつけながら工夫して歌う。(3段階Aア)            ②教師と一緒に曲に合わせてパーランサーの叩いて表現する。(3段階Aイ)            ③とんぼが飛ぶ様子や馬が駆ける様子を、教師と一緒に身体表現する。(3段階Aエ)            (学・人)            教師と一緒に曲に合わせてパーランサーを叩く。(3段階)         </p>	<p>(知・技)            ①教師と一緒に声の強弱をつけながら歌っている。            ②リズムやテンポの遅速、曲の雰囲気を感じながら曲を聴いている。            ③とんぼが飛ぶ様子や馬が駆ける様子を、教師と一緒に身体表現している。            ④教師と一緒に曲に合わせてパーランサーを叩いている。            (思・判・表)            ①教師と一緒に声の強弱をつけながら工夫して歌っている。            ②教師と一緒に曲に合わせてパーランサーの叩いて表現している。            ③とんぼが飛ぶ様子や馬が駆ける様子を、教師と一緒に身体表現している。            (主学)            教師と一緒に曲に合わせてパーランサーを叩こうとしている。         </p>	<p>○季節の歌を歌おう            (歌)            ・あきの子 まっかなあき            ・修学旅行の替え歌            ○まつりを楽しもう (エイサー) (器・音・身)            ・唐船ドーラ            ○音をつくろう (器・音)            ・たたたん ぴょん            ・虫のがっそうたい            ○音楽に合わせて身体を動かそう (音・身)            ・とんぼ あらうま            ○物語の音楽を楽しもう (鑑)            ・オーバーザレインボー</p>	・教師と一緒に声の強弱をつけながら歌う。 ・教師と一緒に曲に合わせてパーランサーを叩く。 ・とんぼが飛ぶ様子や馬が駆ける様子を、教師と一緒に身体表現する。 ・リズムやテンポの遅速、曲の雰囲気を感じながら曲を聴く。	生「生命・自然」 体「表現運動」 道「自然とふれ合う」「国やふるさとのよさ」 特「修学旅行」
2学期	8	<p>(知及技)            ①音の強弱や声の強さや柔らかさなど、教師の歌声を真似て歌う。(3段階Aア)            ②教師と一緒に、手拍子や太鼓でリズム奏をする。(3段階Aイ)            ③歌詞に出てくる動物などの動きをイメージして、教師と一緒に楽器や体の動きで表現する。(3段階Aイ、Aエ)            ④リズムやテンポの遅速、曲の雰囲気を感じながら曲を聴く。(3段階Bア)            (思判表力)            ①教師と一緒に、手拍子や太鼓でリズムを表現する。(3段階Aイ)            ②歌詞に出てくる動物などの動きをイメージして、教師と一緒に楽器や体の動きで表現する。(3段階Aイ、Aエ)            (学・人)            歌詞の表す情景や気持ち、旋律と曲想との関わりについて気付き、味わって曲を聴こうとしている。         </p>	<p>(知・技)            ①音の強弱や声の強さや柔らかさなど、教師の歌声を真似て歌っている。            ②教師と一緒に、手拍子や太鼓でリズム奏をする。            ③歌詞に出てくる動物などの動きをイメージして、教師と一緒に楽器や体の動きで表現している。            ④リズムやテンポの遅速、曲の雰囲気を感じながら曲を聴いている。            (思・判・表)            ①教師と一緒に、手拍子や太鼓でリズムを表現している。(3段階Aイ)            ②歌詞に出てくる動物などの動きをイメージして、教師と一緒に楽器や体の動きで表現している。(3段階Aイ、Aエ)            (主学)            歌詞の表す情景や気持ち、旋律と曲想との関わりについて気付き、味わって曲を聴こうとしている。         </p>	<p>○季節の歌を歌おう            (歌)            ・夕やけ小やけ 虫のこえ            ・修学旅行の替え歌            ○まつりを楽しもう (器・音・身)            ・村まつり            ○音楽に合わせて身体を動かそう (音・身)            ・たたたんぴょん 虫のがっそうたい            ○物語の音楽を楽しもう (鑑)            ・オーバーザレインボー</p>	・音の強弱や声の強さや柔らかさなど、教師の歌声を真似て歌う。 ・教師と一緒に、手拍子や太鼓でリズム奏をする。 ・歌詞に出てくる動物などの動きをイメージして、教師と一緒に楽器や体の動きで表現する。 ・リズムやテンポの遅速、曲の雰囲気を感じながら曲を聴く。	生「生命・自然」 図「大好きな物語」 体「表現運動」 道「国やふるさとのよさ」「世界の国々」 特「修学旅行」

11月	7	<p>(知及技)          ①教師や友達の歌声を真似て、歌詞に出てくる動物の鳴き声や擬音を発音したり歌ったりする。(3段階Aア)          ②教師や友達の動きを真似たり、教師と一緒に友達と異なる動作をする。(3段階Aエ)          (思判表力)          ①教師や友達の歌声を真似て、歌詞に出てくる動物の鳴き声や擬音を発音したり歌ったりして表現する。(3段階Aア)          ②教師や友達の動きを真似たり、教師と一緒に友達と異なる動作を工夫する。(3段階Aエ)          (学・人)          教師と一緒に、ハンドベル、トーンチャイム、鉄琴などの楽器の音を出し、音の重なりやハーモニーを楽しむ。(3段階)       </p>	<p>(知・技)          ①教師や友達の歌声を真似て、歌詞に出てくる動物の鳴き声や擬音を発音したり歌ったりすることができる。          ②教師や友達の動きを真似たり、教師と一緒に友達と異なる動作ができる。          (思・判・表)          ①教師や友達の歌声を真似て、歌詞に出てくる動物の鳴き声や擬音を発音したり歌ったりして表現している。          ②教師や友達の動きを真似たり、教師と一緒に友達と異なる動作を工夫している。          (主学)          教師と一緒に、ハンドベル、トーンチャイム、鉄琴などの楽器の音を出し、音の重なりやハーモニーを楽しもうとしている。       </p>	<p>○みんなで歌うリズムを楽しもう(歌)          ・ピクニック ゆかいなまきば しょうじょううじのたぬきばやし          ○音楽に合わせて身体を動かそう(音・身)          ・おちらかほい          ○楽器の音色を楽しもう(器・鑑)          ・オーラリー          ・ゴリウォーグのケクウォーク</p>	<p>・教師や友達の歌声を真似て、歌詞に出てくる動物の鳴き声や擬音を発音したり歌ったりする。          ・教師と一緒に、ハンドベル、トーンチャイム、鉄琴などの楽器の音を出し、音の重なりやハーモニーを楽しむ。          ・教師や友達の動きを真似たり、教師と一緒に友達と異なる動作を工夫する。          ・教師と一緒に跳んだりギャロップしたり曲に合った動きをするなど、楽しみながら曲を聴く。(知及技)(思判表力)(学・人)</p>	国「話し合いをしよう」 体「表現運動」
12月	6	<p>(知及技)          ①教師と一緒に、ピアノ伴奏や教師の歌声に合わせてギャロップを踏む。(3段階Aエ)          ②曲調の違いを感じながら曲を聴いている。(3段階Bア)          (思判表力)          ①教師と一緒に、ピアノ伴奏や教師の歌声に合わせてギャロップを踏んで表現する。(3段階Aエ)          ②曲調の違いを感じながら曲を聴き、表現している。(3段階Bア)          (学・人)          教師と一緒に、ハンドベル、トーンチャイム、鉄琴などの楽器の音を出し、音の重なりやハーモニーを楽しむ。(3段階)       </p>	<p>(知・技)          ①教師と一緒に、ピアノ伴奏や教師の歌声に合わせてギャロップを踏んでいる。          ②曲調の違いを感じながら曲を聴いている。          (思・判・表)          ①教師と一緒に、ピアノ伴奏や教師の歌声に合わせてギャロップを踏んで表現している。          ②曲調の違いを感じながら曲を聴き、表現している。          (主学)          教師と一緒に、ハンドベル、トーンチャイム、鉄琴などの楽器の音を出し、音の重なりやハーモニーを楽しもうとしている。       </p>	<p>○みんなで歌うリズムを楽しもう(歌)          ・手と手と手と          ○音楽に合わせて身体を動かそう(音・身)          ・ギャロップでおどろう          ○楽器の音色を楽しもう(器・鑑)          ・オーラリー          ・小犬のフルツ</p>	<p>・教師と一緒に、歌詞に合わせて自分自身や友達の身体部位に触れ、友達と関わり合いながら楽しむ。          ・教師と一緒に、ピアノ伴奏や教師の歌声に合わせてギャロップを踏む。          ・教師と一緒に、ハンドベル、トーンチャイム、鉄琴などの楽器の音を出し、音の重なりやハーモニーを楽しむ。          ・曲調の違いを感じながら曲を聴く。</p>	体「体つくり運動」「表現運動」
1月	6	<p>(知及技)          ①教師と一緒に、友達と交互唱をする。(3段階Aア)          ②教師と一緒に、曲に合わせて強弱弱の3拍子のリズムをとる。(3段階Aウ)          ③教師と一緒に、教師の歌やピアノに合わせて身体表現する。(3段階Aエ)          (思判表力)          ①教師と一緒に、友達と交互唱で表現する。(3段階Aア)          ②教師と一緒に、教師の歌やピアノに合わせて身体表現する。(3段階Aエ)          (学・人)          音楽に興味・関心をもち、友達と一緒に声を合わせて歌ったり、音楽に合わせて体を動かしながら聴いたりする学習に楽しんで取り組む。(3段階)       </p>	<p>(知・技)          ①教師と一緒に、友達と交互唱ができる。          ②教師と一緒に、曲に合わせて強弱弱の3拍子のリズムをとることができ。          ③教師と一緒に、教師の歌やピアノに合わせて身体表現ができる。          (思・判・表)          ①教師と一緒に、友達と交互唱で表現している。          ②教師と一緒に、教師の歌やピアノに合わせて身体表現している。          (主学)          音楽に興味・関心をもち、友達と一緒に声を合わせて歌ったり、音楽に合わせて体を動かしながら聴いたりする学習に楽しんで取り組もうとしている。       </p>	<p>○お正月の歌(歌・鑑)          ・お正月、干支の歌等          ○かけ合いを楽しみながら歌おう(歌)          ・かくれんぼ          ・きたかぜこぞうのかんたろう          ○いろいろな声で表現して遊ぼう(歌・音・身)          ・もしもコックさん          だったなら 手のひら          をたいように 山びこ          ごっこ おしくらまん          じゅう          ○楽器を感じながら聴こう(鑑)          ・いふうどうどう</p>	<p>・教師と一緒に、友達と交互唱をする。          ・教師と一緒に、曲に合わせて強弱弱の3拍子のリズムをとる。          ・教師と一緒に、教師の歌やピアノに合わせて身体表現する。</p>	道「国とふるさとのよさ」

3 学 期	2月 6	<p>(知及技)            ①教師の範唱を聴いて、曲の一部を模倣して歌う。(3段階Aア)            ②教師と一緒に、階名唱をしたり、キーボードやハンドベルで演奏したりする。(3段階Aイ)            ③簡単なリズムの特徴や歌詞に合わせて、教師と一緒に身体表現する。(3段階Aエ)            (思・判・表)            ①教師と一緒に、階名唱をしたり、キーボードやハンドベルで演奏して表現する。(3段階Aア、Aイ)            ②簡単なリズムの特徴や歌詞に合わせて、教師と一緒に身体表現する。(3段階Aエ)            (学・人)            教師と一緒に、階名唱をしたり、キーボードやハンドベルで演奏しようと/orする。(3段階)         </p>	<p>(知・技)            ①教師の範唱を聴いて、曲の一部を模倣して歌うことができる。            ②教師と一緒に、階名唱をしたり、キーボードやハンドベルで演奏したりできる。            ③簡単なリズムの特徴や歌詞に合わせて、教師と一緒に身体表現ができる。            (思・判・表)            ①教師と一緒に、階名唱をしたり、キーボードやハンドベルで演奏して表現している。            ②簡単なリズムの特徴や歌詞に合わせて、教師と一緒に身体表現している。            (主学)            教師と一緒に、階名唱をしたり、キーボードやハンドベルで演奏しようとしている。         </p>	<p>○ドレミファソの音で遊ぼう(器)            ・こぐまの二月            ○言葉のリズムで遊ぼう(歌・音・身)            ・きたかぜ小ぞうのかんたろう　だいくのきつつきさん　山ごやいっけん　赤おにと青おにのタンゴ            ○楽器を感じながら聴こう(鑑)            ・いふうどうどう</p>	<p>・教師の範唱を聴いて、曲の一部を模倣して歌う。            ・教師と一緒に、階名唱をしたり、キーボードやハンドベルで演奏したりする。            ・簡単なリズムの特徴や歌詞に合わせて、教師と一緒に身体表現する。</p>	生「生命・自然」 道「自然とふれ合う」 特「13祝い」「学習発表会」	
		<p>(知及技)            ①声の強さや柔らかさについて、教師の歌声を模倣して歌う。(3段階Aア)            ②教師の支援を受けながら、友達と一緒に音楽劇をする。(3段階Aエ)            ③リズムの特徴を感じ取り、自由に体を動かしたり、手拍子したりする。(3段階Aエ)            ④教師と一緒に、打楽器や鍵盤楽器で合奏する。(3段階Aイ)            (思・判・表)            リズムの特徴を感じ取り、自由に体を動かしたり、手拍子して表現する。(3段階Aエ)            (学・人)            教師と一緒に、打楽器や鍵盤楽器で合奏しようと/orする。(3段階)         </p>	<p>(知・技)            ①声の強さや柔らかさについて、教師の歌声を模倣して歌うことができる。            ②教師の支援を受けながら、友達と一緒に音楽劇ができる。            ③リズムの特徴を感じ取り、自由に体を動かしたり、手拍子したりできる。            ④教師と一緒に、打楽器や鍵盤楽器で合奏することができる。            (思・判・表)            リズムの特徴を感じ取り、自由に体を動かしたり、手拍子して表現している。            (主学)            教師と一緒に、打楽器や鍵盤楽器で合奏しようとしている。         </p>	<p>○声を合わせて歌おう、表現しよう(歌・身)            ・ともだちになるために            ・にじ            ○合奏を楽しもう(器・音)            ・ちゃいろの小びん            いふうどうどう            ○オーケストラを聴こう(鑑)            ・オーケストラのがつき            ・いふうどうどう            ・きみがよ</p>	<p>・範唱や伴奏を聴いて、曲の一部を歌う。            ・声の強さや柔らかさについて、教師の歌声を模倣して歌う。            ・教師の支援を受けながら、友達と一緒に音楽劇をする。            ・リズムの特徴を感じ取り、自由に体を動かしたり、手拍子したりする。            ・教師と一緒に、打楽器や鍵盤楽器で合奏する。            ・楽器の名前や大きさを知り、音色の特徴を感じ取る。</p>	国「お話を読む」 特「1年間を振り返ろう」	
留意点 引継等		主に『おんがく☆☆☆』の題材を取り扱うが、修学旅行等の行事や児童の実態によって他の題材を扱うことができる。					
評価方法		・三観点の確認　・授業に対する取り組み姿勢　・課題の処理意欲・態度 ・理解度・習得度　・行動観察　・発表					

## 令和7年 小学部 6年 (II課程B) 図画工作科 年間指導計画 (シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
70	7人		

年間目標		(知及び技) 知識及び技能		形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。(2段階)			
		(思判断力) 思考力、判断力、表現力等		表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや美しさを感じ取ったりすることができるようになる。(2段階)			
		(学・人) 学びに向かう力、人間性		進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。(2段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
	4月	6	(知及技) 吹き絵の技法で模様をつくる制作活動を通して、形や色などに気付くことができる。(共通事項ア(ア)) 絵の具や画用紙等のいろいろな紙類、ストローなどを使い、教師の支援を受けながら吹き絵の技法で模様をつくることができる。(2段階Aア(1)) (思判断力) 材料などを基に自分のイメージをもち、教師の支援を受けながら模様に表すことができる。 (2段階Aア(ア)) (学・人) つくりだす喜びを味わい、教師の支援を受けながら楽しんで吹き絵の技法を使った活動に取り組む。(2段階)	(知・技) 吹き絵での制作活動を通して、形や色などの違いに気付いている。 教師の支援を受けながら吹き絵の技法で模様をつくり出している。 (思・判・表) 教師の支援を受けながら吹き絵の技法を使って表現している。 (主学) 吹き絵の技法を使って模様をつくる活動を教師の支援を受けながら楽しく取り組もうとしている。	・描いてみよう ～模様を描こう～ 吹き絵	・使いたい色の絵の具や紙類を選んだり、絵の具に水を混ぜて色水を作ったりする。 絵の具や色水を画用紙等に垂らし、ストローで吹いていろいろな模様をつくる。 作品を鑑賞する。	算「位置を表す言葉」
	5月	6	(知及技) ゼリーカップや紙コップなど、色々な形や素材の容器を使った制作活動を通して、形や色、模様などの違いに気付くことができる。(2段階共通事項ア(ア)) 色々な形や素材の容器を使い、教師と一緒にロボットや動物などを作ることができる。(2段階Aア(イ)) (思判断力) 材料や感じたこと、想像したこと、見たことからイメージをもち、教師と一緒に形に表すことができる。(2段階共通事項ア(イ)、Aア(ア)) (学・人) つくりだす喜びを味わい、教師と一緒に楽しんで制作活動に取り組む。(2段階)	(知・技) 色々な形や素材の容器を使った制作活動を通して、形や色、模様などの違いに気付いている。 色々な形や素材の容器を使い、教師と一緒に動物や糸電話を作っている。 (思・判・表) 色々な形や素材の容器を使って、教師と一緒に形に表している。 (主学) 色々な形や素材の容器を使い、教師と一緒に楽しく制作活動に取り組もうとしている。	・作ってみよう ～カップを 使って～ ロボット、動物など	・ゼリーカップや紙コップなど、色々な形や素材の容器を組み合わせてロボットや動物などを作る。 作った作品を紹介し合う。	生「ものの仕組みと働き①」 算「合わせていくつ」「くらべてみよう」「形をつくろう」

Ⅰ 学期	6月	7	<p>(知及技) パルプやはがきを作る活動を通して、牛乳パックの形が変わっていく様子、色や模様の違いに気付くことができる。(2段階共通事項ア(ア))</p> <p>教師と一緒に牛乳パックからパルプを作ったり、色々な色や模様のはがきを作ったりすることができる。(2段階Aア(イ))</p> <p>(思・判・表) 材料や用具などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に形に表すことができる。(2段階共通事項ア(1)、Aア(ア))</p> <p>(学・人) つくりだす喜びを味わい、教師と一緒に楽しんで制作活動に取り組む。(2段階)</p>	<p>(知・技) パルプやはがきを作る活動を通して、牛乳パックの形が変わっていく様子、色や模様の違いに気付いている。</p> <p>教師と一緒に牛乳パックからパルプを作ったり、色々な色や模様のはがきを作ったりしている。</p> <p>(思・判・表) 材料や用具などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に形に表している。</p> <p>(主学) 牛乳パックからパルプを作ったり、色々な色や模様のはがきを作ったりする活動に教師と一緒に楽しく取り組もうとしている。</p>	<p>・作ってみよう ～牛乳パックを使って～ 和紙作り（はがき）</p>	<p>・牛乳パックからパルプを作ることを楽しむ。 パルプに絵の具や色々な素材を混ぜる。 パルプを漉き、色々な色や模様のはがきを作る。 作品を紹介し合う。</p>	<p>生「生命・自然①」 国「説明文を読もう」</p>
	7月	6	<p>(知及技) 窓アートの制作活動を通して、形や色、模様などの違いに気付くことができる。(2段階共通事項ア(ア))</p> <p>教師と一緒に、ハサミなどでカラー・セロハンを切ったり、色々な形のカラー・セロハンを組み合わせて模様を作ったりすることができる。(2段階Aア(イ))</p> <p>(思・判・表) 形や色などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に模様に表すことができる。(2段階共通事項ア(1)、Aア(ア))</p> <p>(学・人) つくりだす喜びを味わい、教師と一緒に楽しんで制作活動に取り組む。(2段階)</p>	<p>(知・技) 窓アートの制作活動を通して、形や色、模様などの違いに気付いている。</p> <p>教師と一緒に、ハサミなどでカラー・セロハンを切ったり、色々な形のカラー・セロハンを組み合わせて模様を作ったりしている。</p> <p>(思・判・表) 教師と一緒にカラー・セロハンを使って窓に模様を表現している。</p> <p>(主学) 窓アートの活動に教師と一緒に楽しく取り組もうとしている。</p>	<p>・作ってみよう 窓アート</p>	<p>・ハサミの安全で適切な使い方を確かめながら、セロハンを切ることを楽しむ。 カラー・セロハンの切り方を工夫して、色々な形をつくる。 カラー・セロハンを使って、窓ガラスに色々な模様を表現する。</p>	<p>国「お話をしてもよい」「話し合いをしよう」 道「友達の気持ちになつて」「よさを伸ばす」</p>
			<p>(知及技) 作品の鑑賞を通して、形や色などの違いに気付いたり、自分の見方や感じ方を広げたりすることができます。(2段階共通事項ア(ア)、Bア(ア))</p> <p>(思・判・表) 作品の鑑賞を通して、自分が感じたことを教師と一緒に発表することができます。(2段階Bア(ア))</p> <p>(学・人) 作品の鑑賞や作品を見て感じたことを話し合う活動を通して、つくりだす喜びを味わう。(2段階)</p>	<p>(知・技) 作品の鑑賞を通して、形や色などの違いに気付いている。</p> <p>(思・判・表) 作品の鑑賞を通して、自分が感じたことを教師と一緒に表現している。</p> <p>(主学) 教師と一緒に、作品の鑑賞や作品を見て感じたことを話し合う活動に取り組もうとしている。</p>	<p>・見てみよう（鑑賞） ～作品を見て感じたことを話し合う～ 身近な美術作品</p>	<p>作品を鑑賞する。 ・1学期の活動を振り返り作品を紹介し合う。 作品を見て、面白さや楽しさについて話したり、聞いたりする。</p>	

2 学期	9月	7	<p>(知及技) ちぎり絵の技法で模様や絵をつくる制作活動を通して、紙を破った感覚や紙の感触、形、色などの違いに気付くことができる。(2段階共通事項ア(ア))</p> <p>色々な材質の紙を使い、教師と一緒にちぎり絵の技法で模様や絵をつくることができる。(2段階Aア(イ))</p> <p>(思判断力) 材料や感じたこと、想像したこと、見たことなどからイメージをもち、教師と一緒にちぎり絵の技法で模様や絵に表すことができる。(2段階共通事項ア(イ)、Aア(ア))</p> <p>(学・人) つくりだす喜びを味わい、教師と一緒に楽しんで制作活動に取り組む。(2段階)</p>	<p>(知・技) 感想画を描く活動を通して、形や色などの違いに気付いている。</p> <p>色々な画材から使いたい画材を選び、教師と一緒に感想画を描いている。</p> <p>(思・判・表) 絵本等の挿絵や話の内容を基に自分のイメージをもち、教師と一緒に絵に表している。</p> <p>(主学) 感想画を描く活動に教師と一緒に楽しく取り組もうとしている。</p>	<p>・描いてみよう ～ちぎり絵～ 木、花など</p>	<p>・色々な材質の紙を様々な方法で破くことを試し、破いてできる形の面白さを感じ取る。</p> <p>破いた紙の形や色、質感に着目しながら、色々な組み合わせを試して模様や絵に表す。作品を紹介し合う。</p>	生「生命・自然②」 算「形をつくろう」
			<p>(知及技) 感想画を描く活動を通して、形や色などの違いに気付くことができる。(2段階共通事項ア(ア))</p> <p>様々な画材から使いたい画材を選び、教師と一緒に感想画を描くことができる。(2段階Aア(イ))</p> <p>(思判断力) 絵本等の挿絵や物語の内容を基に自分のイメージをもち、教師と一緒に絵に表すことができる。(2段階共通事項ア(イ)、Aア(ア))</p> <p>(学・人) 好きな絵本等を絵に表す喜びを味わい、教師と一緒に感想画を描く活動に取り組む。(2段階)</p>	<p>(知・技) 感想画を描く活動を通して、形や色などの違いに気付いている。</p> <p>様々な画材から使いたい画材を選び、教師と一緒に感想画を描いている。</p> <p>(思・判・表) 絵本等の挿絵や話の内容を基に自分のイメージをもち、教師と一緒に絵に表している。</p> <p>(主学) 感想画を描く活動に教師と一緒に楽しく取り組もうとしている。</p>	<p>・描いてみよう ～絵を見て感じたことを描こう～ 感想画</p>	<p>・物語を聞いたり読んだりして感想画に表したい本や描きたい場面を選ぶ。</p> <p>物語を聞いたり読んだり、挿絵を見たりして思い浮かべたことや感じたことから表したいことを見つけ、使いたい画材を選んで絵に表す。</p> <p>作品を紹介し合う。</p>	国「図書室に行ってみよう」「昔話」
2 学期	10月	7	<p>(知及技) 紙粘土から色々な形を作り出す感覚や花びんや宝物入れなどを作ったりする活動を通して、紙粘土の感触や形の違い、形が変化する様子などに気付くことができる。(2段階共通事項ア(ア))</p> <p>紙粘土の扱いに慣れ、教師と一緒に色々な形を作ったり花びんや宝物入れなどを作ったりすることができる。(2段階Aア(イ))</p> <p>(思判断力) 紙粘土から作り出した色々な形などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に花びんなどを作っている。(2段階共通事項ア(イ)、Aア(ア))</p> <p>(学・人) 紙粘土の感触を味わい、色々な形を作り出す喜びを楽しみながら教師と一緒に花びんや宝物入れなどを作る活動に取り組む。(2段階)</p>	<p>(知・技) 紙粘土から色々な形を作り出す感覚や花びんなどを作ったりする活動を通して、紙粘土の感触や形の違い、形が変化する様子などに気付いている。</p> <p>紙粘土の扱いに慣れ、教師と一緒に色々な形を作ったり花びんなどを作っている。</p> <p>(思・判・表) 紙粘土から作り出した色々な形などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に花びんなどを作っている。</p> <p>(主学) 紙粘土で色々な形を作り出したり花びんなどを作ったりする活動に教師と一緒に楽しく取り組もうとしている。</p>	<p>・作ってみよう ～紙粘土を使って～ 花びん、宝物入れなど</p>	<p>・紙粘土に触れ、どのような形ができそうか思い付いたことを試す。</p> <p>紙粘土やその他の材料から表したいことを考え、花びんや宝物入れなどを作ったり飾り付けたりする。</p> <p>作品を紹介し合う。</p>	生「ものの仕組みと働き②」
			<p>(知及技) 紙粘土から色々な形を作り出す感覚や花びんや宝物入れなどを作ったりする活動を通して、紙粘土の感触や形の違い、形が変化する様子などに気付くことができる。(2段階共通事項ア(ア))</p> <p>紙粘土の扱いに慣れ、教師と一緒に色々な形を作ったり花びんや宝物入れなどを作ったりすることができる。(2段階Aア(イ))</p> <p>(思判断力) 紙粘土から作り出した色々な形などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に花びんなどを作っている。(2段階共通事項ア(イ)、Aア(ア))</p> <p>(学・人) 紙粘土の感触を味わい、色々な形を作り出す喜びを楽しみながら教師と一緒に花びんや宝物入れなどを作る活動に取り組む。(2段階)</p>	<p>(知・技) 紙粘土から色々な形を作り出す感覚や花びんなどを作ったりする活動を通して、紙粘土の感触や形の違い、形が変化する様子などに気付いている。</p> <p>紙粘土の扱いに慣れ、教師と一緒に色々な形を作ったり花びんなどを作っている。</p> <p>(思・判・表) 紙粘土から作り出した色々な形などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に花びんなどを作っている。</p> <p>(主学) 紙粘土で色々な形を作り出したり花びんなどを作ったりする活動に教師と一緒に楽しく取り組もうとしている。</p>	<p>・作ってみよう ～紙粘土を使って～ 花びん、宝物入れなど</p>	<p>・紙粘土に触れ、どのような形ができそうか思い付いたことを試す。</p> <p>紙粘土やその他の材料から表したいことを考え、花びんや宝物入れなどを作ったり飾り付けたりする。</p> <p>作品を紹介し合う。</p>	生「ものの仕組みと働き②」

		<p>(知及技) 紙版画の型紙を作ったり刷ったりする活動を通して、色々な紙の材質や形の違い、紙版画の色の違い、型紙と版画の関係などに気付くことができる。 (2段階共通事項ア(ア))</p> <p>色々な材質の紙や用具を使い、教師と一緒に型紙を作ったり刷ったりすることができる。 (2段階Aア(イ))</p> <p>(思・判・表) 紙の材質や形などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に紙版画の型紙を作ったり刷ったりすることができる。 (2段階共通事項ア(1)、Aア(ア))</p> <p>(学・人) 材料を切ったり組み合わせたりして版表現に表す喜びを味わいながら、教師と一緒に紙版画を作る活動に取り組む。 (2段階)</p>	<p>(知・技) 紙版画を作る活動を通して、色々な紙の材質や形、色の違い、型紙と版画の関係などに気付いている。</p> <p>型紙の作り方や刷り方を知り、教師と一緒に紙版画を作っている。 (思・判・表) 紙の材質や形などを基に自分のイメージをもち、教師と一緒に紙版画の型紙を作ったり刷ったりしている。</p> <p>(主学) 紙版画を作る活動に教師と一緒に楽しく取り組もうとしている。</p>	<p>・描いてみよう ～色々な紙（段ボール、画用紙等）を使って～ 紙版画</p>	<p>・色々な材質の紙を切ったり組み合わせたりして思い付いたことを表す。 紙版画を刷る。</p>	<p>生「生命・自然③」 道「自然とふれ合う」</p>
12月	7	<p>(知及技) 作品の鑑賞を通して、形や色などの違いに気付いたり、自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。 (2段階共通事項ア(ア)、Bア(ア))</p> <p>(思・判・表) 作品の鑑賞を通して、自分が感じたことを教師と一緒に発表することができる。 (2段階Bア(ア))</p> <p>(学・人) 作品の鑑賞や作品を見て感じたことを話し合う活動を通して、つくりだす喜びを味わう。 (2段階)</p>	<p>(知・技) 作品の鑑賞を通して、形や色などの違いに気付いている。</p> <p>(思・判・表) 作品の鑑賞を通して、自分が感じたことを教師と一緒に表現している。</p> <p>(主学) 教師と一緒に、作品の鑑賞や作品を見て感じたことを話し合う活動に取り組もうとしている。</p>	<p>・見てみよう（鑑賞） ～作品を見て感じたことを話し合う～ ていーだのひかり作品展</p>	<p>作品を紹介し合う。 ・ていーだのひかり作品展を鑑賞する（写真や動画で鑑賞する、美術館に行って鑑賞する等）。</p> <p>2学期の活動を振り返り作品を紹介し合う。</p> <p>作品を見て、面白さや楽しさについて話したり、聞いたりする。</p>	
1月	6	<p>(知及技) 液体粘土作りや液体粘土を使った造形活動を通して、触った感じや色々な形に変化すること等に気付くことができる。 (3段階共通事項ア(ア))</p> <p>教師と一緒に、液体粘土を作ったり、液体粘土や布等を使って工夫して動物等を作ったりすることができる。 (3段階Aア(イ))</p> <p>(思・判・表) 液体粘土に触った感じや色々な形を基に自分のイメージをもち、教師と一緒に液体粘土を使って好きな動物等を作ることができる。 (3段階共通事項ア(1)、Aア(ア))</p> <p>(学・人) 作り出す喜びを味わいながら、教師と一緒に液体粘土を使った造形活動に取り組む。 (3段階)</p>	<p>(知・技) 液体粘土作りや液体粘土を使った造形活動を通して、触った感じや色々な形に変化すること等に気付いている。</p> <p>教師と一緒に、液体粘土を作ったり、液体粘土や布等を使って工夫して動物等を作ったりしている。</p> <p>(思・判・表) 液体粘土に触った感じや色々な形を基に自分のイメージをもち、教師と一緒に液体粘土を使って好きな動物等を作っている。</p> <p>(主学) 液体粘土を使った造形活動に教師と一緒に楽しむ取り組もうとしている。</p>	<p>・作ってみよう ～液体粘土と布を使って～ 動物など</p>	<p>・液体粘土を作る。 液体粘土を使って布などの柔らかい素材を固め、動物などを作る。</p> <p>作品を紹介し合う。</p>	<p>算「かさをはからう」</p>

3 学 期	2月	6	<p>(知及技) 色々な箱を組み合わせて形をつくる活動を通して、形の感じに気付くことができる。 (3段階共通事項ア (ア))</p> <p>様々な形や大きさの箱を使い、教師と一緒に組み合わせて工夫して形を作ることができる。 (3段階Aア (イ))</p> <p>(思・判表) 様々な形や大きさの箱から自分のイメージをもち、教師と一緒に組み合わせ、色々な形に表すことができる。 (3段階共通事項ア(イ)、Aア(ア))</p> <p>(学・人) 作り出す喜びを味わいながら、教師と一緒に様々な形や大きさの箱を使った造形活動に取り組んだり、友達と協力して作品をつくりたり、友達と作品で遊んだりする。 (3段階)</p>	<p>(知・技) 色々な箱を組み合わせて形をつくる活動を通して、形の感じに気付いている。</p> <p>様々な形や大きさの箱を使い、教師と一緒に組み合わせて工夫して形を作っている。</p> <p>(思・判・表) 様々な形や大きさの箱から自分のイメージをもち、教師と一緒に組み合わせ、工夫して形に表している。</p> <p>(主学) 様々な形や大きさの箱を使った造形活動に教師と一緒に楽しく取り組もうとしている。友達と協力して作品をつくり、友達と作品で楽しく遊ぼうとしたりしている。</p>	<p>・作ってみよう ～箱を使って～ 動物園</p>	<p>・使ってみたい箱を自由に選び、思い思いに組み合わせる。</p> <p>箱の形や大きさ、色等を生かして組み合わせ、友達と協力して動物等を作る。</p> <p>作品を使って、動物園ごっこ等で遊ぶ。</p>	<p>生「ものの仕組みと働き②」 算「位置を表す言葉」「くらべてみよう」</p>						
3 月	6		<p>(知及技) 表したいことに応じて材料や用具を選んだり、今までの経験や学習した技法を生かして教師と一緒に工夫して作品集を作ったりすることができる。 (3段階共通事項ア (ア)、Aア (イ))</p> <p>(思・判表) 一年間で作成した作品や今までの経験や学習した技法からイメージをもち、使いたい材料や用具を選んで教師と一緒に作品集に表すことができる。 (3段階共通事項ア(イ)、Aア(ア))</p> <p>(学・人) 一年間を振り返りながら教師と一緒に作品集作りに取り組んだり、できあがった作品集を紹介し合ったりする。 (3段階)</p>	<p>(知・技) 表したいことに応じて材料や用具を選んでいる。今までの経験や学習した技法を生かして教師と一緒に工夫して作品集を作っている。</p> <p>(思・判・表) 一年間で作成した作品や今までの経験や学習した技法からイメージをもち、使いたい材料や用具を選んで教師と一緒に作品集に表している。</p> <p>(主学) 作品集作りに教師と一緒に楽しく取り組もうとしている。作品集を紹介しようしたり、友達の作品集を見ようしたりしている。</p>	<p>・作ってみよう ～作品集作り～</p>	<p>・作品を見ながら一年間の活動を振り返る。</p> <p>表したいことに応じて材料や用具選び、今までの経験や学習した技法を生かして作品集を作る。</p> <p>作品集を紹介し合う。</p>	<p>特「1年間を振り返ろう」</p>						
留意点 引継等													
評価方法		<p>・三観点の確認　・授業に対する取り組み姿勢　・課題の処理意欲・態度</p>											

## 令和7年 小学部 6年 (II課程B) 体育科 年間指導計画 (シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
70	7人		

年間目標	(知及び技) 知識及び技能		教師と一緒に、楽しく体を動かすことができるようになるとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようとする。				
	(思判断力) 思考力、判断力、表現力等		体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようになるとともに、健康な生活を営むために必要な事柄について教師に伝えることができるようとする。				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		簡単な合図や指示に従って、楽しく運動しようしたり、健康に必要な事柄をしようしたりする態度を養う。				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三觀点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
I 学 期	4月	6	(知及び技) 教師と一緒に、歩く、走る、転がるなどの基本的な体の動きができる。(I段階Aア) (思判断力) 体を動かすことの楽しさを表現することができる。(I段階Aイ) (学・人) 簡単な合図や音楽に合わせて、楽しく体を動かそうとする。(I段階Aウ)	(知・技) 歩く、走る、転がるなどの基本的な体の動きをしている。 (思・判・表) 体を動かすことの楽しさを表現している。 (主学) 簡単な合図や音楽に合わせて、楽しく体を動かそうとしている。	体つくり運動遊び① ・あつまりっこ ・ウォーミングアップ ・リトミックをしよう	・あつまりっこ ・合図に合わせて集合する。 ・ウォーミングアップ ・歩く、走る、転がる ・リトミック リズムやカウントに合わせて体を動かす。 ・感想発表	生: 「きまり」「いろいろ遊び」「人との関わり」 国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」
	5月	7	(知及び技) 教師と一緒に、簡単な動物の動きをすることができる。(I段階Aア) (思判断力) 動物の動きを自分なりに作って表現することができる。(I段階Aイ) (学・人) 教師の指示に従って、うがい・手洗いに取り組もうとする。(I段階Gア)	(知・技) 教師と一緒に、簡単な動物の動きをしている。 (思・判・表) 動物の動きを自分なりに作って表現している。 (主学) 教師の指示に従って、うがい・手洗いに取り組もうとしている。	体つくり運動遊び② ・あつまりっこ ・ウォーミングアップ ・大縄跳びをしよう 保健 ・うがい、手洗い (年間を通して)	・あつまりっこ ・合図に合わせて集合する。 ・ウォーミングアップ ・歩く、走る、転がる ・大縄跳び 回数を決めて跳ぶ。 ・感想発表  ・うがい、手洗い	生: 「きまり」「いろいろ遊び」「人との関わり」 国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」
	6月	7	(知及び技) 教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。(I段階Dア) (思判断力) 水中での感覚や心地よさを表現することができる。(I段階Dイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとする。(I段階Dウ)	(知・技) 教師と一緒に、楽しく体を動いている。 (思・判・表) 水中での感覚や心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとしている。	水遊び① ・水と友達になろう ここからわーく ・男女の体の違い	・集合 ・準備体操 ・水かけっこ 教師や友達と水のかけ合いをする。 ・水中ウォーキング 教師や友達と水中を歩く。 ・顔付け 合図に合わせて水に顔をつける。 ・潜る ・自由タイム ・感想発表  ここからわーく ・思春期に現れる変化、声変わり、ニキビなど	生: 「きまり」「いろいろ遊び」「人との関わり」 国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」
	7月	6	(知及び技) 教師と一緒に、楽しく体を動かすことができる。(I段階Dア) (思判断力) 水中での感覚や心地よさを表現することができる。(I段階Dイ) (学・人) 簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとする。(I段階Dウ)	(知・技) 教師と一緒に、楽しく体を動いている。 (思・判・表) 水中での感覚や心地よさを表現している。 (主学) 簡単な合図や指示に従って、水遊びをしようとしている。	水遊び② ・水に慣れよう	・集合 ・準備体操 ・水かけっこ 教師や友達と水のかけ合いをする。 ・水中ウォーキング 教師や友達と水中を歩く。 ・ボーリング ・伏し浮き ・潜る ・自由タイム ・感想発表	生: 「きまり」「いろいろ遊び」「人との関わり」 国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」

2 学 期	9月	7	<p>(知及技) 教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かすことができる。(Ⅰ段階Cア)</p> <p>(思・判・表) 走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(Ⅰ段階Cイ)</p> <p>(学・人) 簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとする。(Ⅰ段階Cウ)</p>	<p>(知・技) 教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かしている。</p> <p>(思・判・表) 走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。</p> <p>(主学) 簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとしている。</p>	<p>走・跳の運動遊び① ・リレーをしよう ここからわーく ・体の清潔と健康</p>	<p>・集合 ・準備体操 ・かけっこ スタート、ゴールを確認する。 教師と一緒に走る。 1人で走る。 友達と一緒に走る。 バトンパスをする。 ・感想発表</p> <p>ここからわーく ・お風呂の入り方、修学旅行に向けて実践</p>	<p>生: 「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」</p>
	10月	7	<p>(知及技) 教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かすことができる。(Ⅰ段階Cア)</p> <p>(思・判・表) 走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(Ⅰ段階Cイ)</p> <p>(学・人) 簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとする。(Ⅰ段階Cウ)</p>	<p>(知・技) 教師と一緒に、走ったり、跳んだりして楽しく体を動かしている。</p> <p>(思・判・表) 走ったり、跳んだりして体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。</p> <p>(主学) 簡単な合図や指示に従って、走・跳の運動遊びをしようとしている。</p>	<p>走・跳の運動遊び② ・ジャンプをしよう</p>	<p>・集合 ・準備体操 ・跳んでみよう i ハードルジャンプ 片足、両足 ii 的を触る 200cm程度の的をジャンプして触る。 ・感想発表</p>	<p>生: 「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」</p>
	11月	7	<p>(知及技) 教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かすことができる。(Ⅰ段階Eア)</p> <p>(思・判・表) ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(Ⅰ段階Eイ)</p> <p>(学・人) 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとする。(Ⅰ段階Eウ)</p>	<p>(知・技) 教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かしている。</p> <p>(思・判・表) ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。</p> <p>(主学) 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとしている。</p>	<p>ボール遊び① ・ドッヂボールをしよう</p>	<p>・集合 ・準備体操 ・ドッヂボール 投げる、逃げる。 勝敗を決める。 ・感想発表</p>	<p>生: 「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」</p>
	12月	6	<p>(知及技) 教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かすことができる。(Ⅰ段階Eア)</p> <p>(思・判・表) ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(Ⅰ段階Eイ)</p> <p>(学・人) 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとする。(Ⅰ段階Eウ)</p>	<p>(知・技) 教師と一緒に、ボールを使って楽しく体を動かしている。</p> <p>(思・判・表) ボールを使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。</p> <p>(主学) 簡単な合図や指示に従って、ボール遊びをしようとしている。</p>	<p>ボール遊び② ・サッカーをしよう ここからわーく ・エイズデー</p>	<p>・集合 ・準備体操 ・ボール蹴り ボールを蹴って的に当てる。 ボールを蹴って、ゴールに入れる。 ・サッカーをする。 ・勝敗を決める。 ・感想発表</p> <p>ここからわーく ・感染症予防、咳エチケット、手洗い</p>	<p>生: 「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」</p>
	1月	6	<p>(知及技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かすことができる。(Ⅰ段階Bア)</p> <p>(思・判・表) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。(Ⅰ段階Bイ)</p> <p>(学・人) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとする。(Ⅰ段階Bウ)</p>	<p>(知・技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かしている。</p> <p>(思・判・表) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。</p> <p>(主学) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとしている。</p>	<p>器械・器具を使っての遊び① ・サーキット運動をしよう</p>	<p>・集合 ・準備体操 ・サーキット運動 i 跳び箱をまたぐ ii マット上を転がる iii マット上ジャンプ iv 肋木昇降 v 鉄棒ぶら下がり ・感想発表</p>	<p>生: 「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」 国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」 算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」</p>

3 学 期	2月	7	<p>(知及技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かすことができる。 (Ⅰ段階Bア)</p> <p>(思・判・表力) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (Ⅰ段階Bイ)</p> <p>(学・人) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとする。 (Ⅰ段階Bウ)</p>	<p>(知・技) 教師と一緒に、器械・器具を使って楽しく体を動かしている。</p> <p>(思・判・表) 器械・器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。</p> <p>(主学) 簡単な合図や指示に従って、器械・器具を使っての遊びをしようとしている。</p>	<p>器械・器具を使っての遊び②</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サークル運動をしよう</li> </ul>	<p>・集合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備体操</li> <li>・サークル運動</li> <li>i 跳び箱上からジャンプ</li> <li>ii マット上を転がる</li> <li>iii マット上で前転</li> <li>iv 平均台上を歩く</li> <li>v トランポリン</li> <li>vi 跳び箱を跳ぶ</li> </ul> <p>・感想発表</p>	<p>生: 「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」</p> <p>国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」</p> <p>算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」</p>
	3月	4	<p>(知及技) 教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かすことができる。 (Ⅰ段階Fア)</p> <p>(思・判・表力) 音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現することができる。 (Ⅰ段階Fイ)</p> <p>(学・人) 簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとする。 (Ⅰ段階Fウ)</p>	<p>(知・技) 教師と一緒に、音楽の流れている場所で楽しく体を動かしている。</p> <p>(思・判・表) 音楽の流れている場所で体を動かすことの楽しさや心地よさを表現している。</p> <p>(主学) 簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとしている。</p>	<p>表現遊び①</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンスをしよう</li> </ul>	<p>・集合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備体操</li> <li>・ダンス</li> <li>i 設定ダンス 動物曲、流行曲</li> <li>ii 自由ダンス</li> </ul> <p>・感想発表</p>	<p>生: 「きまり」「いろいろな遊び」「人との関わり」</p> <p>国: 「話してみよう①②」「ものの名前を学ぶ」</p> <p>算数: 「数えよう、比べよう」「なんばんめ」</p>
留意点 引継等							
評価方法		<p>・三観点の確認　・授業に対する取り組み姿勢　・実技</p>					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
35	7人		

年間目標		道徳的諸価値の理解を基に、人間としてのよりよい生き方について考えながら他者とともにによりよく生きるための道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育む。				
日	月	時数	目標	主題名	活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学期	4月	3	挨拶の大切さに気づき、場に応じた言葉づかいや気持ちのよい挨拶をしようとする。また、挨拶の仕方について体験的に学ぶことをとおして、時と場合に応じた挨拶の仕方を理解し、教師と一緒に考え、日常生活のさまざまな場面で実践しようとする。	【B 礼儀】 ・挨拶の相手 ・挨拶の仕方	・知らない人(来訪者)にも挨拶をすることの大切さについて、自分との関わりで考えること。 ・礼儀正しい挨拶の仕方を理解し、時と場合に応じて実践しようすることについて、自分との関わりで教師と一緒に考えること。	生活 「人との関わり いろいろな人に気持ちを伝えよう」 国語 「かんげいかい」 特別活動 「学年・学級開き」 「頑張ろう会」
	5月	3	家族の愛情や家族の一員としての役割について教師と一緒に考え、家族に対する愛情をいっそう深め、積極的に家族と関わり、生活しようとする。 (知及技) (思判断力) (学・人) 日頃からお世話になっている全ての人に感謝の気持ちをもち、伝えることの大切さについて教師と一緒に考え、日常生活のさまざまな場面で感謝の気持ちを表そうとする。	【C 家族愛、家庭生活の充実】 ・家族のために ・家族の一員として 【B 感謝】 ・家族への感謝 ・周囲への感謝	・家族の愛情を受け止め、家族のためにできることをすんで行おうとすることについて、教師と一緒に考えること。 ・お世話になっている身近な人々に対して感謝の気持ちを伝えることの意義や大切さについて教師と一緒に考えること。 ・日頃からお世話になっている身近な人々に対してどのような態度で接したり、どのような言葉かけをしたりすればよいか、また家族などの身近な人々からの愛情に対して感謝の気持ちをもつことの大切さについて教師と一緒に考えること。	生活 「いろいろな人に気持ちを伝えよう」 国語 「くわしくはなそう」
	6月	4	みんなの行動について教師と一緒に考えることをとおして、仲間はずれをしないことの大切さを理解し、誰に対しても公正、公平に接しようとする。	【C 公正、公平、社会正義】 ・分け隔てなく	・自分のクラスでも起りかねない問題として捉え、「なかまはずれ」が起こらないようにするために、どのようにしていくのかがよいかについて、教師と一緒に考えること。	生活 「人との関わり いろいろな人に気持ちを伝えよう」 国語 「役割をもって伝えよう」
	7月	2	規則正しい生活や周りの人に対する態度について教師と一緒に考え、わがままな行動をせず、正しい生活態度で過ごし、周りの人に迷惑をかけないようにしようとする。また、物の大切さについて気づき、わがままをせず、節度のある生活を送ろうとする。	【A 節度、節制】 ・生活を見直す ・物を大切に	・わがままをせず、規則正しい生活を送ることの大切さに気づき、これからどのようにすればよいかについて、教師と一緒に自分との関わりで考えること。 ・物を大切にすることの価値に気づき、物を大切にすることについて、教師と一緒に自分との関わりで考えること。	生活 「基本的生活習慣①自分からやってみよう②予定を考えた毎日の生活」 国語 「おじいさんとねずみのはなし」 「お店の人に聞いてみよう ・かいもの」 特別活動 「頑張った会」
	9月	3	教師と一緒に考え、友達や自分に対する理解を深め、自分のよさを実感し、自分の長所を伸ばそうとする。	【B 友情、信頼】 ・友達の気持ちになって ・友達の立場になって	・友達との関わりの中で、自分の特徴やよさを確かめ、伸ばそうとすることについて、教師と一緒に自分との関わりで考えること。	生活 「人との関わり ①いろいろな人に気持ちを伝えよう」 国語 「はなしをしよう」 「演じてみよう ・さんびきのこぶた」 特別活動 「頑張ろう会」 「ここからわーく」 「友だち関係」

2 学 期	10月	4	言葉の大切さを理解し、教師と一緒に考え、相手が笑顔になるような言葉を使おうとする。	【A 個性の伸長】 ・よさを伸ばす	・相手にと言われて嬉しい言葉のよさに気づき、言葉の大切さについて教師と一緒に自分との関わりで考えること。	生活 「人との関わり ①いろいろな人に気持ちを伝えよう」 国語 「はなしあいをしよう」
	11月	4	自ら働くことのよさや楽しさについて教師と一緒に考え、すすんでみんなのために働くことをする。	【C 勤労、公共の精神】 ・楽しく働く	・みんなのために働くということについて、教師と一緒に考えること。 ・みんなのために働くことのよさに気づき、すすんで仕事をしようとすることについて、教師と一緒に考えること。	生活 「役割 ①自分の役割に取り組もう」 国語 「はなしあいをしよう」 特別活動 「修学旅行事前学習」
	12月	3	約束やきまりの大切さに気づき、きまりを守って生活しようとすると。また、体験的に学ぶことをとおして、約束やきまりの大切さに気づき、教師と一緒に考え、みんなが使うものやみんなのものを大切にしようとする。	【C 規則の尊重】 ・きまりを守って ・みんなのものを大切に	・楽しく遊ぶためにも約束やきまりが必要であることについて、教師と一緒に自分との関わりで考えること。 ・みんなが使うものを大切にすることについて、教師と一緒に自分との関わりで考えること。	生活 「きまり ①マナーを守って行動しよう」 国語 「お店の人聞いてみよう ・かいもの」 特別活動 「頑張った会」 特別活動
3 学 期	1月	3	物事のよいことと悪いことについて教師と一緒に考え、よいと思うことをすすんで行おうとする。	【A 善惡の判断、自律、自由と責任】 ・よいことをすすんで ・心の強さ	・善惡を判断することの大切さを理解し、正しいことを自らすんでしまうことについて、教師と一緒に考えること。	生活 「基本的生活習慣 ①自分からやってみよう」 国語 「説明文を読もう ・のりもの、花」 特別活動 「頑張ろう会」
	2月	4	自分の命が多くの人によって大切にされ、支えられていることについて教師と一緒に考え、命を大切にして生活しようとする。身近な自然や生き物に対する興味・関心を高め、自然や動植物を大切にしようとするとともに、身近な自然の中で楽しく遊んだり、植物を育てたり、動物と接したりして、優しい心で自然と触れあおうとする。	【D 生命の尊さ】 ・私たちの命 命を見つめる 【D 自然愛護】 ・自然に親しむ ・自然とふれ合う	・自分の命は多くの人によって大切にされ、支えられていることについて教師と一緒に考えること。 ・自然や動植物に親しむことの大切さや、身近な自然の中で楽しく遊んだり、植物を育てたり動物に接したりして、優しい心で自然とふれ合うことについて教師と一緒に考えること。	生活 「生き物や自然の特徴を知ろう」 国語 「うさぎとかめ」
	3月	2	地域のよさについてできるだけ自分で考え、国や郷土に親しもうとする。  いろいろな国々の国旗や国歌にこめられた思いなどについて教師と一緒に考えることをとおして、国旗や国歌に対する考え方を深め、他国に対する理解や親しみをもどうとする。	【C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度】 ・国やふるさとのよさ 【C 國際理解、国際親善】 ・世界の国々	・国や郷土の文化や生活について教師と一緒に考えることができ る。 ・国や郷土の文化や生活のよさについて、教師と一緒に考えることができ る。 ・国旗にこめられた意味とその大切さについて教師と一緒に考え ること。 ・国旗や国歌の大切さについて、教師と一緒に考えること。	生活 「「社会の仕組みと公共施設 ②地域について調べよう」 国語 「ひらがなをかいてみよう」 「ブレーメンの町のおはなし」
留意点 引継等		※児童の実態に応じて、単元の入れ替えをする場合もある。				
評価方法		・授業に対する取り組み姿勢　・課題の処理意欲・態度　・理解度・習得度　・行動観察				

## 令和7年 小学部 6年 (Ⅱ課程B) 外国語活動 年間指導計画 (シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
35	7人		Let's Try! 1.2

年間目標	(知及び技) 知識及び技能		外国語を用いた体験的な活動を通して、日本語と外国語の音声の違いなどに気付き、外国語の音声に慣れ親しむことができる。				
	(思判断力) 思考力、判断力、表現力等		身近で簡単な事柄について、外国語に触れ、自分の気持ちを伝え合う力の素地を養う。				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、進んでコミュニケーションを図ることができる。				
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学 期	4月	3	(知及技) いろいろな場面に応じた挨拶の表現に慣れ親しむ。【(1)(ア)】 (思判断力) 表情やジェスチャー等を交えて挨拶をし合う。【(3)①ア(ア)】 (学・人) 会話の中での様々な挨拶に慣れる。	(知・技) 英語の挨拶表現を活用しようとしている。 (思・判・表) 表情やジェスチャー等を交えて表現している。 (主学) ジェスチャーや表情等で挨拶しようとしている。	挨拶をして友だちになろう Hello, Hi, Goodbye, See you, Let's start English class.  That's all for today.  ごきげんいかが? How are you? I'm~ fine, good, hungry, tired	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ②アクティビティ ・英語の挨拶をして、名刺をわたそう ・イースターエッグを探そう ・友達とごきげんいかが?を聞きあおう ③フォニックス ④ダンス 「Hello!」 Super Simple Songs	生「人との関わり」 国「役割をもって伝えよう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」
	5月	3	(知及技) 自分の事を伝える英語の表現に慣れ親しむ。【(2)ア】 (思判断力) 表情やジェスチャー等を交えて自己紹介をする。【(3)②ア(イ)】 (学・人) 表情やジェスチャー等を交えて自分の名前や年齢を英語で伝えようとする。	(知・技) 自分の事を伝える表現に慣れ親しむことができる。 (思・判・表) 表情やジェスチャー等を交えて相手に伝わるように表現している。 (主学) 表情やジェスチャー等を交えて自分の名前や年齢を英語で伝えようとしている。	自己紹介をしよう What is your name?  My name is Taro. I'm~ (名前) I'm~ (年齢)  one, two, three, four, five, six, seven, eight, nine, ten, eleven, twelve, thirteen,  Nice to meet you.	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「数字のうた」 ②アクティビティ ・友達や先生と自己紹介をしよう ・ポールパスゲーム 音楽が止まって、ポールを持っている人が自己紹介をする。 ③フォニックス ④ダンス 「Hello!」 Super Simple Songs	生「人との関わり」 国「役割をもって伝えよう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」
	6月	4	(知及技) 曜日の英語での言い方や、曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。【(2)ア】 (思判断力) 自分の好きな曜日を身振りを交えて伝えることができる。【(3)②ア(ア)】 (学・人) 表情やジェスチャー等を交えて曜日を英語で伝えようとする。	(知・技) 英語で曜日を話したり、答えたりしている。 (思・判・表) 自分の好きな曜日を伝える際、身振りを交える等表現している。 (主学) 表情やジェスチャー等を交えて曜日を英語で伝えようとしている。	今日は何曜日? Monday, Tuesday, Wednesday, Thursday, Friday, Saturday, Sunday  What day is today? I like Friday.  Days of the week	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「Days Of The Week Song」 Super Simple Songs ②アクティビティ ・ポールパスゲーム 音楽が止まって、ポールを持っている人が好きな曜日を伝える。 ③フォニックス ④ダンス 「Head Shoulders Knees&Toes」	生「人との関わり」 国「長音促音を読んでみよう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」

2 学 期	7月 2	<p>(知及技) 外来語とそれが由来する英語の表現に慣れ親しむ。【(2)イ】          (思判表力) 身の回りの物について、身振りを交えて答える。【(3)②ア(ア)】          (学・人) 外国語を通して、外国語のその背景にある文化の多様性に触れ、表情やジェスチャー等を交えてコミュニケーションを図ろうとする。</p>	<p>(知・技) 外来語とそれが由来する英語の表現に慣れ親しむことができる。          (思・判・表) 身の回りの物について、身振りを交えて表現しようとしている。          (主学) 大まかに外国の文化について知り、表情やジェスチャー等を交えてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>	<p>これなあに？          (身の回りの物)          (Apple, Strawberry, Cherry, Grape, Peach, Watermelon, Lemon, Melon, Pineapple, Banana)</p> <p>What is this?          That is a banana.</p>	<p>①歌          • 「Hello song」          • 「Goodbye song」          • 「What's this? Song」          Grit for Kids          ②アクティビティ          • シルエットクイズ          • 神経衰弱ゲーム          カードが当たったら、そのカードの単語を発音する。          • 3ヒントゲーム          ③フォニックス          ④ダンス          「Head Shoulders Knees&amp;Toes」</p>	<p>生「人の関わり」          国「お店の人に聞いてみよう」          音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」</p>
	9月 3	<p>(知及技) 色や食べ物の英語の表現に慣れ親しむ。          【(2)イ】          (思判表力) 色や食べ物について、何が好きか身振りを交えて答える。【(3)②ア(ア)】          (学・人) 自分の好みを身振りを交えて簡単な英語の表現で紹介しようとする。</p>	<p>(知・技) 色や食べ物の英語の表現に慣れ親しむことができる。          (思・判・表) 色や食べ物について、何が好きか身振りを交えて表現しようとしている。          (主学) 自分の好みを身振りを交えて簡単な英語の表現で紹介しようとしている。</p>	<p>好きなものはなあに？          (色、食べ物)          red, blue, green, black, white, pink, yellow, orange          What color do you like?          I like ~          icecream, rice, fish, spaghetti          What food do you like?          I like ~</p>	<p>①歌          • 「Hello song」          • 「Goodbye song」          • 「What color do you like?」 ABCタウン          ②アクティビティ          • 英語でかるた          色や食べ物カードをかるたカードに見立てて活動する。          • よく聞いてカラーボールをとろう          ③フォニックス          ④ダンス          「Walking Walking」          Super Simple Songs</p>	<p>生「人の関わり」          国「お店の人に聞いてみよう」「説明文を読もう」          音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」</p>
	10月 4	<p>(知及技) いろいろな遊びの英語の表現に慣れ親しむ。【(1)イ(ア)】          (思判表力) 遊びについて、何が好きか身振りを交えて答える。【(3)②ア(ア)】          (学・人) 自分の好きな遊びを身振りを交えて簡単な英語の表現で紹介しようとする。</p>	<p>(知・技) 日本語と英語の音声の違いに慣れ親しむことができる。          (思・判・表) 遊びについて、何が好きかどうかを身振りを交えて答える等工夫している。          (主学) 自分の好きな遊びを身振りを交えて簡単な英語の表現で紹介しようとしている。</p>	<p>好きなものはなあに？          (いろいろな遊び)          soccer, baseball, running, swimming          What play do you like?          I like soccer.          ハロウィンを楽しもう          ghost, witch, spider</p>	<p>①歌          • 「Hello song」          • 「Goodbye song」          • 「ハロウィンソング」          ②アクティビティ          • ジェスチャーゲーム          リーダーと同じジェスチャーをしたらアウト(おばけ、魔女、くも)          • かぼちゃの福笑い          • 英語でフルーツバスケット(色、食べ物)          ③フォニックス          ④ダンス          「Walking Walking」          Super Simple Songs</p>	<p>生「人の関わり」          国「話し合いをしよう」          音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」</p>
	11月 4	<p>(知及技) 動きの言葉の英語の表現に慣れ親しむ。          【(2)イ】          (思判表力) 絵をみて、相手に伝わるように身振りを交えて答える。          【(3)②ア(ア)】          (学・人) 表情やジェスチャー等を交えて動きの言葉を英語で伝えようとしている。</p>	<p>(知・技) 動きの言葉の表現に慣れ親しむことができる。          (思・判・表) 絵をみて、相手に伝わるように身振りを交える等工夫している。          (主学) 表情やジェスチャー等を交えて動きの言葉を英語で伝えようとしている。</p>	<p>動いてみよう          (速く、ゆっくり)          walk, jump, stop, sit, run, fast, slowly, go          clap, stomp, shake, jump, touch</p>	<p>①歌          • 「Hello song」          • 「Goodbye song」          • 「Action song」          • 「Walking Walking」          ②アクティビティ          • だるまさんが〇〇 walk, jump, stop, sit, run, fast, slowlyを聞き分け、動く。          ③フォニックス          ④ダンス          「きらきら星」</p>	<p>生「人の関わり」          国「演じてみよう」          音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」</p>

3 学 期	12月	3	(知及技) 外国の文化を知り、慣れ親しむ。【(1)イ(1)】 (思判断力) なじみのある言葉で伝えたり、なじみのある歌の英語版でダンスを踊ったりする。【(3)②ア(7)】 (学・人) 外国語を通して、外国語のその背景にある文化の多様性をに触れ、表情やジェスチャー等を交えてコミュニケーションを図ろうとする。	(知・技) 外国の文化を知り、慣れ親しむことができる。 (思・判・表) なじみのある言葉で伝えたり、なじみのある歌の英語版でダンスを踊ったりして表現している。 (主学) 大まかに外国の文化について知り、表情やジェスチャー等を交えてコミュニケーションを図ろうとしている。	クリスマスだよ merry christmas, cake, candle, Santaclaus, present, December, reindeer	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「Jingle Bell」 ・「Hello Reindeer, Goodbye Snowman」 Super Simple Songs ②アクティビティ ・ジェスチャーゲーム リーダーと同じジェスチャーをしたらアウト (クリスマスに関する) ・英語でフルーツバスケット(クリスマスに関する単語) ③フォニックス ④ダンス 「きらきら星」	生「人の関わり」 国「図書室に行ってみよう」 音「季節の歌を歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」			
				(知・技) 身の回りにはアルファベットの文字で表されているものがたくさんあることに気付くことができる。 (思・判・表) 相手に伝わるように工夫しながら自分の姓名の頭文字を表現している。 (主学) 身の回りのアルファベットの文字を体で表現しようとしている。	アルファベットとなかよし (ABCD)	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「ABC song」 ②アクティビティ ・英語でかるた アルファベットカードでかるたをする。 ・よく聞いて身体表現しよう (T, O, I, L, M, S, V, X, H)など ③フォニックス ④ダンス 「Baby Shark」	生「人の関わり」 国「標識を読んでみよう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」			
				(知・技) 家族を表す英語の表現に慣れ親しむ。【(2)イ】 (思判断力) 身近な人について、相手の働きかけに応じようとする。【(3)②ア(1)】 (学・人) 家族を表す単語を話そうとしたり、身体で表現しようとしたりする。	(知・技) 家族を表す英語の表現に慣れ親しむことができる。 (思・判・表) 身近な人について、注目して見聞きしようとしている。 (主学) 家族を表す単語を話そうとしたり、身体で表現しようとしたりしている。	この人はだれ? (家族の紹介)  mother, father, brother, sister  Who is this? This is my mother.  Who are you? I'm~	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「ABC song」 ②アクティビティ ・ポイントゲーム よく聞いて、絵カードを指さすゲーム(1人~複数人) ・絵本の読み聞かせ 「うちのかぞく」 ③フォニックス ④ダンス 「Baby Shark」	生「人の関わり」 国「文を書こう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」		
				(知・技) 日課を表す表現に慣れ親しむ。【(2)イ】 (思判断力) 身近で簡単な事柄について、相手の働きかけに応じようとする。【(3)②ア(7)】 (学・人) 外国語を通して、外国語のその背景にある文化の多様性をに触れ、表情やジェスチャー等を交えてコミュニケーションを図ろうとする。	(知・技) 日課を表す表現に慣れ親しむことができる。 (思・判・表) 身近で簡単な事柄について、注目して見聞きしようとし、相手の働きかけに応じようと考えている。 (主学) 大まかに外国の文化について知り、表情やジェスチャー等を交えてコミュニケーションを図ろうとしている。	私の1日を紹介しよう wake up, eat, go, study, sleep, wash  I wake up. I go to school. I take a bath.	①歌 ・「Hello song」 ・「Goodbye song」 ・「ABC song」 ②アクティビティ ・シルエットクイズ ・神経衰弱ゲーム カードが当たったら、そのカードの単語を発音する。 ③フォニックス ④ダンス 1年間のダンスの中から選択	生「人の関わり」 国「推敲して発表しよう」 音「みんなで歌おう」「音楽に合わせて踊ろう」		
留意点 引継等			<p>※「ほしいものは何かな？」Let's Try ! 2 (Unit 7)</p> <p>※児童の実態に応じて、単元の入れ替えをしたり、扱う題材(動物、野菜)を追加・変更することがある。</p>							
評価方法			<p>・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・行動観察</p> <p>・課題の処理意欲・態度 ・理解度・習得度</p>							

## 令和7年 小学部 6年 (Ⅱ課程B) 特別活動 年間指導計画 (シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
35	7人		

年間目標		(知及び技) 知識及び技能		話し合い活動の過程において、自分の気持ちを発表したり、他者の話をきいたりすることができるようになります。			
		(思判断力) 思考力、判断力、表現力等		基本的な生活習慣、約束やさまを守ることの大切さに気づき、自ら考えて行動する力を養う。			
		(学・人) 学びに向かう力、人間性		様々な集団での学習に参加でき、望ましい人間関係を築くことができるようになります。			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
Ⅰ 学 期	4月	3	①教師と一緒に、学年・学級の友達や教師について知り、仲良くしようとすることができる。(知・技)  ②教師と一緒に自分たちのことを知ってもらい、他学年の友達と仲良くしようとする気持ちを持つことができる。(思・判・表)	(知・技) ・教師と一緒に、学年・学級の友達や教師について知ることができる。 (思・判・表) ・教師と一緒に友達や教師と仲良くしようとする気持ちを表現している。 (主学) ・教師と一緒に友達や教師と仲良くしようとしている。	①学年・学級開き ・学年、学級紹介、自己紹介 (1)	①学年・学級紹介、自己紹介 ・個人・学級の目標決める。 ・係・当番を決める。	○国 A・聞く・話す 「役割をもって伝えよう」 ○算 A・数量の基礎 「10といくつ」 ○生 愛 ・人との関わり 「・いろいろな人に気持ちを伝えよう」 力・役割「・自分の役割に取り組もう」
	5月	3	①教師と一緒に自分たちのことを知ってもらい、他学年の友達と仲良くしようとする気持ちを持つことができる。(思・判・表)	(知・技) ・教師と一緒に、自分たちのことについて知ることができる。 (思・判・表) ・教師と一緒に他学年の友達と仲良くしようとする気持ちを表現している。 (主学) ・教師と一緒に他学年の友達と仲良くしようとしている。	①学年紹介 (1) ・児童集会のビデオを作ろう。見よう。	①児童集会に向けて学年の紹介ビデオを作る。見る。	○国 A・聞く・話す 「役割をもって伝えよう」 ○算 A・数と計算 「10といくつ」 ○音 A・表現 「音楽に合わせて踊ろう」 ○生 愛・人との関わり 「・いろいろな人に気持ちを伝えよう」 力・役割「・自分の役割に取り組もう」
	6月	4	①教師と一緒に話し合いを行い、計画を立て実施することができる。(知・技) ②教師と一緒に不審者に出会ったときの対応について知ることができる。(知・技)	(知・技) ・教師と一緒に話し合いをすることができる。 ・教師と一緒に不審者に出会ったときの対応について知ることができる。 (思・判・表) ・教師と一緒にお楽しみ会の内容を選んでいる。 ・教師と一緒に不審者に出会った時の対応についてイラストなどを見て正しい対応を選んでいる。 (主学) ・教師と一緒にお楽しみ会を実施しようとしている。 ・教師と一緒に実際に大声を出したり、周囲の人に助けを求めたりしようとしている。	①お楽しみ会を計画しよう (1) ・遊び大会やクッキング ②不審者対応避難訓練 (1) ・事後学習  ここからわーく ・生命の安全教室	①話し合いの進め方を確認する。 ・楽しみ会を計画、立案し、友達と協力して活動する。 ②動画や視覚教材を見て、自分の身を守る方法について知る。 ・実際に大きな声を出したり、周囲の人に助けを求める練習をしたりして、不審者へに出会った時の対応の仕方を知る。	○国 A・聞く・話す 「リズムに親しもう」 B・書く 「長音、促音を読んでみよう」 ○算数A・数量基礎 「しらべよう」 B・測定「「かさ」をはかろう」 ○生 イ・安全 「・安全について考えてみよう」 キ・手伝い・仕事 「・自分から進んで係活動をしよう」

2 学期	7月	2	<p>①教師と一緒に自分たちのことを知ってもらい、他学年の友達と仲良くしようとする気持ちを持つことができる。（思・判表）</p> <p>②教師と一緒に自分の頑張ったことを振り返ることができる。（主学）</p> <p>・教師と一緒に夏休みの過ごし方について、できるだけ自分で考えることができ。（思・判・表）</p>	<p>(知・技)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師と一緒に児童集会のビデオを作ったり、見たりすることができます。</li> <li>・教師と一緒に自分の頑張ったことを振り返ることができます。（思・判・表）</li> <li>・教師と一緒に学年の事を知ってもらおうと身振りや簡単な言葉で表現している。</li> <li>・教師と一緒に夏休みの過ごし方について考えている。（主学）</li> <li>・教師と一緒に他学年の友達と仲良くしようとしている。</li> <li>・教師と一緒に夏休みにやりたいことを発表しようとしている。</li> </ul>	<p>①学年紹介（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童集会のビデオを作ろう。見よう。</li> </ul> <p>②学期頑張った会（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人目標振り返り</li> <li>・夏休みの過ごし方について</li> <li>・ここからわーく</li> <li>・プライベートゾーン</li> </ul>	<p>①児童集会に向けて学年の紹介ビデオを作る。見る。</p> <p>②個人目標の振り返り。キャリアパスポート活用。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休みの過ごし方についての話を聞く。やりたいことの発表。</li> </ul>	<p>○国 A・聞く・話す 「お店の人に聞いてみよう」 B・書く 「長音、促音を読んでみよう」 ○算 A・数量の基礎 「金銭」</p> <p>○生 イ・安全 「・安全について考えてみよう」 ア・基本的生活習慣 「・自分からやってみよう」</p>
			<p>①教師と一緒に2学期の学習内容についての話を聞き、できるだけ自分で考え、見通しを持つことができる。（知）</p> <p>②教師と一緒に自分たちのことを知ってもらい、他学年の友達と仲良くしようとする気持ちを持つことができる。（思・判・表）</p> <p>③教師と一緒に自分なりにめあてを持ち、期待感を持って取り組む。</p>	<p>(知・技)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師と一緒に2学期の学習や行事について知ることができます。</li> <li>・教師と一緒に運動会の内容や係について知ることができます。（思・判・表）</li> <li>・教師と一緒に2学期に頑張りたいことを選んでいる。</li> <li>・教師と一緒に運動会の振り返りを行い、簡単な言葉や身振りで感想発表している。</li> </ul>	<p>①2学期頑張ろう会（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期の学習、行事について知ろう</li> </ul> <p>②学年紹介（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童集会のビデオを作ろう。見よう。</li> </ul>	<p>①2学期頑張ろう会で2学期の行事や学習についての話を聞く。</p> <p>②児童集会に向けて学年の紹介ビデオを作る。見る。</p>	<p>○国 A・聞く・話す 「演じてみよう」 B・書く 「家の中でカタカナ」</p> <p>○算 A・数量の基礎 「位置を表す言葉」 A・数と計算 「形をつくろう」</p> <p>○音 A・表現 「まつりを楽しもう」</p> <p>○生 ウ・日課・予定 「・予定を考えた毎日の生活」 オ・人との関わり 「・いろいろな人に気持ちを伝えよう」 カ・役割「・自分の役割に取り組もう」</p>
			<p>①教師と一緒に宿泊学習の目的を意識しながら、できるだけ自分で考えて、日程、場所、活動内容についての見通しを持つことができる。（思・判・表）</p> <p>②教師と一緒に公共機関を使うときのルールやマナー、役割などについて考えることができる。（思・判・表）</p>	<p>(知・技)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師と一緒に修学旅行の日程、場所、活動内容について知ることができます。（思・判・表）</li> <li>・教師と一緒に公共機関を使う時のルールやマナー、役割などについて考えている。（主学）</li> <li>・教師と一緒に自分のことは自分でしようと取り組んでいる。</li> </ul>	<p>①修学旅行（3）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前・事後学習（6年生）</li> </ul>	<p>①日程、活動内容、公共機関を使う時のルールやマナー、係活動等について学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・しおり作成、読み合わせ。</li> </ul>	<p>○国 A・聞く・話す 「話し合いをしよう」 B・書く 「ひながなをかこう カタカナをかこう」</p> <p>○算 A・数量の基礎 「時計の読み方」</p> <p>○音 A・表現 「音楽に合わせて身体を動かそう」</p> <p>○体 G・保健 「・自分の身体」</p> <p>○生 ウ・日課・予定 「・予定を考えた毎日の生活」 ケ・きまり・マナーを守って行動しよう」 ア・基本的生活習慣 「・自分からやってみよう」</p>

11月	4	<p>①教師と一緒に自分たちのことを知ってもらい、他学年の友達と仲良くしようとする気持ちを持つことができる。（思・判・表）</p> <p>②教師と一緒に情報化社会における自分の責任や義務について、ネットやスマートを安全で便利に使うことができる。（知・技）</p> <p>③教師と一緒に地震津波が起きた場合の避難の仕方について知ることができる。（知・技）</p>	<p>（知・技）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師と一緒にネットやスマートとの付き合い方について知ることができる。</li> <li>・教師と一緒に地震津波が起きた場合の避難の仕方について知ることができる。（思・判・表）</li> <li>・教師と一緒にネットやスマートを安全に便利に使うための方法について考えている。</li> <li>・教師と一緒に机の下に隠れる練習をしたり「おはしもち」が表す言葉を表現している。</li> </ul>	<p>①学年紹介（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童集会のビデオを作ろう。見よう。</li> <li>②ネットやスマートの付き合い方（1）</li> <li>・スマートの使い方について知ろう。</li> <li>③地震津波避難訓練（1）</li> <li>・事後学習</li> </ul>	<p>①宿泊学習・修学旅行の発表をする。紹介ビデオを作る。見る。</p> <p>②新聞等を活用し、身近に潜むネットやスマートの危険性や身体への影響について知る。</p> <p>・安全に便利に使うためには、どのような方法が良いか話し合う。</p> <p>③机の下に隠れる練習をしたり、「お・は・し・も・ち」について確認したりする。</p>	<p>○国 A・聞く・話す 「役割をもって伝えよう」「説明文を読もう」 B・書く 「ひながなをかこう カタカナをかこう かん字をかこう」</p> <p>○算 A・数と計算 「くらべてみよう」</p> <p>○生 ウ・日課・予定 「・予定を考えた毎日の生活」</p> <p>イ・安全「・安全について考えてみよう」 ケ・きまり「・マナーを守って行動しよう」</p>
		<p>①教師と一緒に自分で頑張ったことを振り返り発表することができる。（思・判・表）</p> <p>②教師と一緒に話し合いを行い、計画を立て実施することができる。（思・判・表）</p>	<p>（知・技）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師と一緒に2学期に頑張ったことを振り返ることができる。</li> <li>・教師と一緒にお楽しみ会について話し合い、計画を立てることができる。（思・判・表）</li> <li>・教師と一緒に身振りや簡単な言葉で2学期に頑張ったことを表している。</li> <li>・教師と一緒にお楽しみ会の内容を選んでいる。</li> </ul>	<p>①2学期頑張った会（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人目標振り返り</li> <li>②お楽しみ会を計画しよう（1）</li> <li>・遊び大会やクッキング</li> </ul> <p>ここからわーく エイズデー（感染症予防、咳エチケット、手洗い）</p>	<p>①個人目標の振り返り。キャリアパスポート活用。2学期頑張った会で発表する。</p> <p>②話し合いの進め方を確認する。</p> <p>・楽しみ会を計画、立案し、友達と協力して活動する。</p>	<p>○国 A・聞く・話す 「役割をもって伝えよう」「話したいをしよう」 B・書く 「文をかこう」</p> <p>○算 A・数と計算 「「かさ」をはかろう」 C・測定 「時計の読み方」</p> <p>○音 A・表現 「音楽に合わせて身体を動かそう」</p> <p>○生 ウ・日課・予定 「・予定を考えた毎日の生活」</p> <p>キ・手伝い・仕事 「・自分から進んで係活動をしよう」 ア・基本的生活習慣 「・自分からやってみよう」</p>
		<p>①①教師と一緒に2学期の学習内容についての話を聞き、できるだけ自分で考え、見通しを持つことができる。（知・技）</p> <p>②教師と一緒に自分たちのことを知ってもらい、他学年の友達と仲良くしようとする気持ちを持つことができる。（主学）</p> <p>③教師と一緒に児童会役員の心得などを知り、児童会への関心を高める。（知・技）</p> <p>・教師と一緒に児童会役員として、頑張って欲しい人を応援することができる。（思・判・表）</p> <p>④教師と一緒に火災が起きた場合の避難の仕方について知ることができる。（知・技）</p> <p>⑤教師と一緒に見通しを持ち、友達と協力して演目を成功させようとする気持ちを持つことができる。（主学）</p>	<p>（知・技）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師と一緒に児童会役員の心得などについて知ることができます。</li> <li>・教師と一緒に火災が起きた場合の避難の仕方について知ることができます。</li> <li>・教師と一緒に学習発表会について知ることができます。（思・判・表）</li> <li>・教師と一緒に児童会役員として、頑張って欲しい人を選んでいる。</li> <li>・教師と一緒に煙を吸わないように避難する練習をしたり、「おはしもち」が表す言葉を簡単な言葉や身振りで表現している。</li> <li>・教師と一緒に演目を表現している。</li> </ul>	<p>①3学期頑張ろう会（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3学期の学習、行事について知ろう</li> <li>②学年紹介（1）</li> <li>・児童集会のビデオを作ろう。見よう。</li> <li>③児童会選挙（1）</li> <li>・事前 火災避難訓練（1）</li> <li>・事後学習</li> </ul>	<p>①3学期頑張ろう会で3学期の行事や学習についての話を聞く。</p> <p>②児童集会に向けて学年の紹介ビデオを作る。見る。</p> <p>③児童会役員選挙について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学年選挙</li> <li>④煙を吸わないように避難する練習をしたり、「お・は・し・も・ち」について確認したりする。</li> <li>⑤家族に感謝の言葉を伝える。</li> <li>・学習発表会について話を聞く。</li> <li>・頑張りたいことを発表する。振り返り。</li> </ul>	<p>○国 A・聞く・話す 「昔話」 B・書く 「カタカナのリズムを感じよう」 C・読む 「標識を読んでみよう」</p> <p>○算 A・数と計算 「位置を表す言葉」 A・数の計算 「しらべよう」</p> <p>○音 A・表現 「いろいろな声で表現して遊ぼう」</p> <p>○生 イ・安全 「・安全について考えてみよう」 ウ・日課・予定 「・予定を考えた毎日の生活」</p> <p>ア・基本的生活習慣 「・自分からやってみよう」 オ・人との関わり 「・いろいろな人に気持ちを伝えよう」 カ・役割 「・自分の役割に取り組もう」</p>

3 学 期	2月 4	<p>①教師と一緒に成長の様子について知ることができます。（知・技） ②教師と一緒に自分たちのことを知ってもらい、他学年の友達と仲良くしようとする気持ちを持つことができます。（思・判・表）</p>	<p>（知・技） ・教師と一緒に成長の様子について知ることができます。 （思・判・表） ・教師と一緒に感謝の気持ちを簡単な言葉や身振りで表現している。</p>	<p>①学年紹介（1） ・児童集会のビデオを作ろう。見よう。</p>	<p>①児童集会に向けて学年の紹介ビデオを作る。見る。</p>	<p>○国語 A・聞く・話す 「げきしよう」 B・書く 「推敲して発表しよう」 ○算 A・数量の基礎 「絵や表にして計算しよう」 ○音 A・表現 「言葉のリズムで遊ぼう」 ○生 ウ・日課・予定 「・予定を考えた毎日の生活」 　　オ・人の間わり 「・いろいろな人に気持ちを伝えよう」 ○図 A・表現 「作ってみよう」</p>	
		<p>①教師と一緒にめあてを持ち、取り組むことができます。（知・技） ・感謝の気持ちを持って会に参加することができる。（思・判・表） ②教師と一緒に自分が頑張ったことを振り返り、発表することができる。（思・判・表） ③教師と一緒に話し合いを行い、計画を立て実施することができる。（思・判・表） ④教師と一緒に小学校生活を振り返り、自らの成長を認め自信を深めるとともに、中学校進学に向けて希望や目標をもつ。（主学）</p>	<p>（知・技） ・教師と一緒に会の内容や係分担について知ることができます。 ・教師と一緒に小学校と中学校の違いを知ることができます。 （思・判・表） ・教師と一緒に今まで関わってきた先生達に簡単な言葉や身振りで感謝の気持ちを表現することができます。 ・教師と一緒に中学校生活に向けた願いや目標を考えることができます。（主学） ・教師と一緒に感謝の気持ちを持って会に参加しようとしている。 ・教師と一緒に中学校進学に向けて希望や目標を持って取り組んでいる。</p>	<p>①6年生を送る会 ・会に参加する ②1年間を振り返ろう（1） ・1年間の振り返る ・個人目標振り返り ③お楽しみ会を計画しよう（1） ・遊び大会やクッキング ④もうすぐ中学生 ・中学生になっての目標を決める。（1）</p>	<p>①送る会の内容や係分担について話合い、めあてを持って活動する。 ・今まで関わってきた先生達に感謝の気持ちを伝える。 ②個人目標の振り返り。キャリアパスポート活用 ・5年生頑張った会に参加し1年間で頑張ったことを発表する。 ③話し合いの進め方を確認する。 ・楽しみ会を計画、立案し、友達と協力して活動する ④小学校と中学校生活の違いを知る ・小学校生活を振り返って自己評価を行うことで自分の成長に気づき、中学校生活に向けた願いや目標を考える。 ・卒業式に向けて気持ちを高め、自分なりのめあてをもつ。</p>	<p>○国 A・聞く・話す 「げきをしよう」 B・書く「推敲して発表しよう」 ○算 A・数量の基礎 「記録しよう」 A・数の計算「絵や表にして計算しよう」 ○音 A・表現 「声を合わせて歌おう、表現しよう」 ○生 ウ・日課・予定 「・予定を考えた毎日の生活」 　　キ・手伝い・仕事 「・自分から進んで係活動をしよう」 カ・役割「・自分の役割に取り組もう」 ア・基本的生活習慣 「・自分からやってみよう」</p>	
留意点 引継等							
評価方法		<p>・授業に対する取り組み姿勢　・理解度　・行動観察</p>					